



第 32 回

地球環境問題と人類の存続に関するアンケート

調査報告書

2023 年 9 月

公益財団法人 旭硝子財団



# 目 次

はじめに .....	1
I. 調査の概要 .....	2
II. 調査結果の概要 .....	3
III. 調査結果.....	4
III-1. 人類存続の危機に関する認識—環境危機時計® .....	4
III-1-1. 世界の環境危機時計® の時刻.....	5
III-1-2. 地球環境の変化を示す項目 .....	9
III-2. 環境問題への取り組みの改善の兆しに関する認識 .....	26
III-3. 持続可能な開発目標(SDGs)に関する認識.....	30
IV. おわりに.....	34
参考1： 環境に関する世界の主な出来事.....	35
V. データ集.....	36
VI. 調査票.....	47
参考2： 環境危機時刻の推移.....	49

## はじめに

本報告書は、当財団が1992年より実施している「地球環境問題と人類の存続に関するアンケート」の2023年の調査結果をまとめたものです。本年度も、より多くの方々へ環境問題の有識者による地球環境に関する現状認識をお伝えしたいと存じます。

2023年の環境アンケートの回答期間の4月、5月には、2020年に始まった新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)の世界的な流行もだいたい収束してきました。しかし、2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は依然として続いている状況でした。このような中で、残念ながら、去年よりアジアを中心に71件の減少となりましたが、1,805件(2022年は1,876件)もの回答をいただきました。大変お忙しい中、アンケートにご回答くださった世界中の多くの方にお礼を申し上げますとともに、今年も御報告が出来ることを嬉しく思います。

今年も環境危機時計<sup>®</sup>の時刻(環境危機時刻)が9時31分になりました。2018年と2020年に9時47分で時刻が最も進んでから、2021年には5分、2022年には7分、2023年にはさらに4分針が戻りました。本年はアジア、南米、西欧、アフリカ、中東と多くの地域で時刻が戻るなか、メキシコ・中米・カリブ諸国、東欧・旧ソ連では20分以上時刻が進みました。このうち東欧・旧ソ連では2年連続して時刻が進み、この結果には現在の世界の地政学的な要因が影響しているようにも思えます。

また、本年も2022年につづき、「生活者の環境危機意識調査」として一般の生活者を対象に日本を含む世界25か国で調査を実施しました。結果は弊財団のウェブサイトで公開いたしますので、世界の環境問題に関する有識者を対象とした本調査結果とあわせてご覧ください。

多くの方からの回答とともに、有意義なご意見やコメントも多数頂きました。

今年も、各国の回答者のコメントは弊財団のウェブサイトに掲載いたします。

<https://www.af-info.or.jp/questionnaire/result.html>

環境問題に関する有識者の生の声をぜひご覧ください。

われわれは、本環境アンケートを通じて環境問題に関わる人のみならず、より多くの方々に環境への関心を持って頂くことにより、地球環境問題の解決に微力ながら貢献することを切に願っております。今後とも皆様方からの貴重なご助言・ご指導を賜りますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

2023年9月

公益財団法人 旭硝子財団

## I. 調査の概要

調査時期 : 2023年4月から6月  
調査対象 : 世界各国の政府・自治体、NGO/NPO、大学・研究機関、企業、マス・メディア、民間等の環境問題に関する有識者（旭硝子財団保有データベースに基づく）  
送付数 : 29,729（海外 27,971 国内 1,758）  
回収数 : 1,805  
回収率 : 6.1%

表1 地域・組織別の回収結果

【地域】	回収数	構成比 (%)
日本	455	25.2
海外	1350	74.8
全世界 合計	1805	100.0
アジア（日本含む）	1180	65.4
オセアニア	44	2.4
北米	139	7.7
メキシコ・中米・カリブ諸国	47	2.6
南米	83	4.6
西欧	187	10.4
アフリカ	76	4.2
中東	19	1.1
東欧・旧ソ連	30	1.7
全世界 合計	1805	100.0
【組織】		
中央政府	90	5.0
地方自治体	106	5.9
大学・研究機関	653	36.2
NGO/NPO	325	18.0
企業	404	22.4
ジャーナリズム	27	1.5
その他	197	10.9
不明	3	0.2
全体合計	1805	100.0

\* 本報告書における分析の百分率のベースは、特に説明がない限り、単一回答の設問については回収票数、複数回答の設問については有効回答の延回答件数を使用している。

\* 数値は小数点第1位もしくは第2位を四捨五入してある。

\* 延回答件数ベース：回収票数ではなく、その質問に対してなされた回答の延件数を基数とする。

## Ⅱ．調査結果の概要

### Ⅱ-1．人類存続の危機に関する認識—環境危機時計<sup>®</sup>

- ・世界の環境危機時計の時刻は2011年以来、進む傾向にあったが、2021年から3年連続で時計の針が戻って9時31分になった。
- ・世界各地の環境危機時計の時刻を見ると、昨年と比べ、南米、西欧、中東では10分以上針が戻ったが、メキシコ・中米・カリブ諸国、東欧・旧ソ連で20分以上針が進んだ。
- ・日本の環境危機時計の時刻は9時31分となり昨年と比べ針が2分戻った。
- ・世界全体の環境危機時計の時刻を決定する際に選ばれた「地球環境の変化を示す項目」は、選択率が高い順に、「気候変動 (30%)」、「生物圏保全性 (生物多様性)(13%)」、「社会、経済と環境、政策、施策 (12%)」。
- ・世界全体の「地球環境の変化を示す項目」を環境危機時計の時刻順に並べると、「生物圏保全性 (生物多様性) 」(9時59分) が最も進んでいる。この時刻は昨年の9時43分から16分進んだ。

### Ⅱ-2．環境問題への取り組みの改善の兆しに関する認識

#### — パリ協定、SDGsが採択された2015年以前との比較 —

「一般の人々の意識」、「政策・法制度」、「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」の三つの観点から環境問題への取り組みに対する改善の兆しを探るため、2019年から、「脱炭素社会への転換」と「地球環境の変化を示す項目」の二つについて質問をしている。

- ・脱炭素社会への転換については、「政策・法制度」や「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」の面は、「一般の人々の意識」の面ほど進んでいない。
- ・改善の兆しがある項目として多く選ばれたのは「気候変動」(27.0%)で、次いで、「社会、経済と環境、政策、施策」(16.3%)、「ライフスタイル(消費性向)」(12.7%)の順であった。「全く改善の兆しはない」という回答も16.6%あった。

### Ⅱ-3．持続可能な開発目標 (SDGs) に関する認識

- ・日々の生活で関心を持っている目標として、「13. 気候変動に具体的な対策を」のほかに、「3. すべての人に健康と福祉を」、「7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「15. 陸の豊かさを守ろう」が選ばれた。
- ・世界の問題として関心が高い目標には、「13. 気候変動に具体的な対策を」がすべての国、地域で最も多く選ばれた。これに「1. 貧困をなくそう」、「16. 平和と公正をすべての人に」が続いた。これらの目標の実現は世界で多くの人が喫緊の問題と考えていることがわかる。
- ・自分の住む国・地域で2030年に達成度が高いと思う目標として、「2. 飢餓をゼロに」、「4. 質の高い教育をみんなに」、「6. 安全な水とトイレを世界中に」の三つが多くの人・地域で選ばれた。
- ・自分の住む国・地域で2030年に達成度が低いと思う目標として、「1. 貧困をなくそう」、「10. 人や国の不平等をなくそう」、「13. 気候変動に具体的な対策を」の三つが多くの人・地域で選ばれた。

## Ⅲ. 調査結果

### Ⅲ-1. 人類存続の危機に関する認識—環境危機時計®

問1 9ページの表5は“地球環境の変化を示す項目”です。地球全体の問題を念頭に置きながら、あなたがお住まいの国または地域における環境問題を考える上で重要な項目を3つ選んで1位～3位の順位付けをし、それぞれ時計の針に例えて0:10～12:00の範囲で〇〇時〇〇分と答えてください。時刻は便宜上、10分単位でご記入下さい。

#### \*危機時刻の決定法について

- ・1位から3位の時刻の加重平均(1位:50%、2位:30%、3位:20%)として環境危機時計®の時刻を決定します。
- ・有効な回答が、1位と2位だけの場合は1位:62.5%、2位:37.5%。1位だけの場合は100%としています。

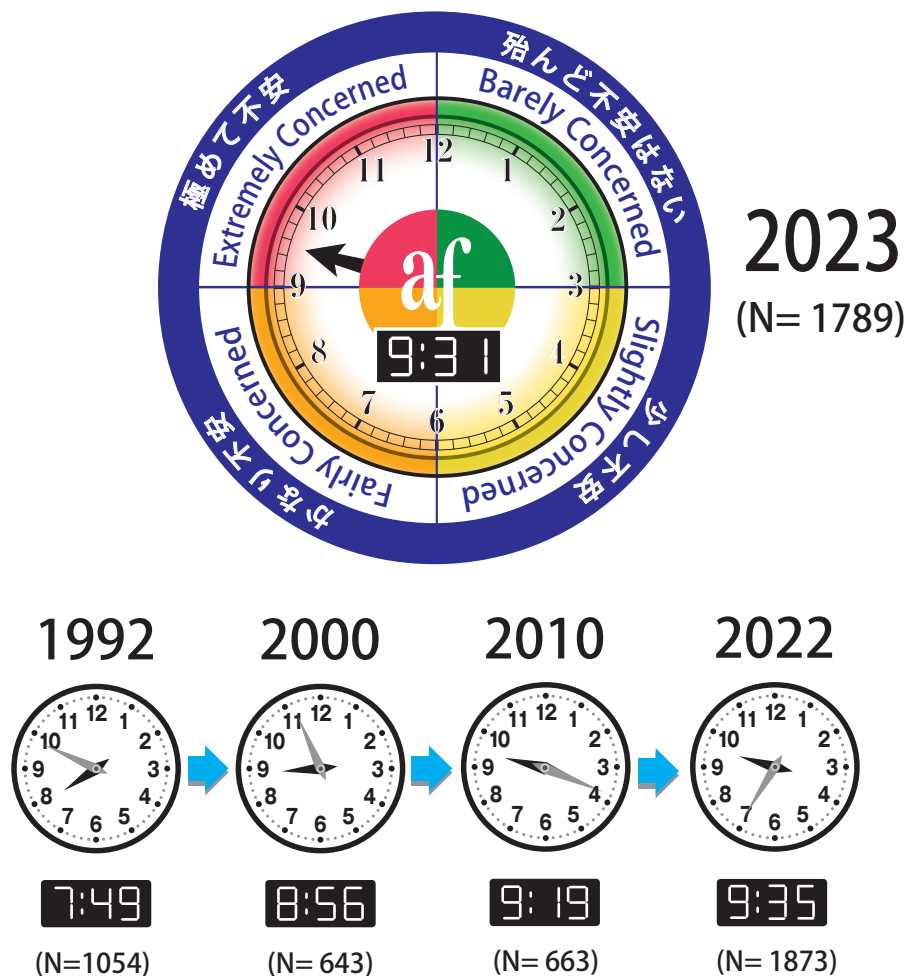


図1 環境危機時計®の時刻

### III-1-1. 世界の環境危機時計®の時刻

表2 環境危機時計®の時刻の推移(世界)

年度	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
時刻	-	7:49	8:19	8:47	8:49	9:13	9:04	9:05	9:08	8:56
年度	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
時刻	9:08	9:05	9:15	9:08	9:05	9:17	9:31	9:33	9:22	9:19
年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
時刻	9:01	9:23	9:19	9:23	9:27	9:31	9:33	9:47	9:46	9:47
年度	2021	2022	2023							
時刻	9:42	9:35	9:31							

調査開始以来、■は危機感が最も低く、■は最も高い

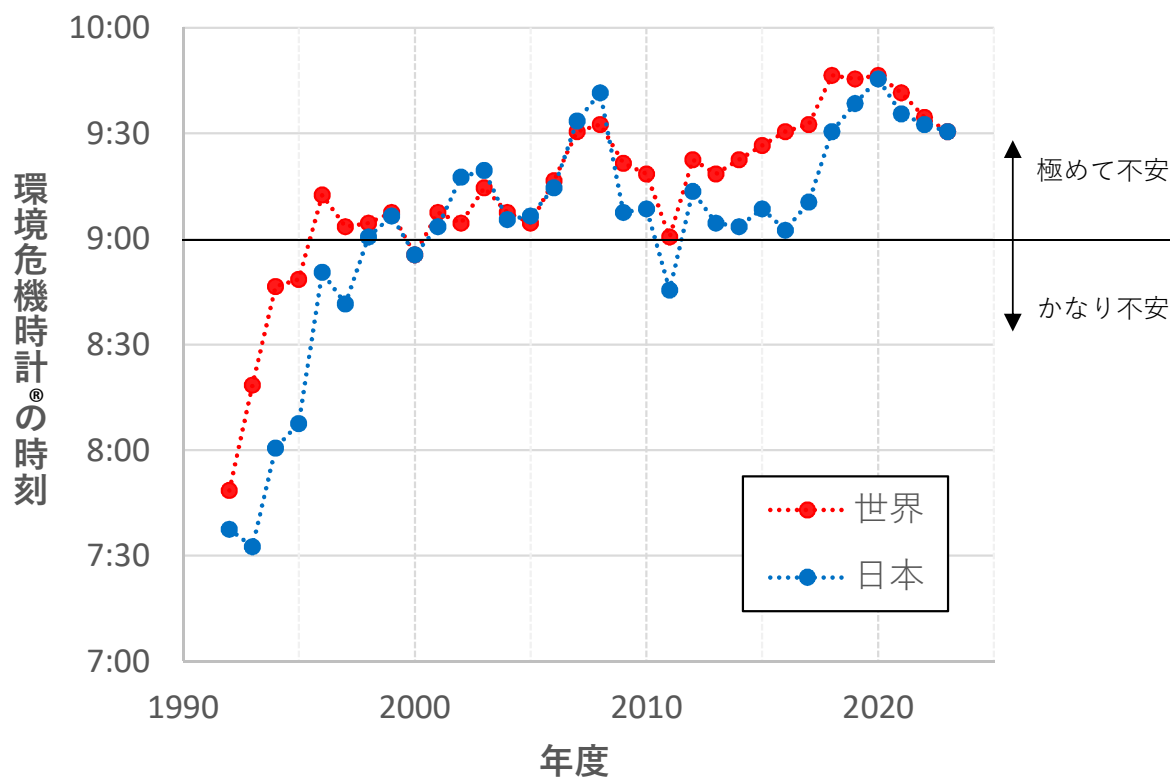
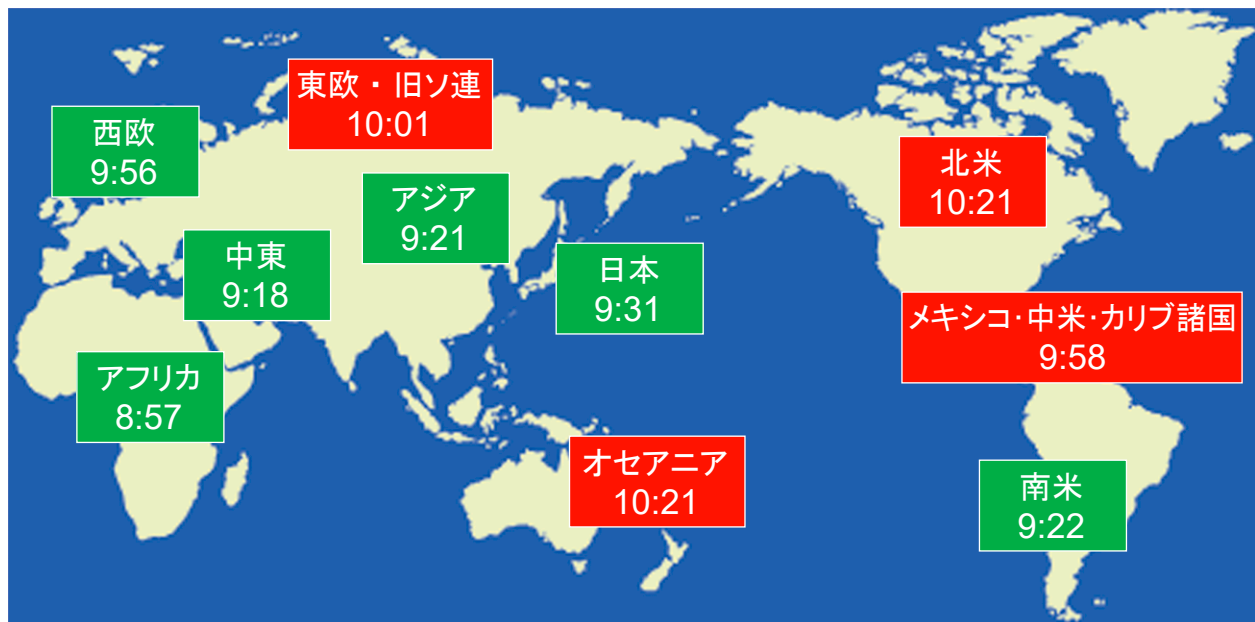


図2 世界と日本の環境危機時計®の時刻の推移

- ・世界の環境危機時計®の時刻は2011年以來、進む傾向にあったが、2021年から3年連続で時計の針が戻った。





■は昨年より時刻が進んだ地域 ■は昨年より時刻が戻った地域

図 3-1 世界各地域の環境危機時計®の時刻

表 3 世界各地域の環境危機時計®の時刻の推移

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	前年との差 (min)	回答者数 (2023年)
世界	9:23	9:27	9:31	9:33	9:47	9:46	9:47	9:42	9:35	<b>9:31</b>	-4	1805
アジア	9:15	9:15	9:18	9:25	9:48	9:38	9:44	9:40	9:25	<b>9:21</b>	-4	1180
日本	9:04	9:09	9:03	9:11	9:31	9:38	9:46	9:36	9:33	<b>9:31</b>	-2	455
中国	9:38	9:29	9:41	10:09	10:35	10:02	10:03	10:07	9:29	<b>9:20</b>	-9	450
台湾	8:42	8:29	8:53	7:59	8:40	8:53	8:52	8:51	8:50	<b>8:42</b>	-8	104
オセアニア	10:08	10:06	10:01	10:12	10:03	10:31	10:20	10:20	10:08	<b>10:21</b>	13	44
北米	9:55	10:01	9:58	10:08	10:11	10:30	10:33	10:03	10:17	<b>10:21</b>	4	139
メキシコ・中米 ・カリブ諸国	9:12	9:47	9:38	9:19	9:10	9:38	9:38	9:35	9:32	<b>9:58</b>	26	47
南米	9:23	9:54	9:48	9:32	9:24	9:38	9:29	9:35	9:43	<b>9:22</b>	-21	83
西欧	9:33	9:42	9:47	9:45	10:04	10:06	9:59	10:07	10:09	<b>9:56</b>	-13	187
アフリカ	9:09	9:00	9:09	9:14	9:29	9:01	8:34	8:33	9:01	<b>8:57</b>	-4	76
中東	9:21	9:10	10:06	9:05	9:30	9:45	9:35	9:22	9:35	<b>9:18</b>	-17	19
東欧・旧ソ連	8:59	8:51	8:51	8:47	8:42	9:13	9:30	9:22	9:37	<b>10:01</b>	24	30

\*1: 南米、メキシコ、中米、カリブ諸国の時刻

- ・世界の環境危機時計®の時刻は9時31分となり昨年より4分戻った。
- ・日本の環境危機時計®の時刻は9時31分となり昨年より2分戻った。

時刻の変化が大きかった地域

- ・南米の環境危機時計®の時刻は9時22分で昨年より21分戻った。
- ・東欧・旧ソ連の環境危機時計®の時刻は10時01分で昨年より24分進んだ。
- ・メキシコ・中米・カリブ諸国の環境危機時計®の時刻は9時58分で昨年より26分進んだ。

図3-2に表3に示した地域・国の中から回答者の多いものを抜粋して、過去10年の環境危機時計<sup>®</sup>の時刻の推移を示す。

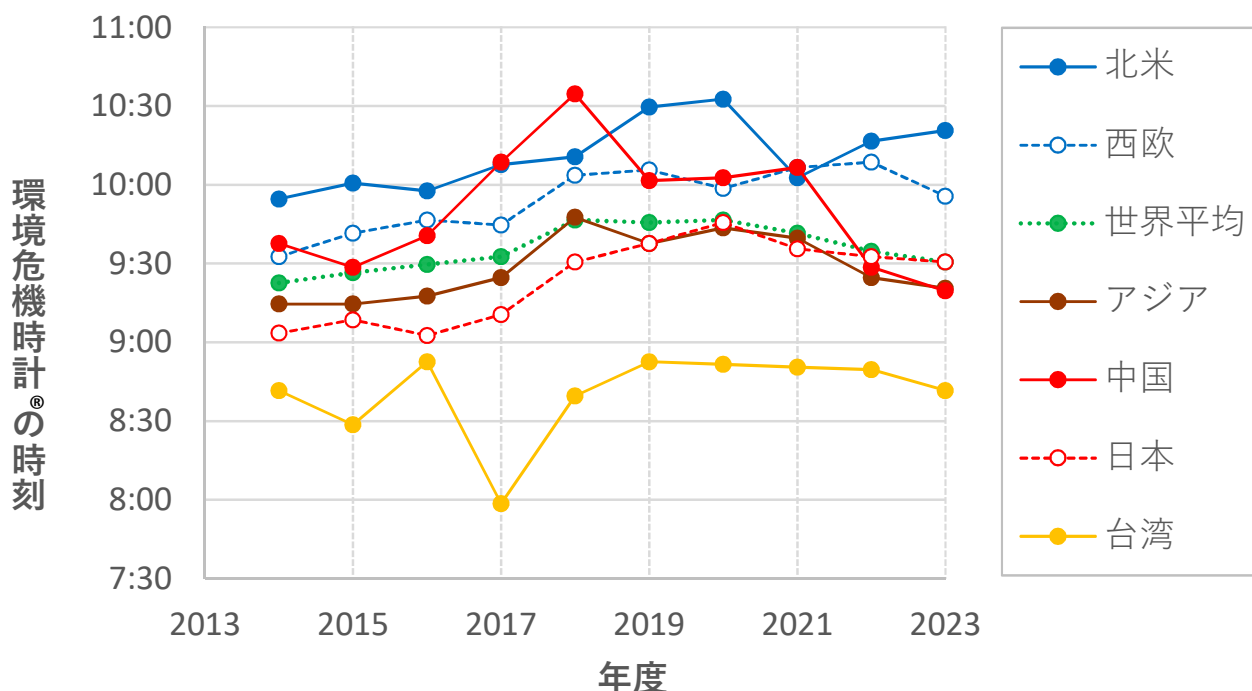


図3-2 回答者の多い国・地域の環境危機時計<sup>®</sup>の時刻の推移

- ・表3と図3-2に示すように、世界全体で時計の針は4分戻ったが、地域別に見ると、中国で9分戻ったほか、南米で21分、西欧で13分針が戻った影響が大きい。中国では、政府の環境対策を評価し、環境問題は良い方向に向かっていると考える20代、30代の若者の回答者が多いこと、ブラジルでは2022年10月の大統領選挙で左派のルイス・イナシオ・ルーラ・ダ・シルバ新大統領が誕生し、環境保護で知られるマリーナ・シルバ氏が環境相に任命されたこと、欧州連合 (EU) が脱炭素政策などで野心的な環境政策を次々と導入していることなどが反映されているのではないかと考えられる。
- ・世界各地域の環境危機時計<sup>®</sup>の時刻を見ると、昨年に比べ、メキシコ・中米・カリブ諸国は26分、東欧・旧ソ連は24分と大幅に針が進んだ。メキシコ・中米・カリブ諸国では国内の情勢不安、そしてハリケーンなどの自然災害の影響で、難民と亡命希望者が増えていることが問題となっており、東欧・旧ソ連では、ロシアのウクライナ侵攻が依然として続いている。このような状況が環境危機時計<sup>®</sup>の時刻に影響しているのではないかと考えられる。

## 回答者の年齢層による環境危機時計®の時刻の過去10年の推移(2014年～2023年)

過去10年間の環境危機時計®の時刻の世代別推移を表4、図4に示す。

表4 環境危機時計®の時刻の世代別推移

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
時刻	9:23	9:27	9:31	9:33	9:47	9:46	9:47	9:42	9:35	9:31
60代以上	9:35	9:33	9:36	9:43	9:49	9:57	9:55	9:49	9:53	9:46
40代、50代	9:16	9:30	9:28	9:29	9:33	9:44	9:41	9:38	9:31	9:36
20代、30代	9:25	9:17	9:30	9:32	10:00	9:40	9:45	9:41	9:25	9:19

- ・60代以上の回答者は、他の世代よりも進んだ環境危機時計®の時刻を回答する傾向がある。
- ・今年(2023年)は40代、50代の示す環境危機時計®の時刻が5分進み、20代、30代とそれ以上の世代との差が顕著になった。
- ・過去10年を振り返ると、20代30代が示す環境危機時計®の時刻は、2018年まで上昇傾向にあったが、その後は時計の針が戻る傾向にある。

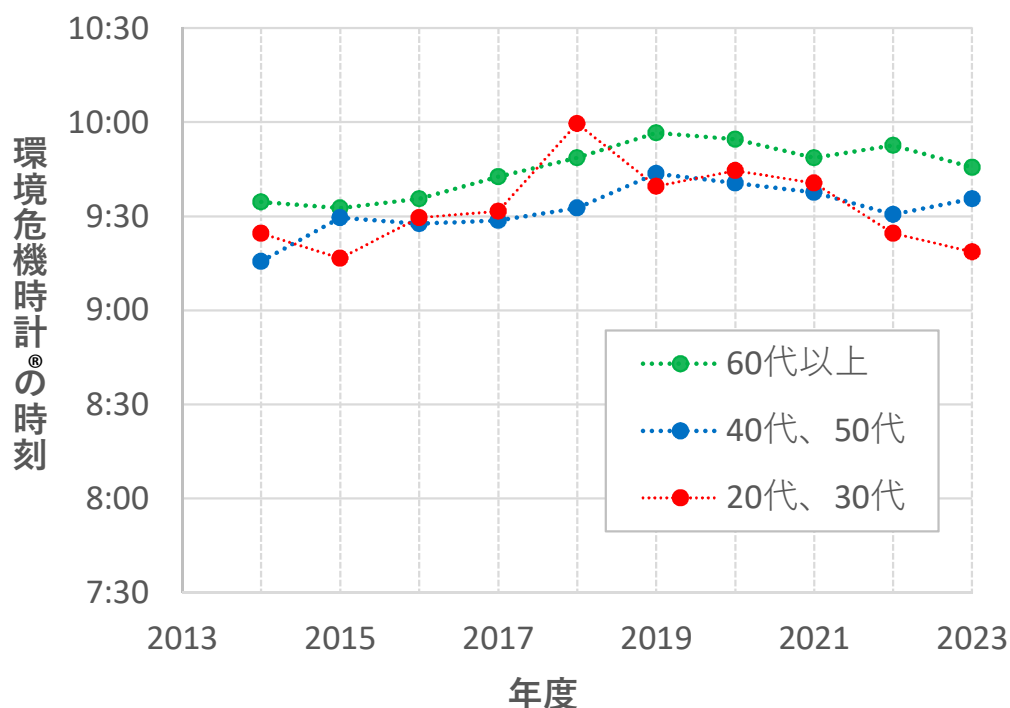


図4 環境危機時計®の時刻の世代別推移

### III-1-2. 地球環境の変化を示す項目

表5 地球環境の変化を示す項目

番号	項目	あなたがお住まいの国または地域で観察されること(例)	プラネタリー・バウンダリーズ(PB)	関連するSDGs (持続可能な開発目標)
1.	気候変動	大気中CO <sub>2</sub> 濃度や地球温暖化、海洋酸性度の増加 早ばつ、大雨・洪水、暴風雨、大雪、異常低温・高温、河川・湖沼の干上がり、 砂漠化などの悪化(増加、頻発化、巨大化)	気候変動、海洋の酸性化、 大気煙霧質、 オゾン減少	13
2.	生物圏保全性 (生物多様性)	絶滅する生物種(見かけなくなった生物)の増加、(汚染、気候変動、土地利用等 も関連)	遺伝子多様性、機能性の 多様性	14, 15
3.	陸域系の変化 (土地利用)	特に熱帯、温帯、亜寒帯の生物圏の森林領域面積の変化 耕作域面積の変化	陸域系の変化	13, 15
4.	生物化学フロー (環境汚染)	過剰な窒素やリン分による富栄養化や化学物質やマイクロプラスチックなど による河川・海洋・土壌汚染の増加 浮遊物質や煤、化学物質による大気汚染の増加	化学物質による汚染、 窒素とリンの循環	3, 6, 7
5.	水資源	枯渇や汚染による利用可能な淡水の減少 グリーンウォーター(土壌に含まれる植物が利用する水)の管理や質の低下	淡水	6
6.	人口	地域や国全体の人口増加 国全体の人口増減とは無関係な都市人口の増加	ほぼ全てのPBの 領域に関連	1, 2, 3, 4, 5, 7, 8, 9, 10, 11, 12
7.	食糧	陸や海の食糧資源の減少	ほぼ全てのPBの 領域に関連	2, 12, 14, 15
8.	ライフスタイル (消費性向)	エネルギー・資源多消費型ライフスタイルからの転換	ほぼ全てのPBの 領域に関連	4, 11, 12
9.	社会、経済と環境、 政策、施策	環境経済、環境会計を柱とするグリーンエコノミーの実現 環境問題に対する認識や環境教育の進展、法制度、社会基盤 貧困問題の解決、ガバナンス、女性の社会的地位	ほぼ全てのPBの 領域に関連	1, 2, 3, 4, 5, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 16, 17

青字は、プラネタリー・バウンダリーズ(地球の限界): Will Steffen, Katherine Richardson, Johan Rockstrom et al. Science 13 Feb 2015 vol. 347, issue 6223



図5 持続可能な開発目標 (SDGs)

### III-1-2-1. 地球環境の変化を示す項目（第1～3位選択）の分布

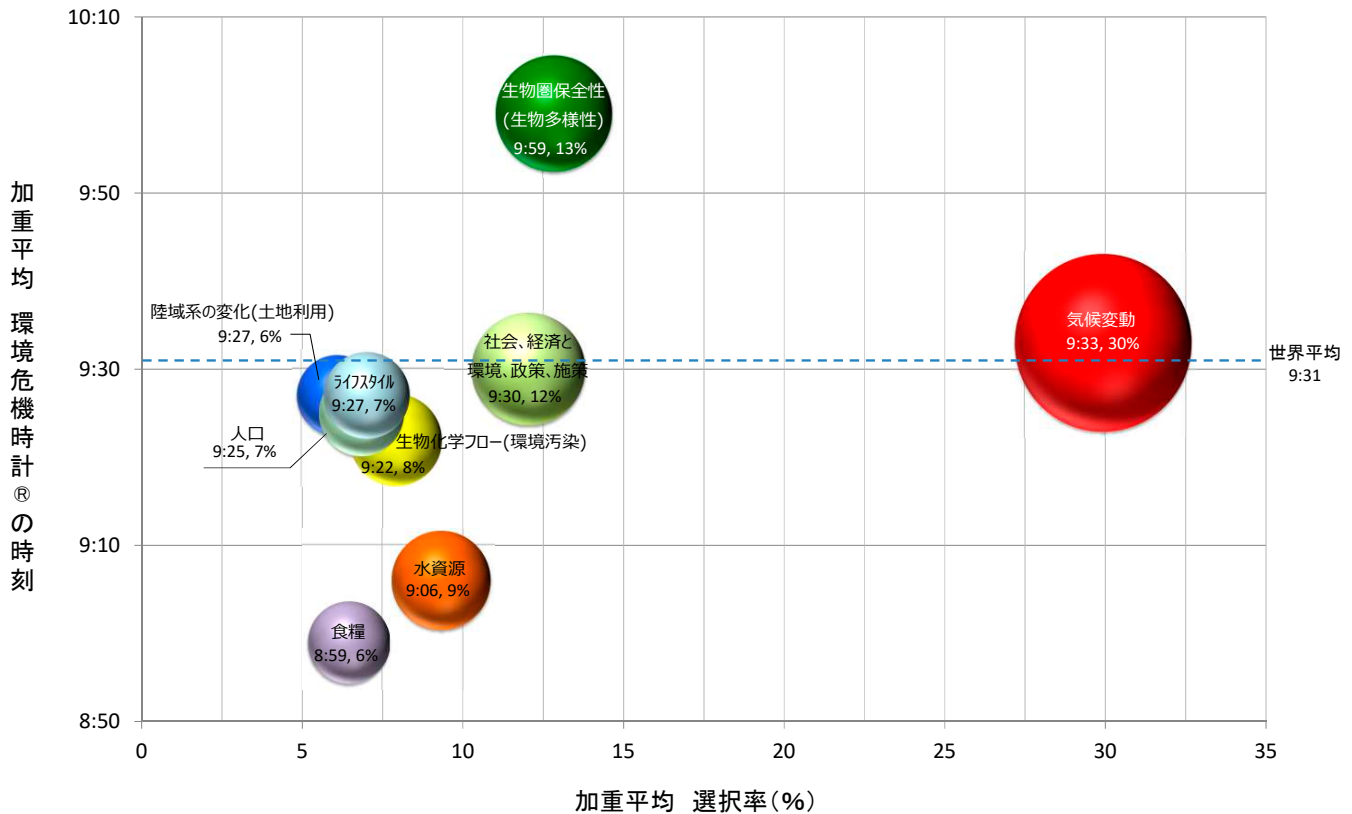


図6-1 2023年 地球環境の変化を示す項目(第1～3位選択)の分布 (環境危機時計®の時刻と選択率)

- ・世界全体の環境危機時計の時刻を決定する際に選ばれた「地球環境の変化を示す項目」は、昨年と同様に「気候変動」（30%）、「生物圏保全性（生物多様性）」（13%）、「社会、経済と環境、政策、施策」（12%）が上位3項目であり、これに「水資源」（9%）「生物化学フロー（環境汚染）」（8%）、「ライフスタイル（消費性向）」（7%）、「人口」（7%）、「食糧」（6%）、「陸域系の変化（土地利用）」（6%）と続いた。各項目の占める割合は昨年からはほとんど変わっていない。
- ・同じく世界全体の「地球環境の変化を示す項目」を環境危機時計の時刻が遅い順に並べると、「生物圏保全性（生物多様性）」（9時59分）、「気候変動」（9時33分）が世界平均（9時31分）よりも進んでいる。平均よりも遅れているのは、「社会、経済と環境、政策、施策」（9時30分）、「ライフスタイル」（9時27分）、「陸域系の変化（土地利用）」（9時27分）、「人口」（9時25分）、「生物化学フロー（環境汚染）」（9時22分）、「水資源」（9時06分）、「食糧」（8時59分）の順となった。
- ・2022年は例外的に「社会、経済と環境、政策、施策」（9時49分）が最も進んだ時刻となっていたが、「生物圏保全性（生物多様性）」の時刻は例年最も進んでいる。

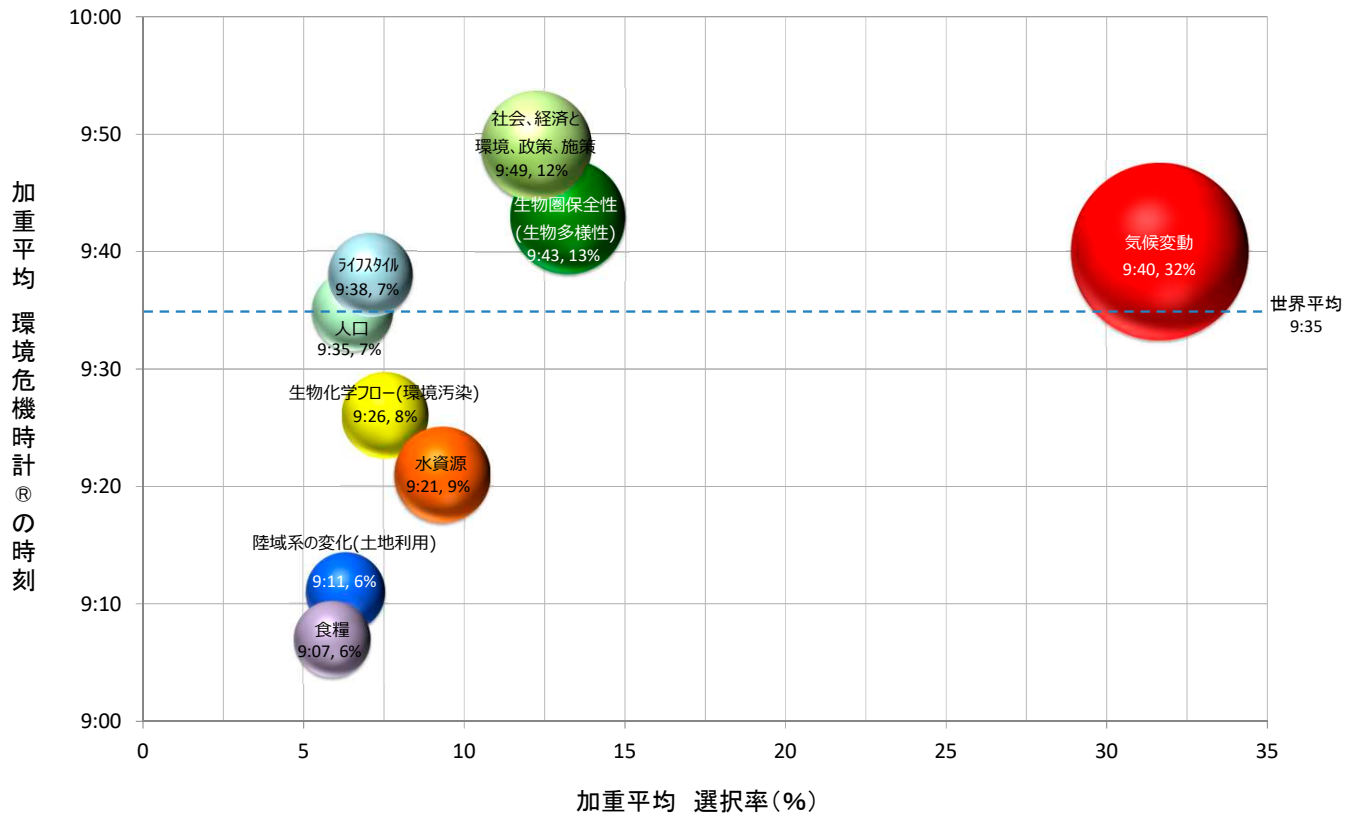


図6-2 2022年 地球環境の変化を示す項目(第1～3位選択)の分布(環境危機時計®の時刻と選択率)

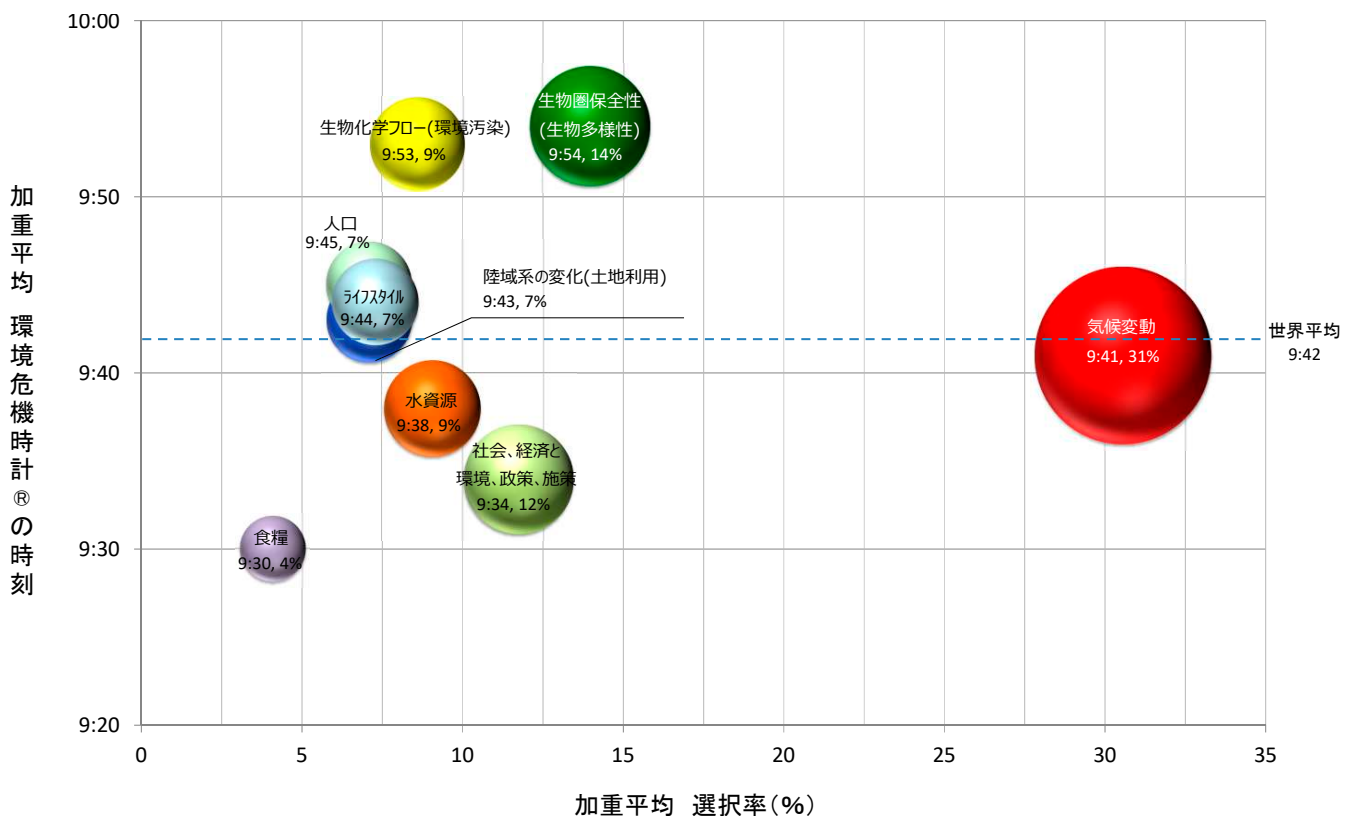
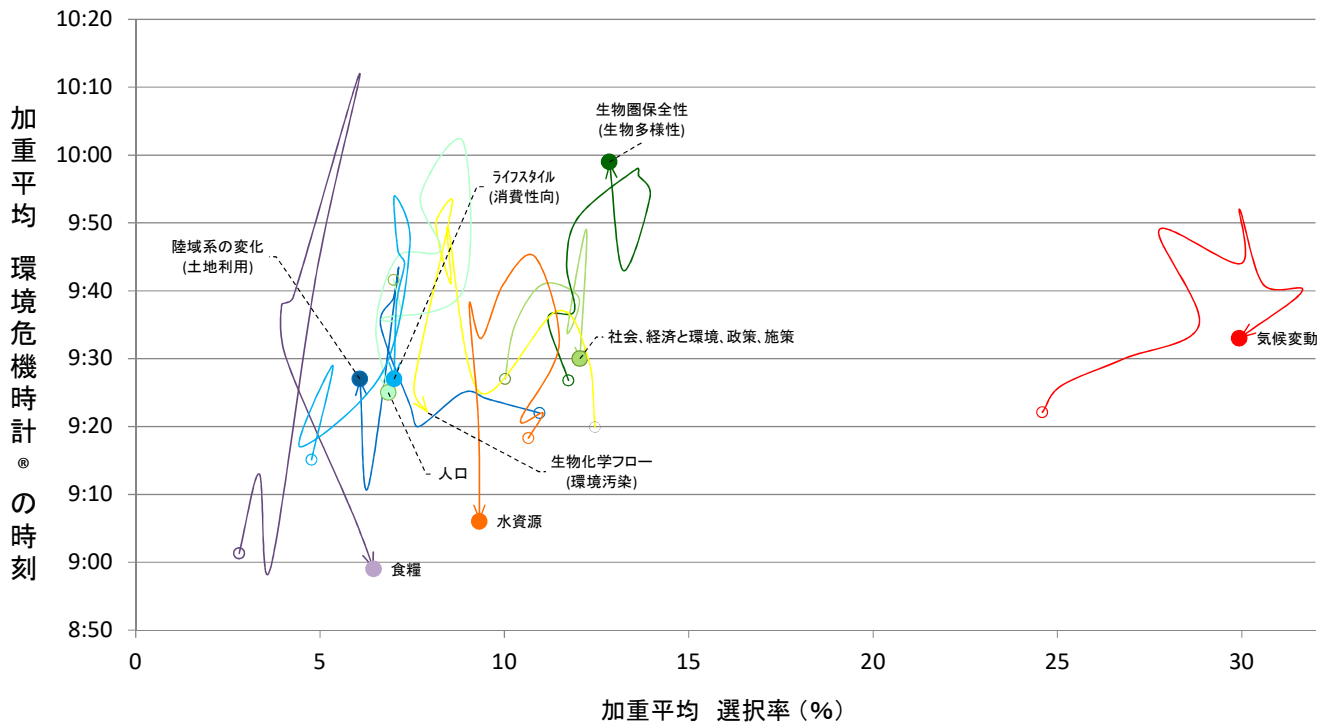


図6-3 2021年 地球環境の変化を示す項目(第1～3位選択)の分布(環境危機時計®の時刻と選択率)

### III-1-2-2. 環境危機時計<sup>®</sup>の時刻/選択率の分布の年次変化



※2017年度より「温暖化対策」「環境と経済」「環境と社会」は廃止し、新たにこれらを統合した「社会、経済と環境」を追加した。

※2019年度より「社会、経済と環境」は「社会、経済と環境、政策、施策」に変更した。

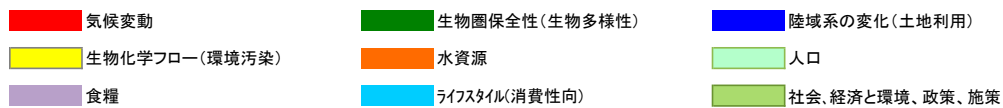


図7 環境危機時計<sup>®</sup>の時刻/選択率の分布の年次変化 (2014 ~ 2023年度)

- ・過去10年間を見ると、「気候変動」は選択率が增加する傾向にあったが、近年は30%程度で変化は小さく、時刻は戻ってきている。それ以外の項目は、選択率の変動はあまり大きくなく、環境危機時計<sup>®</sup>の時刻は9時から10時ごろの間を変動している。

### III-1-2-3. 各地域の地球環境の変化を示す項目の選択傾向

表6 各地域の地球環境の変化を示す項目の選択傾向

	1. 気候変動	2. 生物圏保全性 (生物多様性)	3. 陸域系の変化 (土地利用)	4. 生物化学フロー (環境汚染)	5. 水資源	6. 人口	7. 食糧	8. ライフスタイル	9. 社会、経済と環境、政策、施策
世界	30%	13%	6%	8%	9%	7%	6%	7%	12%
アジア(全)	29%	9%	4%	10%	9%	8%	9%	7%	13%
日本	37%	11%	3%	6%	5%	6%	10%	7%	15%
インド	27%	15%	12%	6%	10%	12%	1%	5%	12%
中国	20%	6%	4%	11%	13%	11%	12%	9%	11%
台湾	32%	5%	4%	26%	13%	5%	1%	3%	10%
韓国	40%	13%	4%	4%	3%	4%	7%	10%	12%
アジア(上記5か国を除く)	28%	18%	13%	7%	8%	5%	3%	5%	14%
オセアニア	35%	25%	6%	3%	5%	8%	0%	5%	10%
オーストラリア	38%	26%	5%	2%	4%	9%	0%	5%	8%
オセアニア(豪以外)	25%	24%	8%	8%	10%	3%	0%	3%	19%
北米	40%	17%	7%	4%	8%	5%	1%	7%	10%
カナダ	42%	16%	10%	1%	2%	4%	1%	14%	8%
米国	40%	17%	7%	4%	10%	6%	1%	5%	10%
メキシコ・中米・カリブ諸国	29%	20%	12%	7%	11%	1%	1%	6%	12%
南米	26%	23%	12%	5%	8%	2%	2%	6%	16%
西欧	31%	24%	7%	5%	9%	5%	1%	9%	8%
UK	28%	23%	3%	11%	5%	9%	1%	11%	11%
西欧(UK以外)	32%	24%	8%	4%	11%	4%	1%	9%	7%
アフリカ	31%	13%	14%	2%	11%	7%	7%	3%	11%
中東	27%	14%	11%	2%	27%	5%	2%	2%	11%
東欧・旧ソ連	17%	12%	16%	9%	13%	6%	1%	7%	18%

■: その地域・国で1番多く選ばれた項目、■: その地域・国で2番目に多く選ばれた項目

- ・世界全体で最も多く選ばれた「地球環境の変化を示す項目」は、昨年と同じ「気候変動」(30%)で、次いで、「生物圏保全性(生物多様性)」(13%)で、これは多くの地域で見られる傾向である。
- ・アジアに着目すると、「気候変動」の次の項目は、中国では「水資源」、台湾では「生物化学フロー(環境汚染)」、インド、韓国では「生物圏保全性(生物多様性)」、日本では、「社会、経済と環境、政策、施策」が選ばれ、同じアジアの中でも違いが見られる。
- ・世界のほとんどの地域で、「気候変動」が選択率第1位であるが、中東では「水資源」、東欧・旧ソ連では「社会、経済と環境、政策、施策」が選択率第1位となっており、それぞれの地域の地政学的な事情が表れている。



### III-1-2-4. 地球環境の変化を示す項目の環境危機時計®の時刻の地域分布

表7 地球環境の変化を示す項目の環境危機時計®の時刻の地域分布

	加重平均時刻	1. 気候変動	2. 生物圏保全性(生物多様性)	3. 陸域系の変化(土地利用)	4. 生物化学フロー(環境汚染)	5. 水資源	6. 人口	7. 食糧	8. ライフスタイル	9. 社会、経済と環境、政策、施策
世界	9:31	9:33	9:59	9:27	9:22	9:06	9:25	8:59	9:27	9:30
アジア(全)	9:21	9:20	9:42	9:16	9:18	8:54	9:18	8:56	9:11	9:26
日本	9:31	9:29	10:00	9:12	9:03	8:14	9:35	8:54	9:19	9:30
インド	9:05	9:05	9:43	8:57	5:41	9:56	9:24	-	7:41	10:07
中国	9:20	9:29	9:15	9:23	9:25	9:12	9:12	8:58	9:11	9:31
台湾	8:42	8:23	7:45	9:23	9:10	8:33	8:52	7:14	8:22	9:05
韓国	9:28	9:43	9:30	10:21	10:12	9:29	7:42	4:56	9:18	9:09
アジア(上記5か国を除く)	9:23	9:32	9:59	9:16	9:38	8:02	9:21	9:04	9:45	8:46
オセアニア	10:21	10:41	10:18	8:02	-	8:20	10:58	-	10:28	9:37
オーストラリア	10:31	10:34	10:21	10:34	-	10:18	11:00	-	10:10	6:52
オセアニア(豪以外)	9:48	11:09	10:14	-	-	-	-	-	-	10:35
北米	10:21	10:18	10:56	10:23	11:09	8:56	9:56	-	10:13	10:07
カナダ	10:12	10:24	11:00	9:37	-	-	9:45	-	10:58	10:05
米国	10:23	10:16	11:00	10:39	11:10	8:58	9:55	-	9:45	10:08
メキシコ・中米・カリブ諸国	9:58	9:42	10:04	9:58	9:28	9:45	-	-	10:24	10:10
南米	9:22	9:18	9:45	9:50	9:13	8:24	-	-	9:45	9:29
西欧	9:56	9:58	10:15	9:32	9:58	9:45	8:37	-	10:16	9:33
UK	10:17	10:28	10:22	7:48	10:13	10:48	8:45	-	10:50	11:05
西欧(UK以外)	9:50	9:51	10:13	9:39	9:38	9:38	8:29	-	9:56	8:53
アフリカ	8:57	8:24	9:20	9:28	-	8:32	9:22	9:51	-	9:02
中東	9:18	9:43	9:04	-	-	9:29	-	-	-	7:18
東欧・旧ソ連	10:01	9:54	10:20	9:37	9:03	10:35	-	-	9:38	10:06

回答者数が2名以下の地域、1名以下の国の時刻は示していない。 ■: 11:00-11:59, ■: 10:00-10:59, □: 9:00-9:59, ■: 8:00-8:59, ■: 8:00 以前

- ・世界の環境危機時計®の時刻は9時31分であるが、地球環境の変化を示す項目としては、「生物圏保全性(生物多様性)」(9時59分)が2位の「気候変動」(9時33分)と比べてずっと進んでいる。「社会、経済と環境、政策、施策」は、去年は9時49分であったが、今年9時30分と19分戻った。
- ・地域ごとに見て危機意識が相対的に高いのは、オセアニアの「気候変動」(10時41分)、北米の「生物化学フロー(環境汚染)」(11時09分)、「生物圏保全性(生物多様性)」(10時56分)である。
- ・地域ごとに見て危機意識が相対的に低いのは、アジアでは「水資源」(8時54分)と「食糧」(8時56分)、南米では「水資源」(8時24分)、西欧では「人口」(8時37分)、アフリカでは「気候変動」(8時24分)と「水資源」(8時32分)である。

III-1-2-5. 地域別地球環境の変化を示す項目(第1~3位選択)の分布  
(項目ごとの環境危機時計®の時刻と選択率)

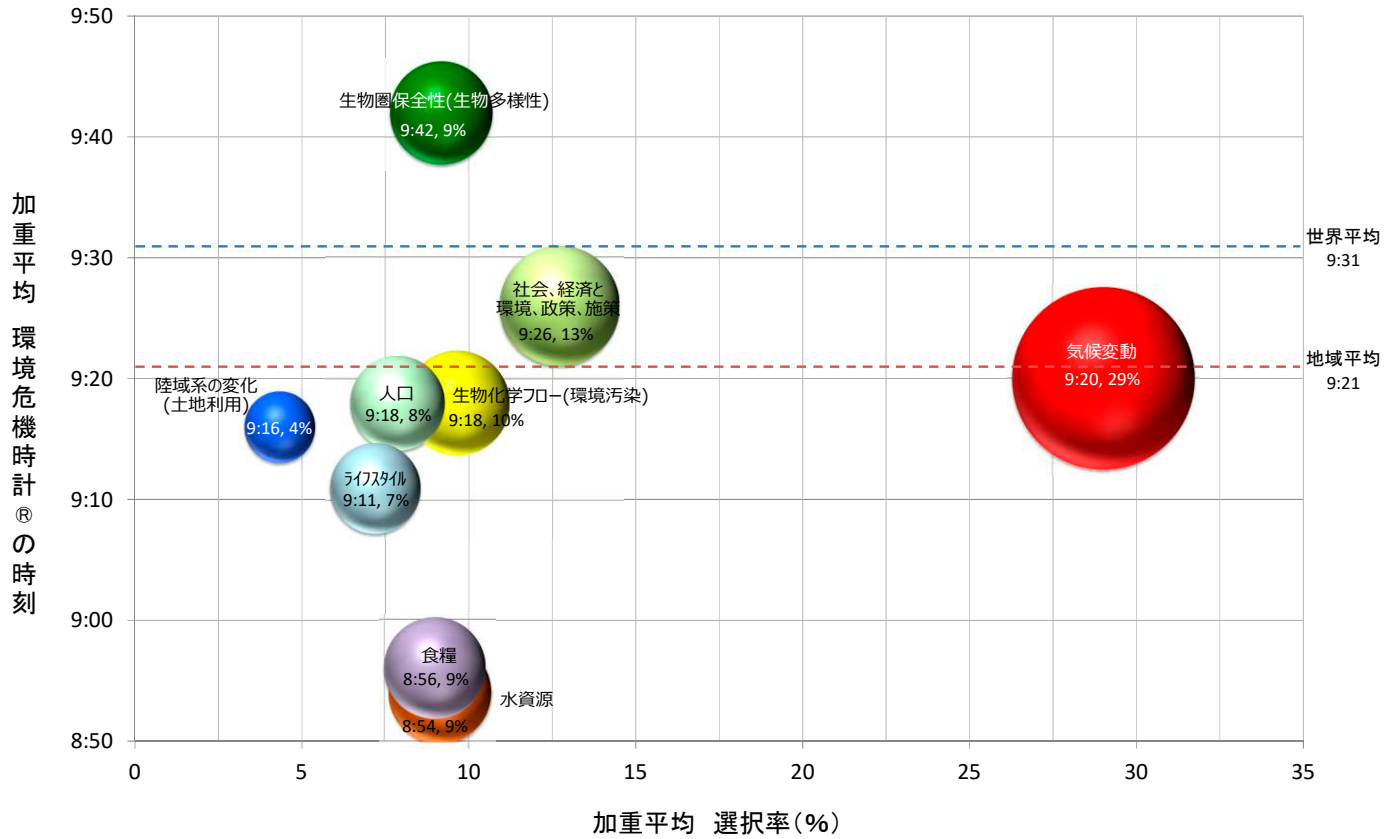


図8-1 全アジア

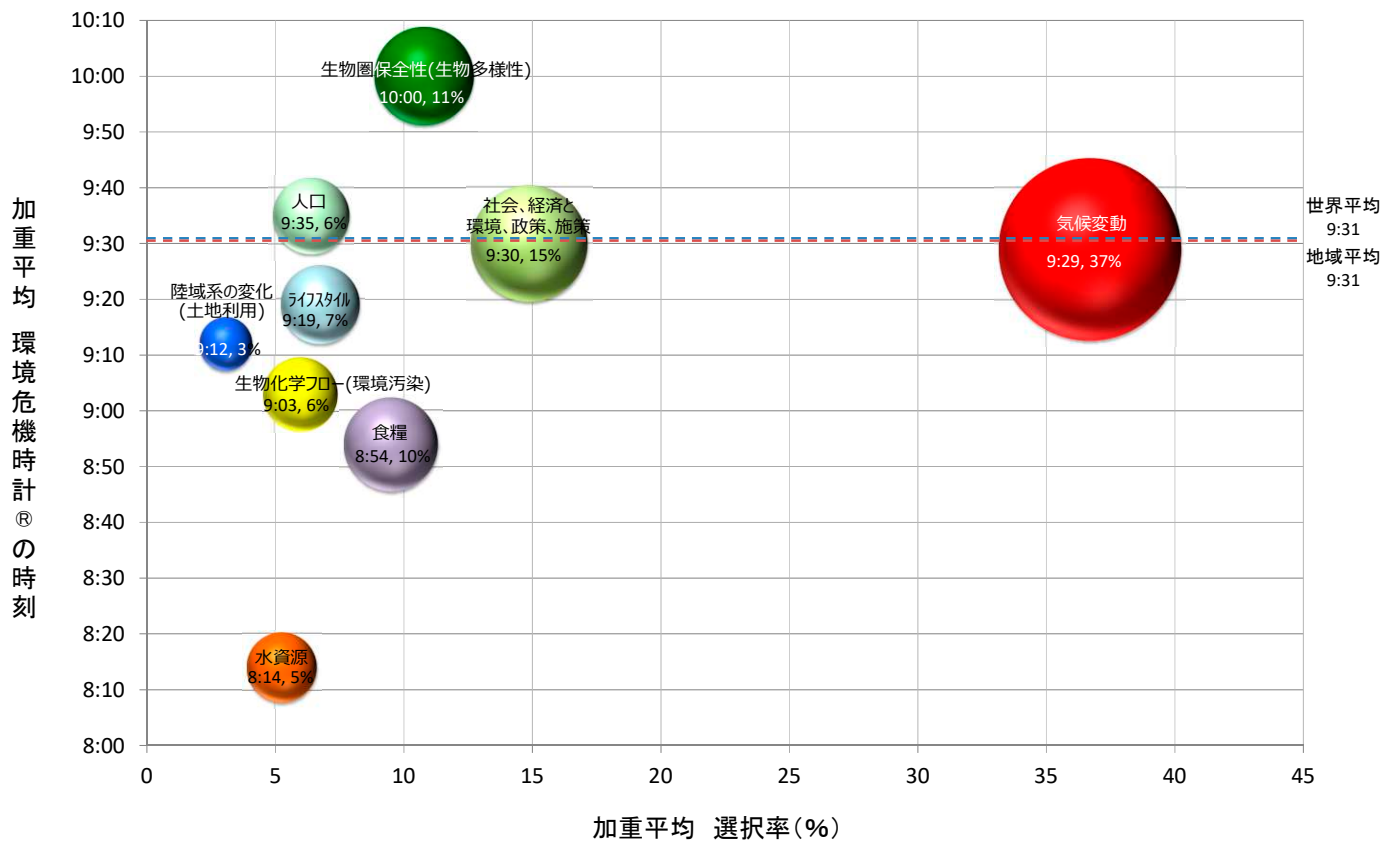


図8-2 日本

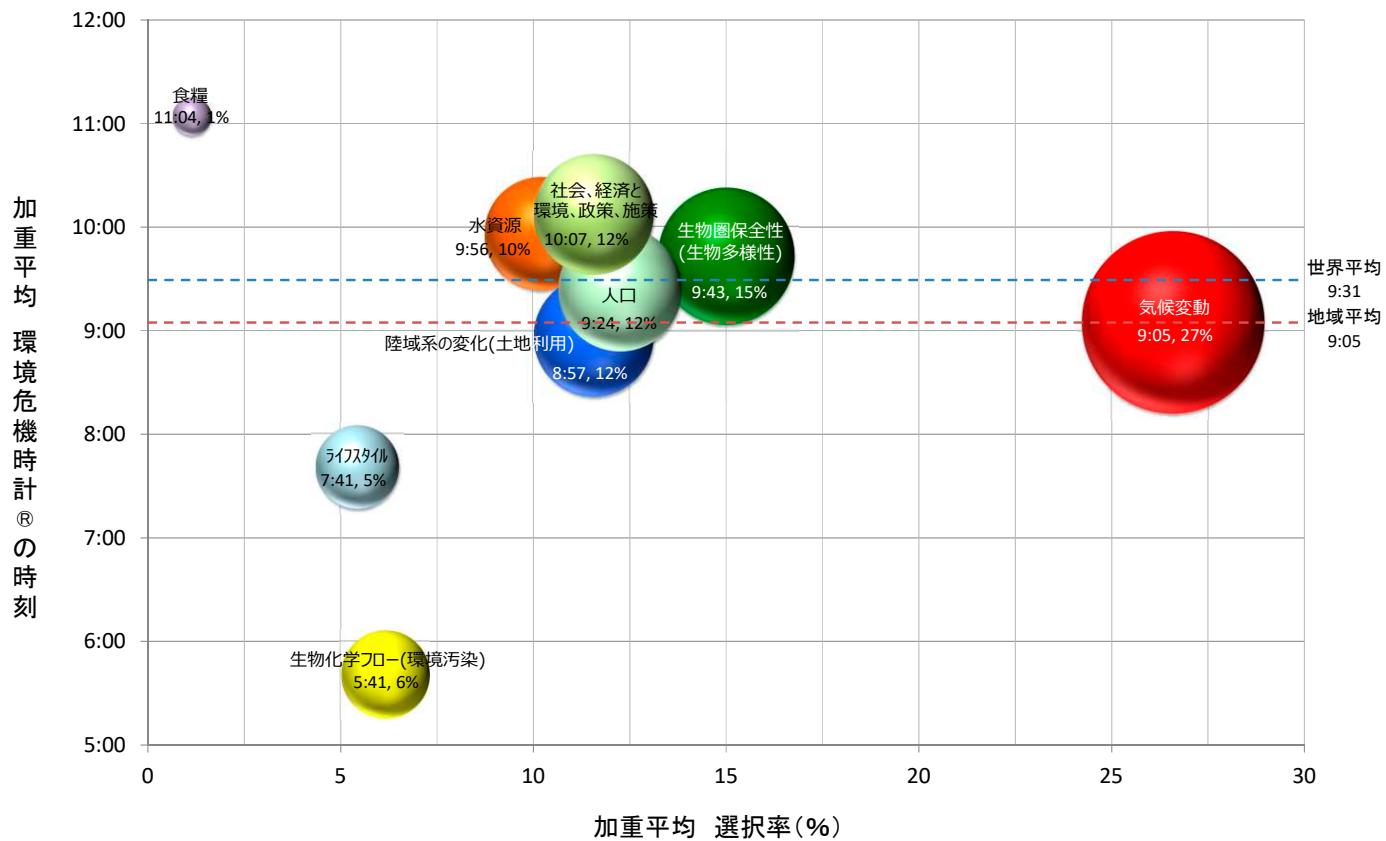


図8-3 インド

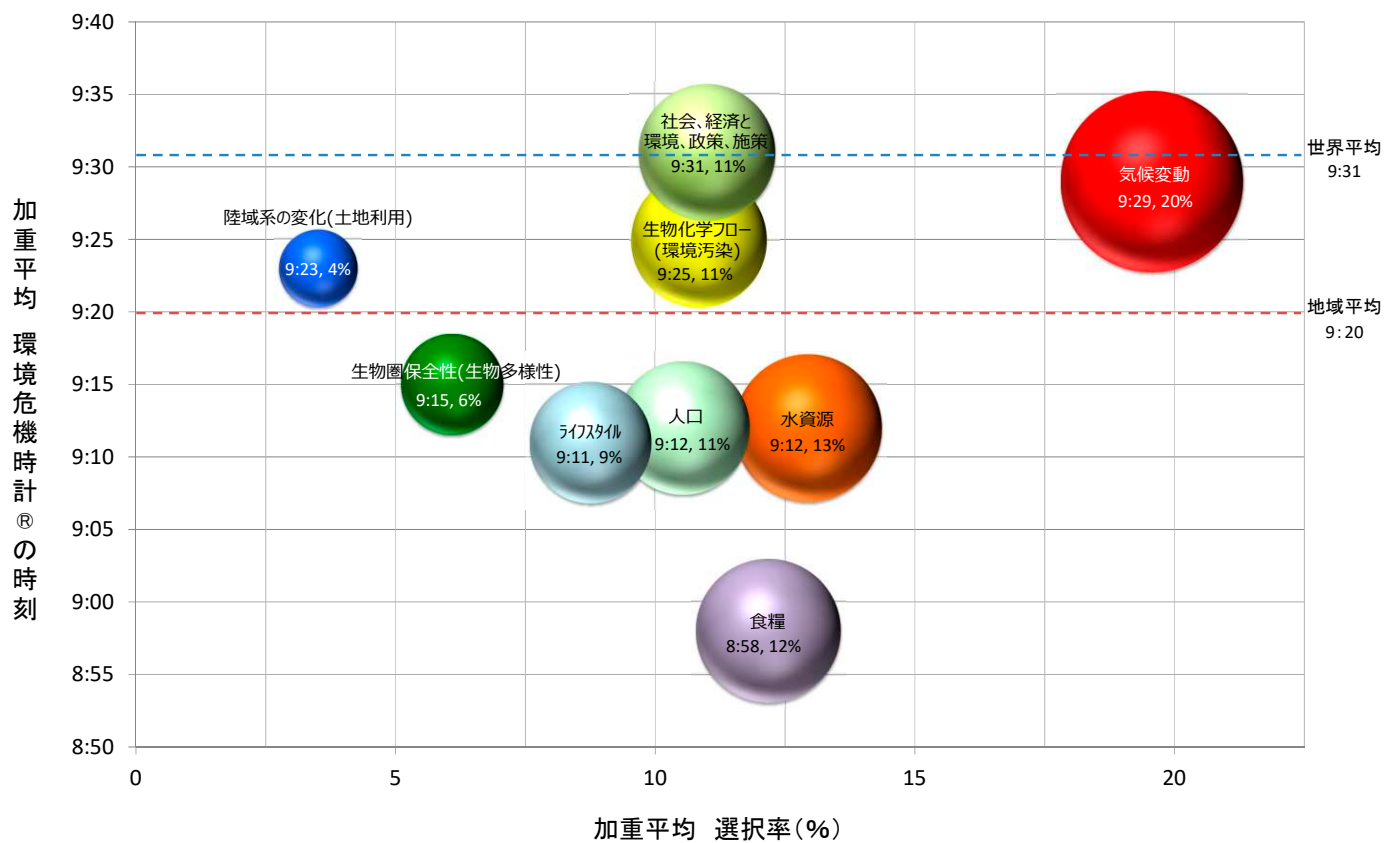


図8-4 中国

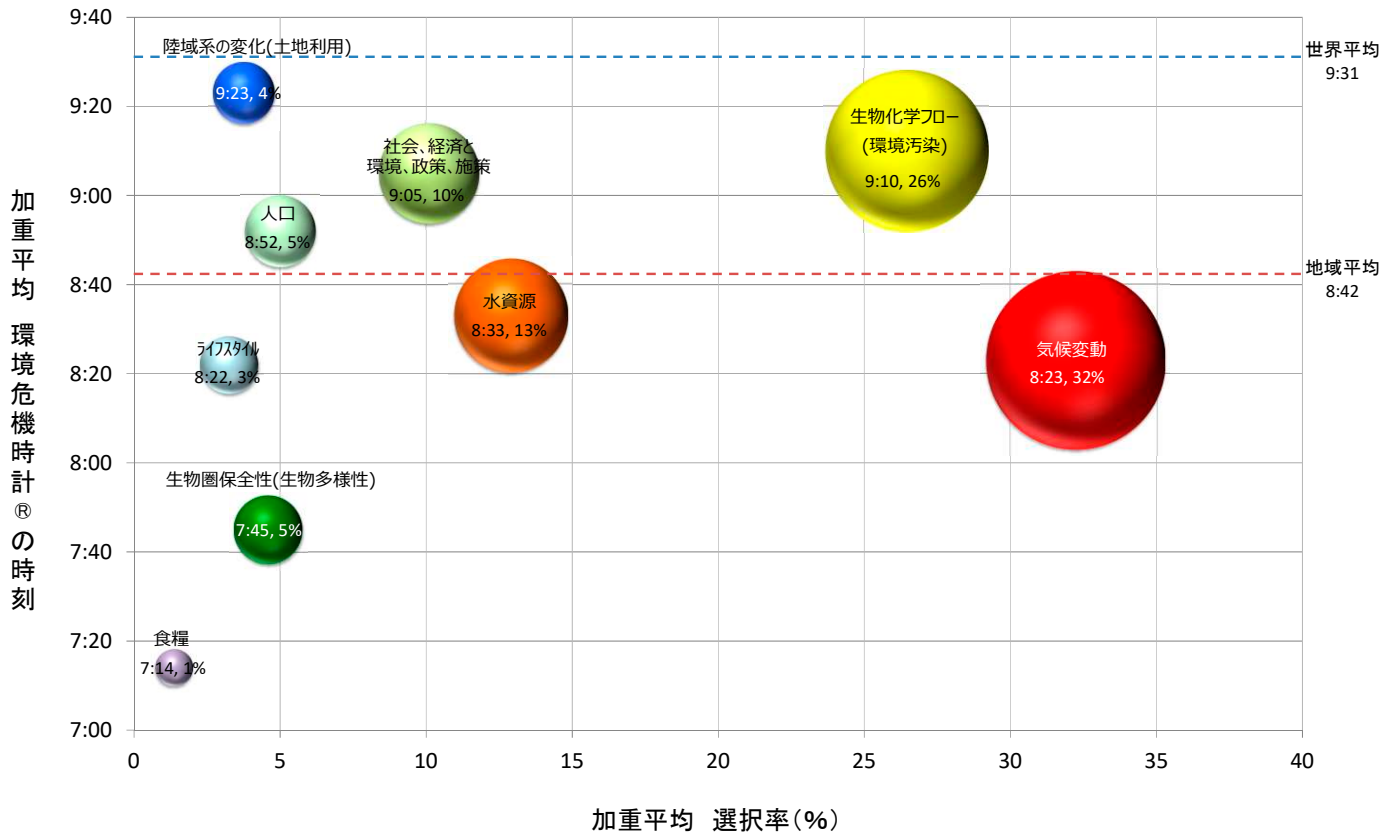


図8-5 台湾

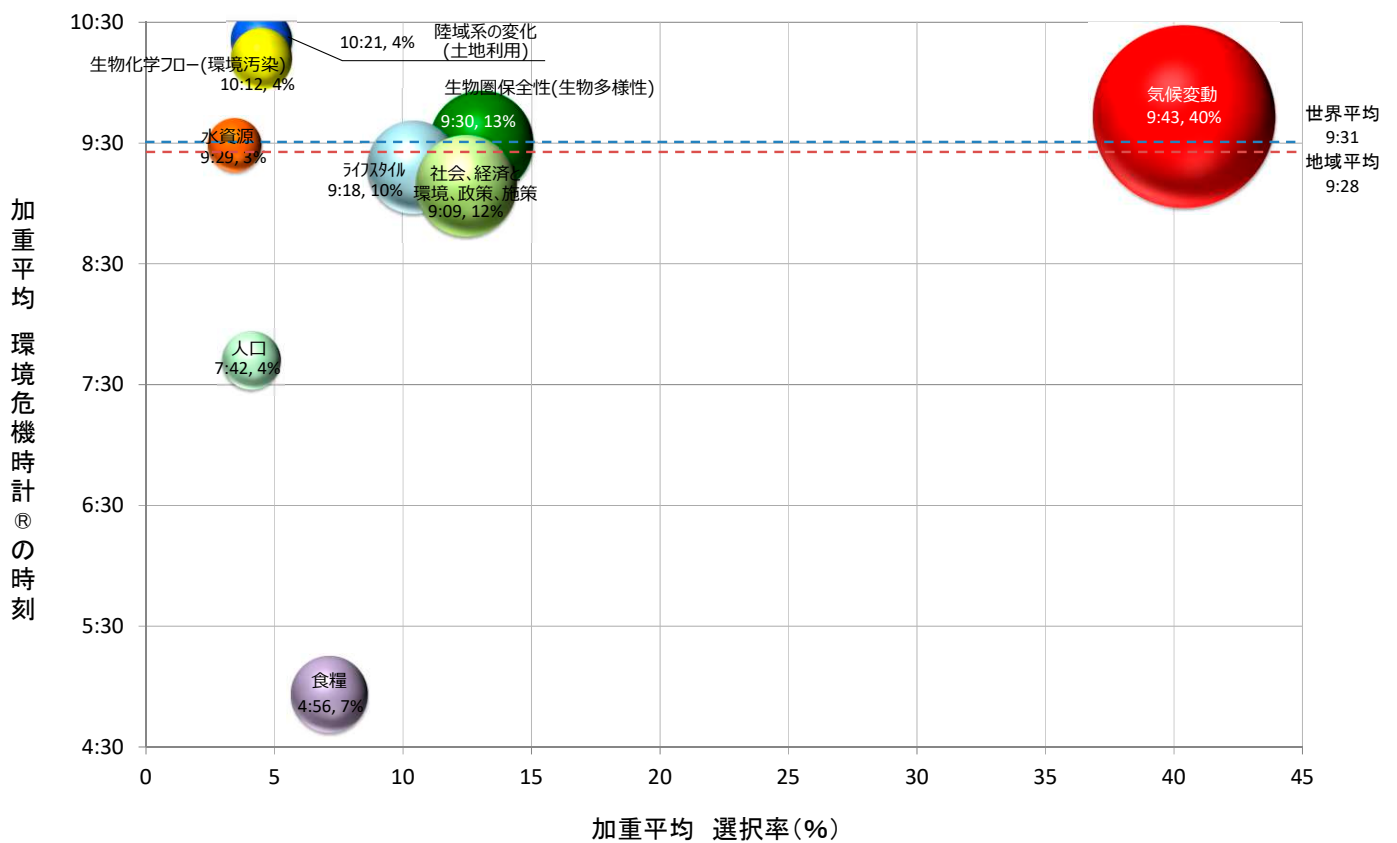
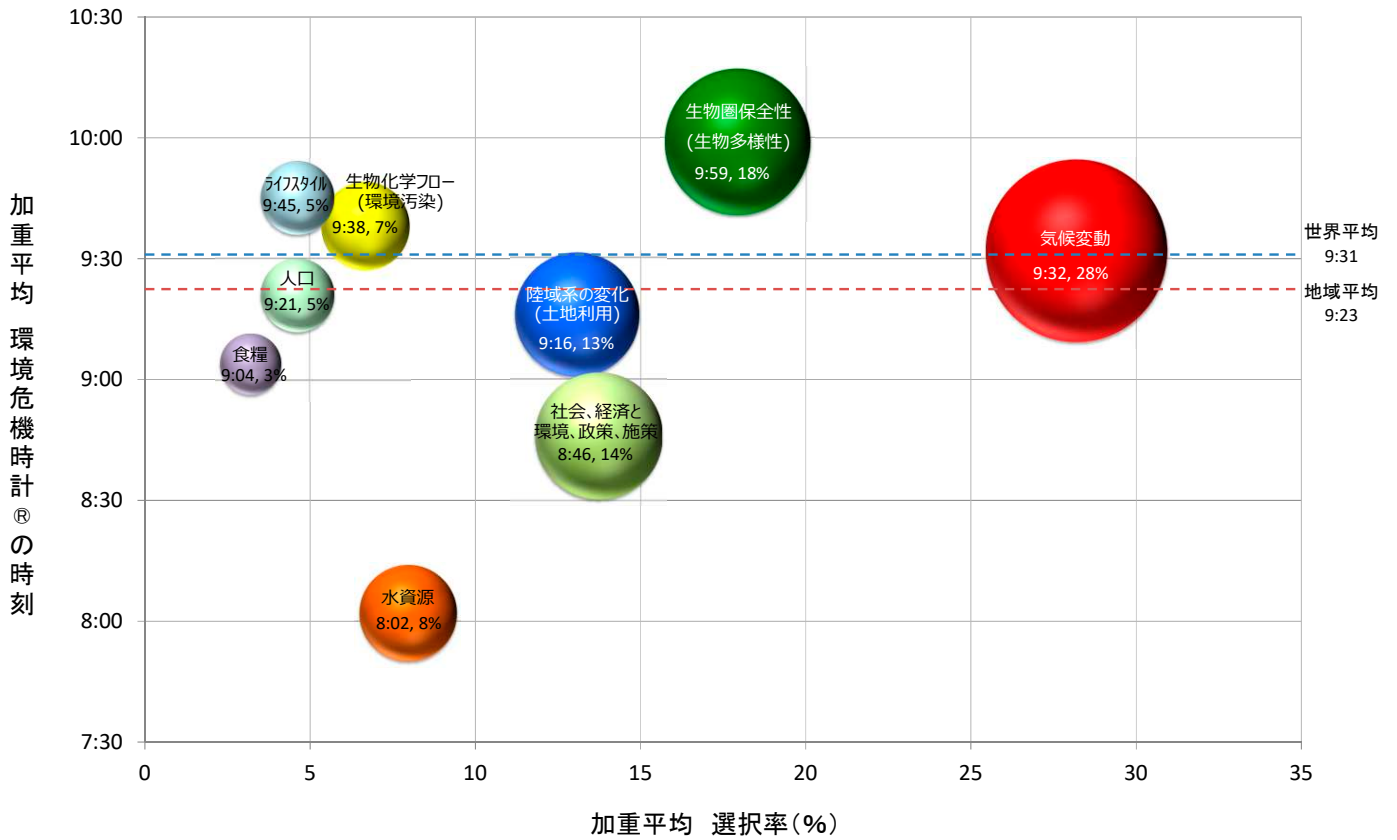
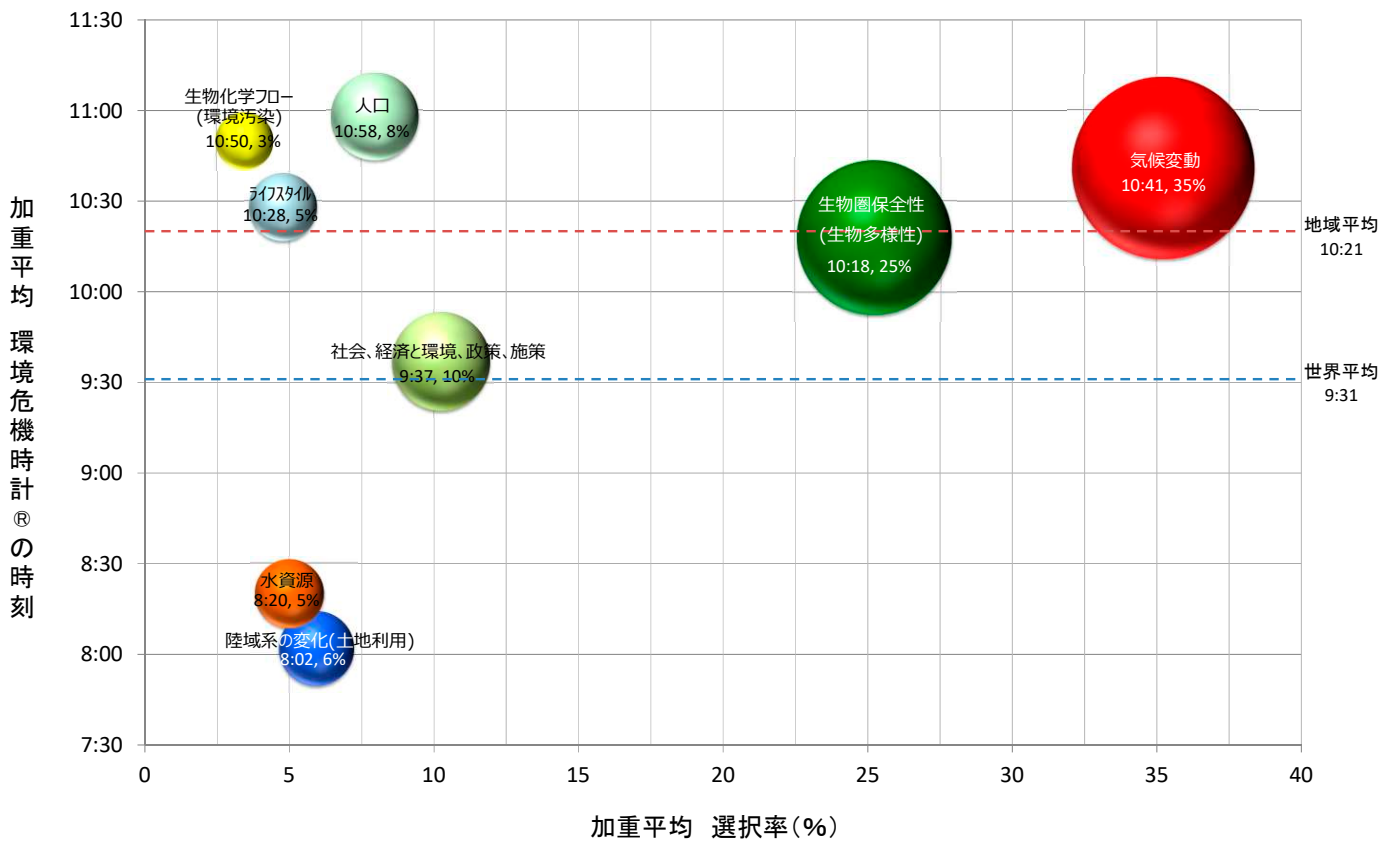


図8-6 韓国



加重平均 選択率(%)  
 図8-7 アジア(日、印、中、台、韓以外)



加重平均 選択率(%)  
 図9-1 オセアニア

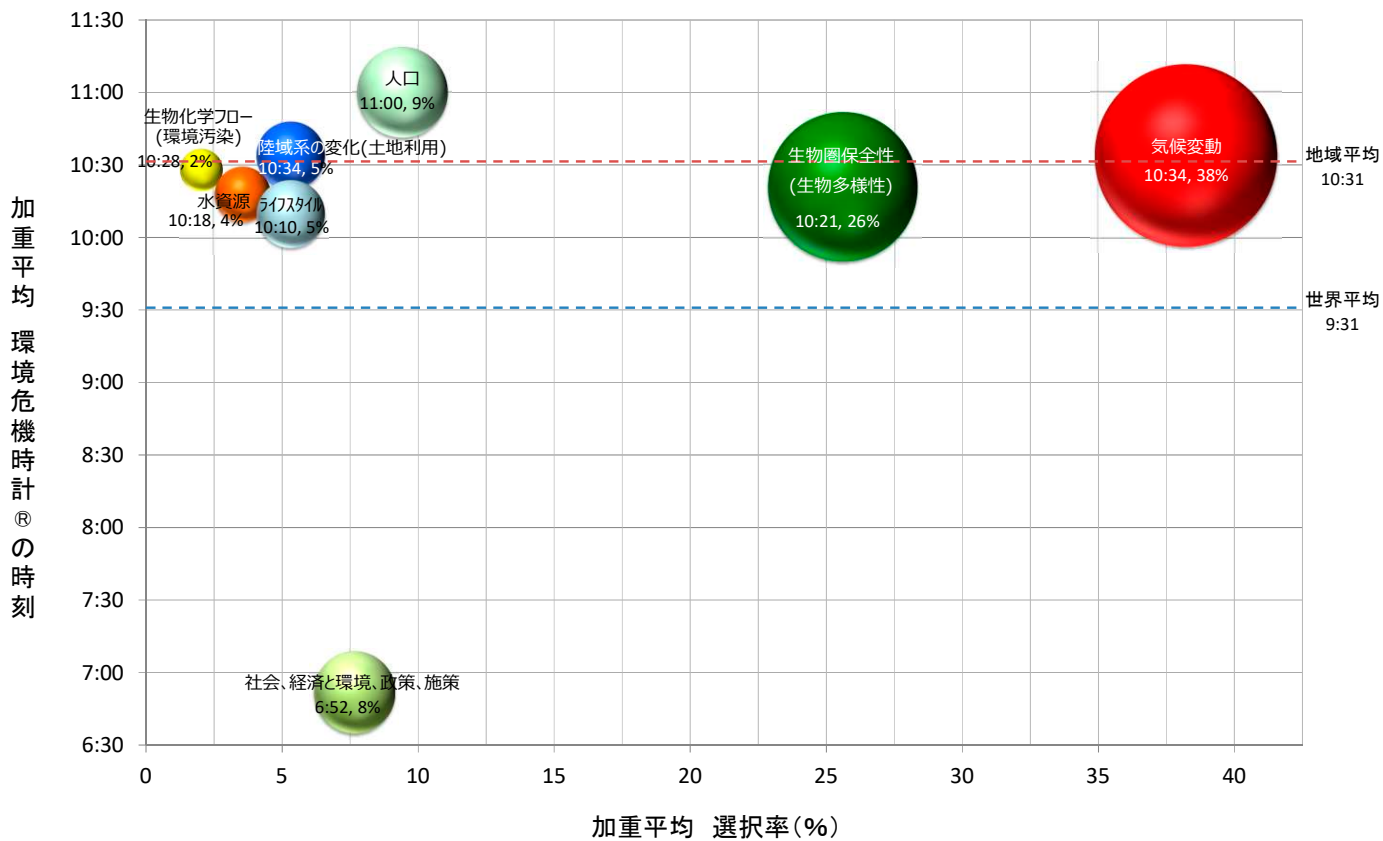


図9-2 オーストラリア

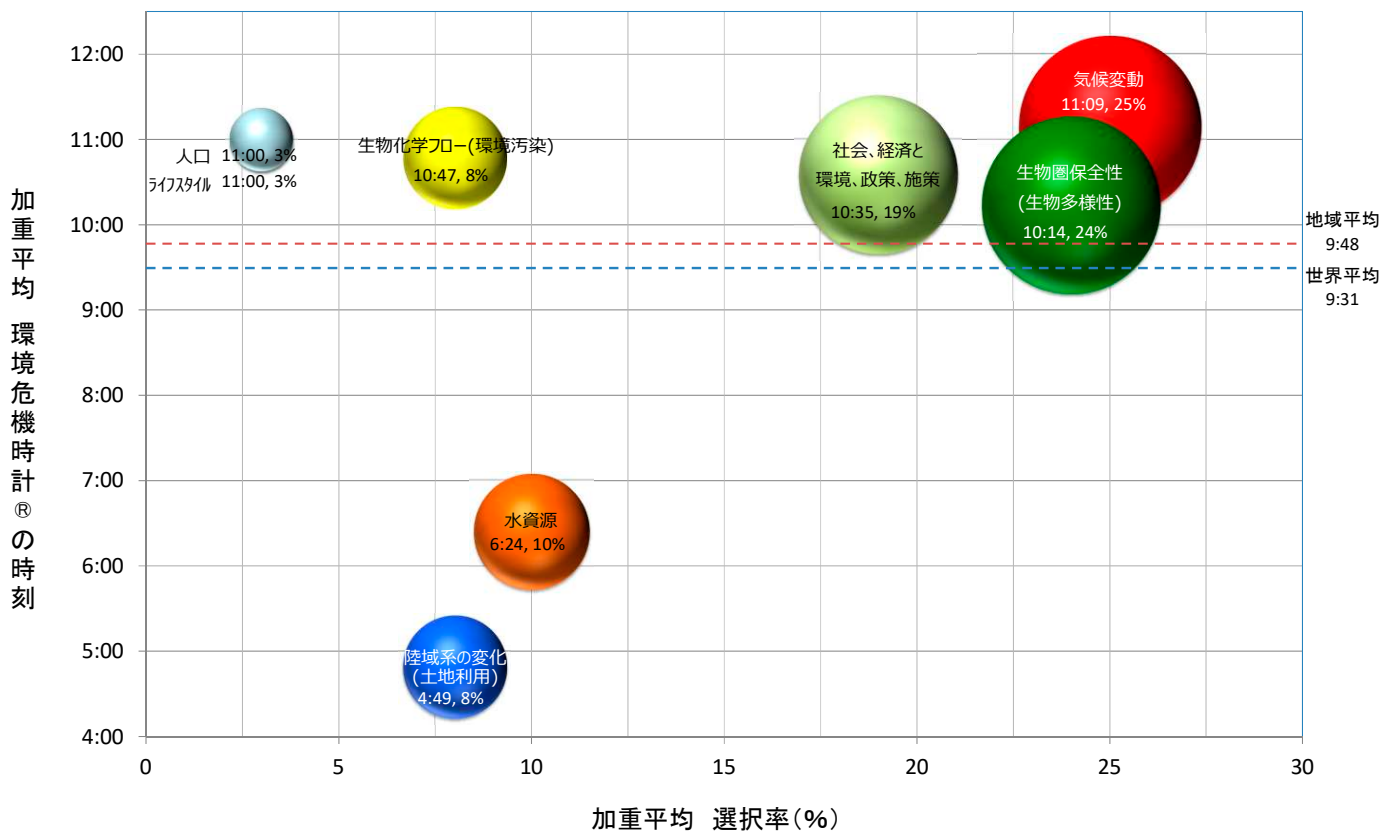


図9-3 オセアニア (豪以外)

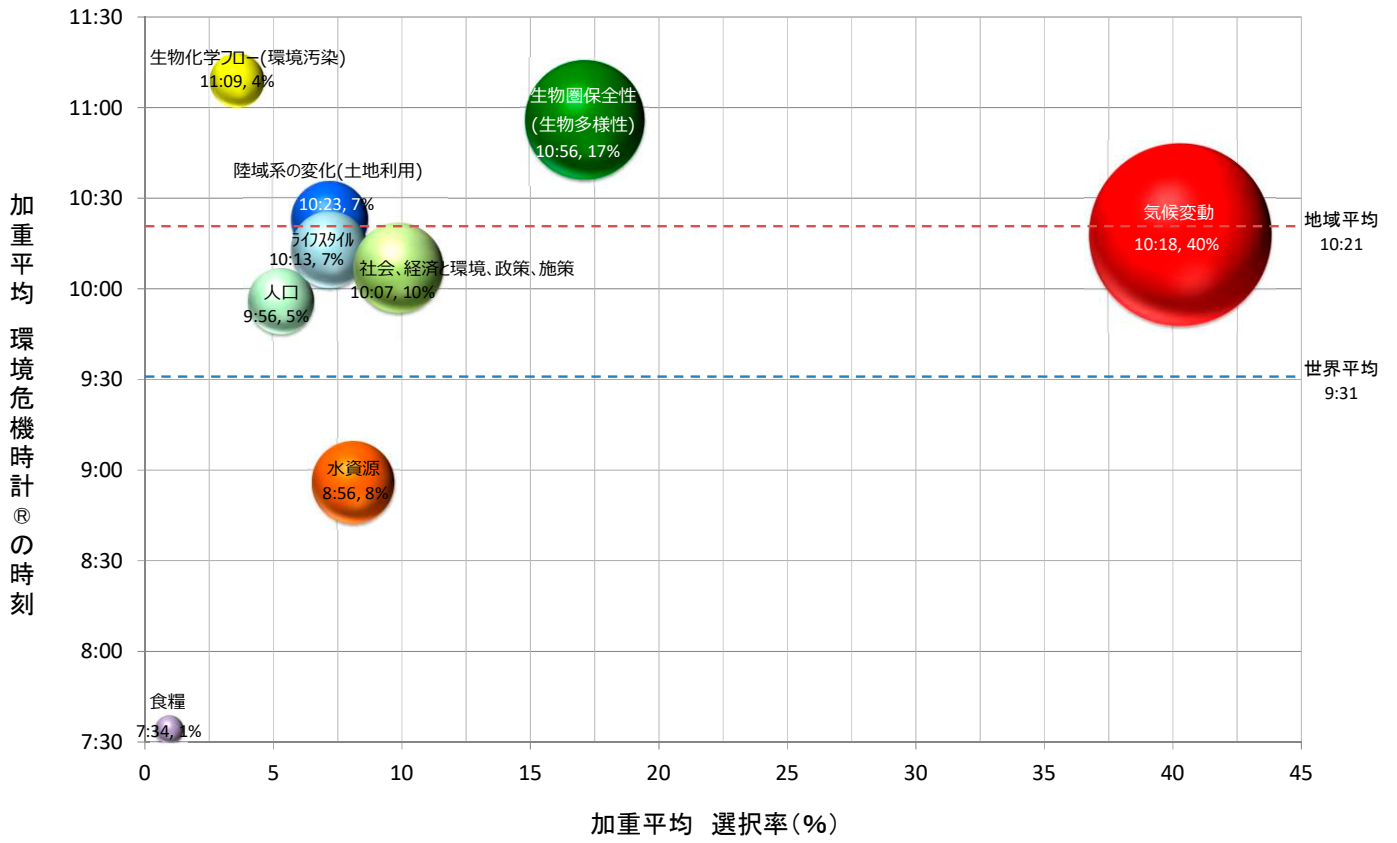


図10-1 北米

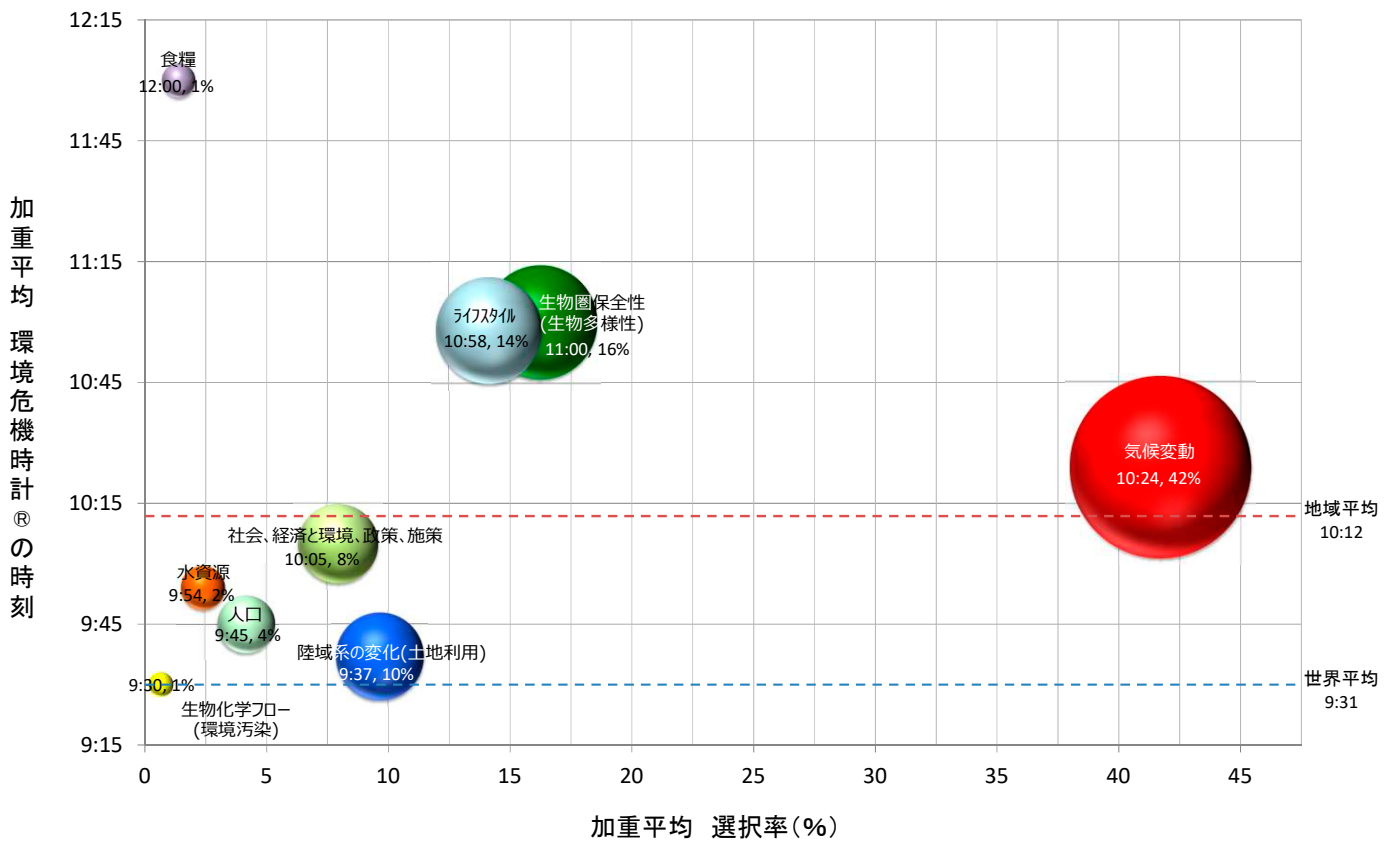


図10-2 カナダ

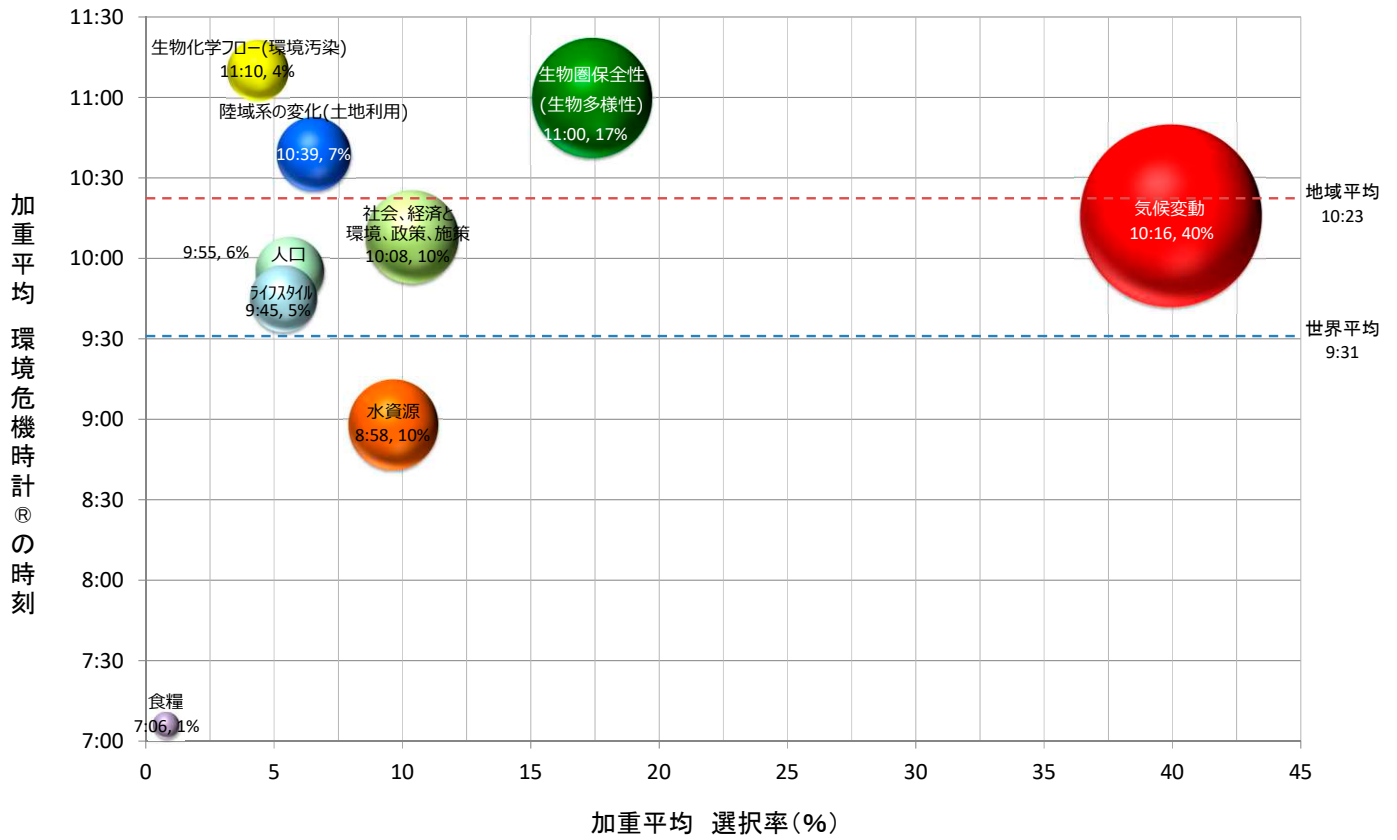


図10-3 米国

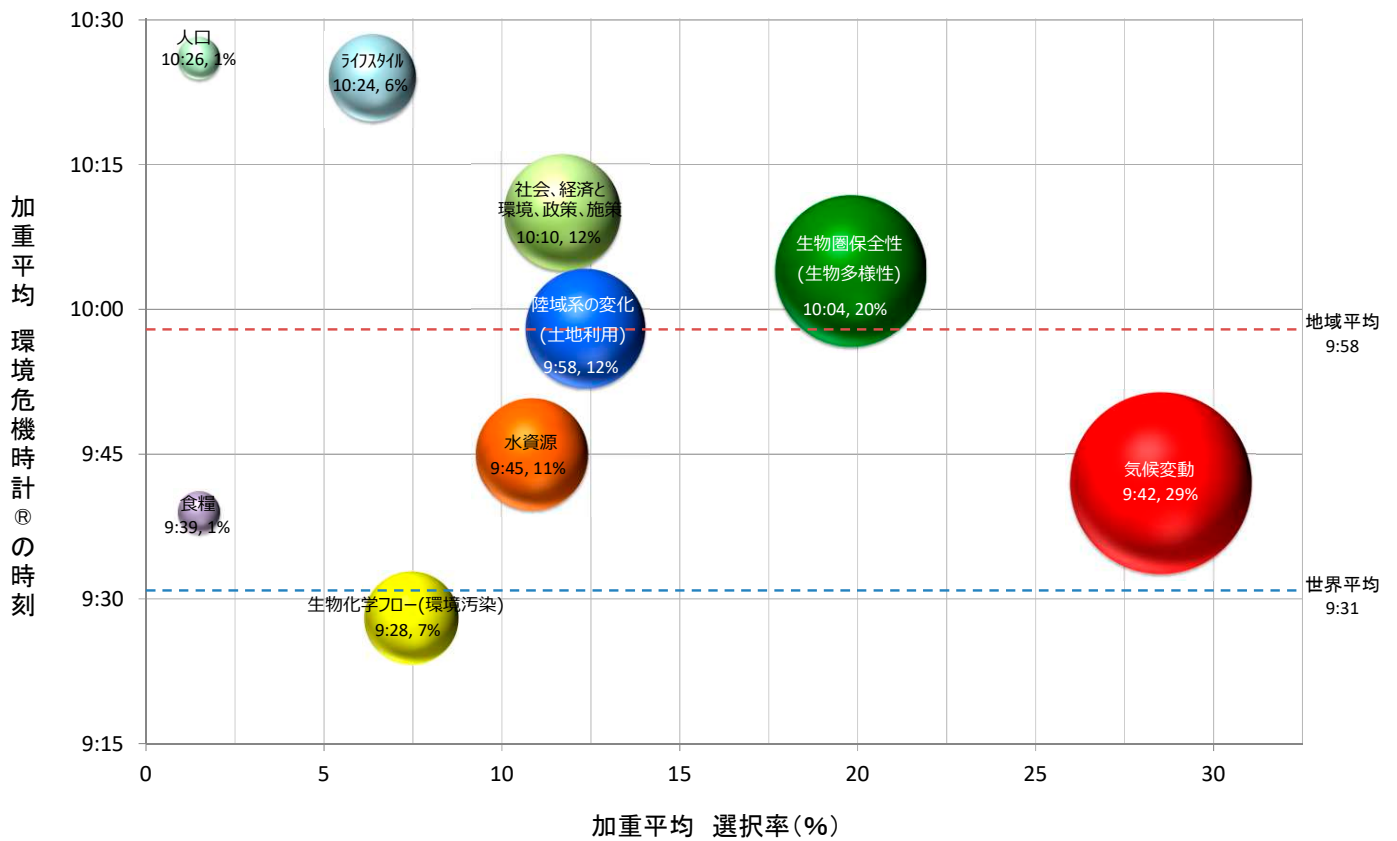


図11 メキシコ・中米・カリブ諸国



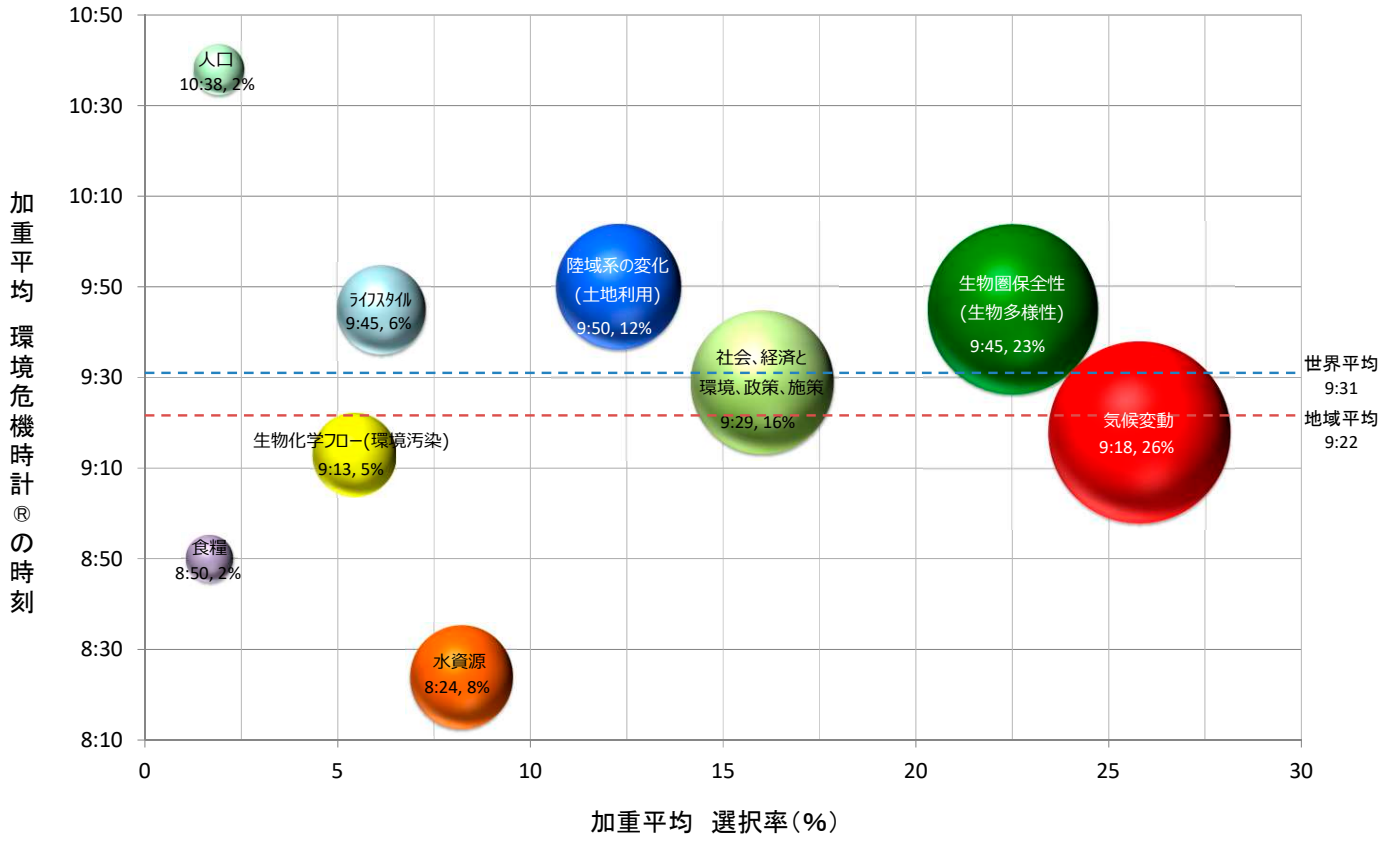


図12 南米

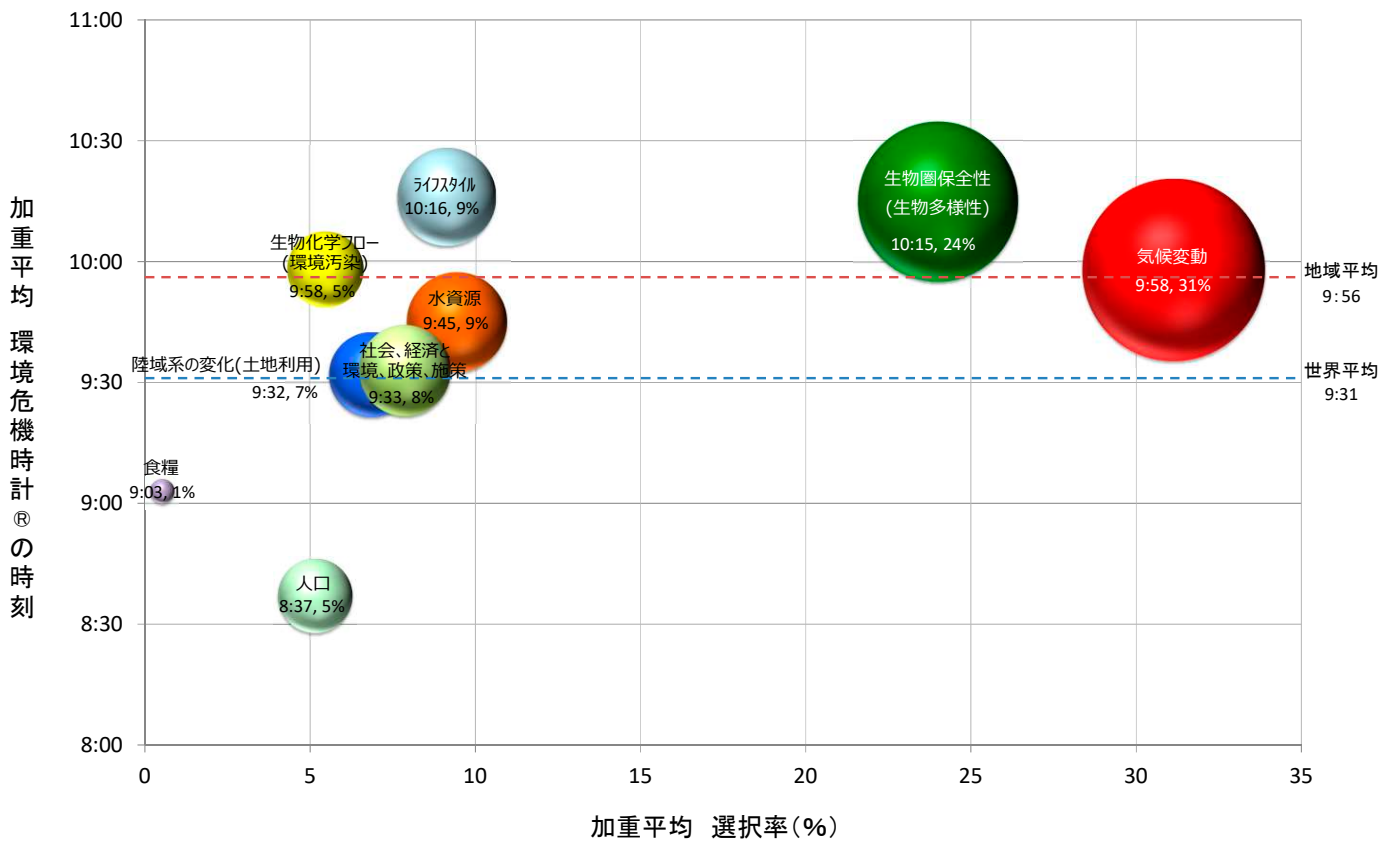


図13-1 西欧

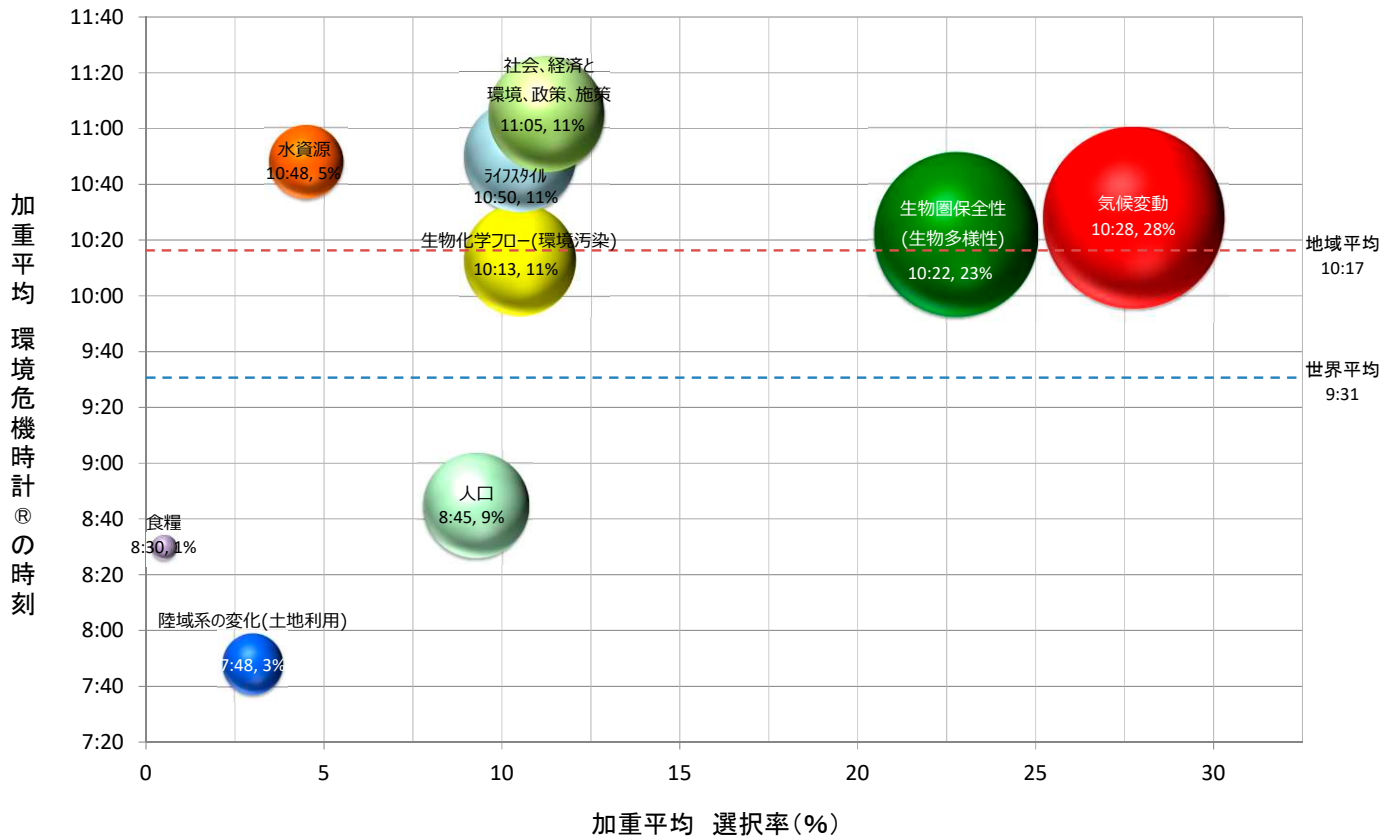


図13-2 英国

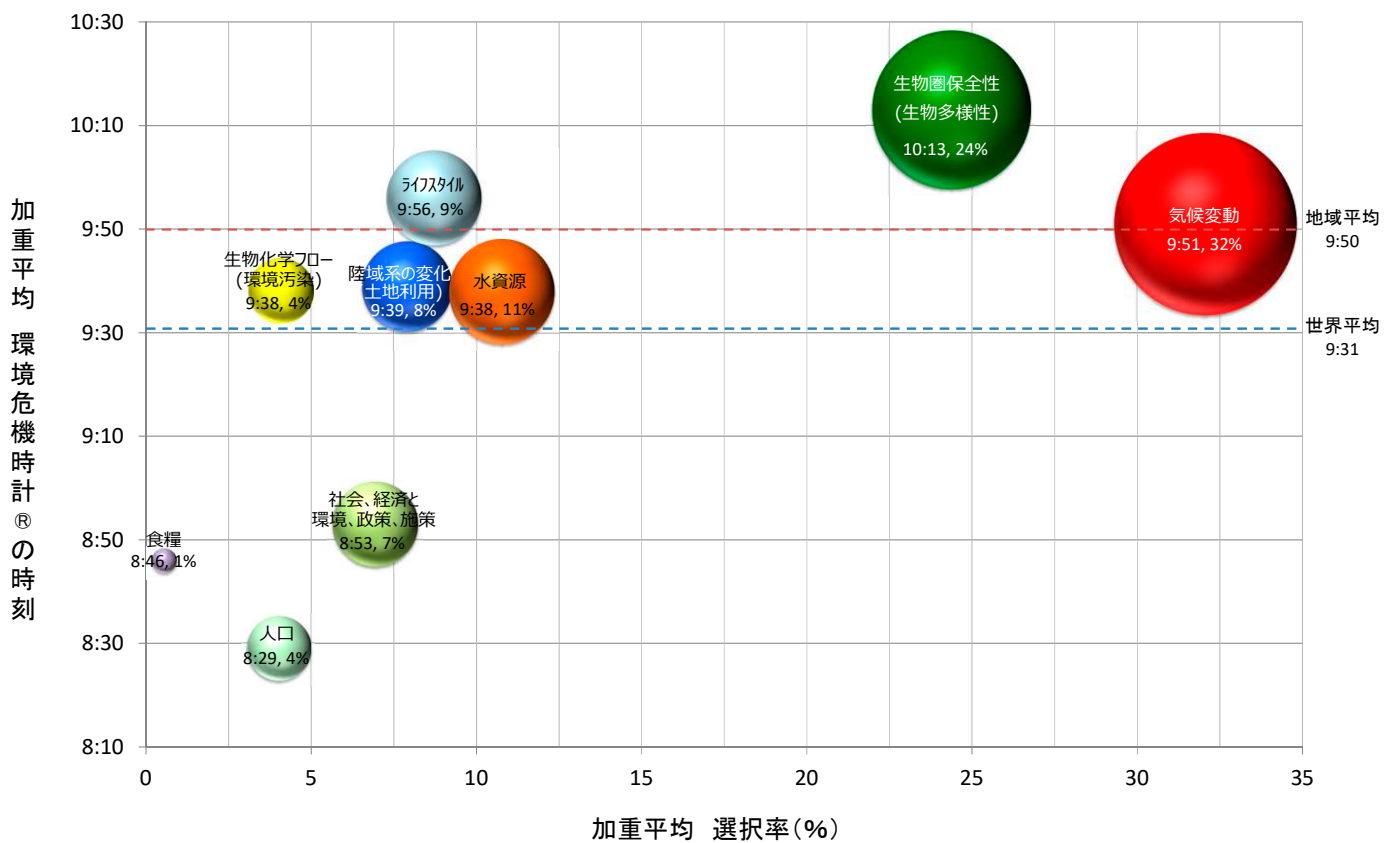


図13-3 西欧(英以外)

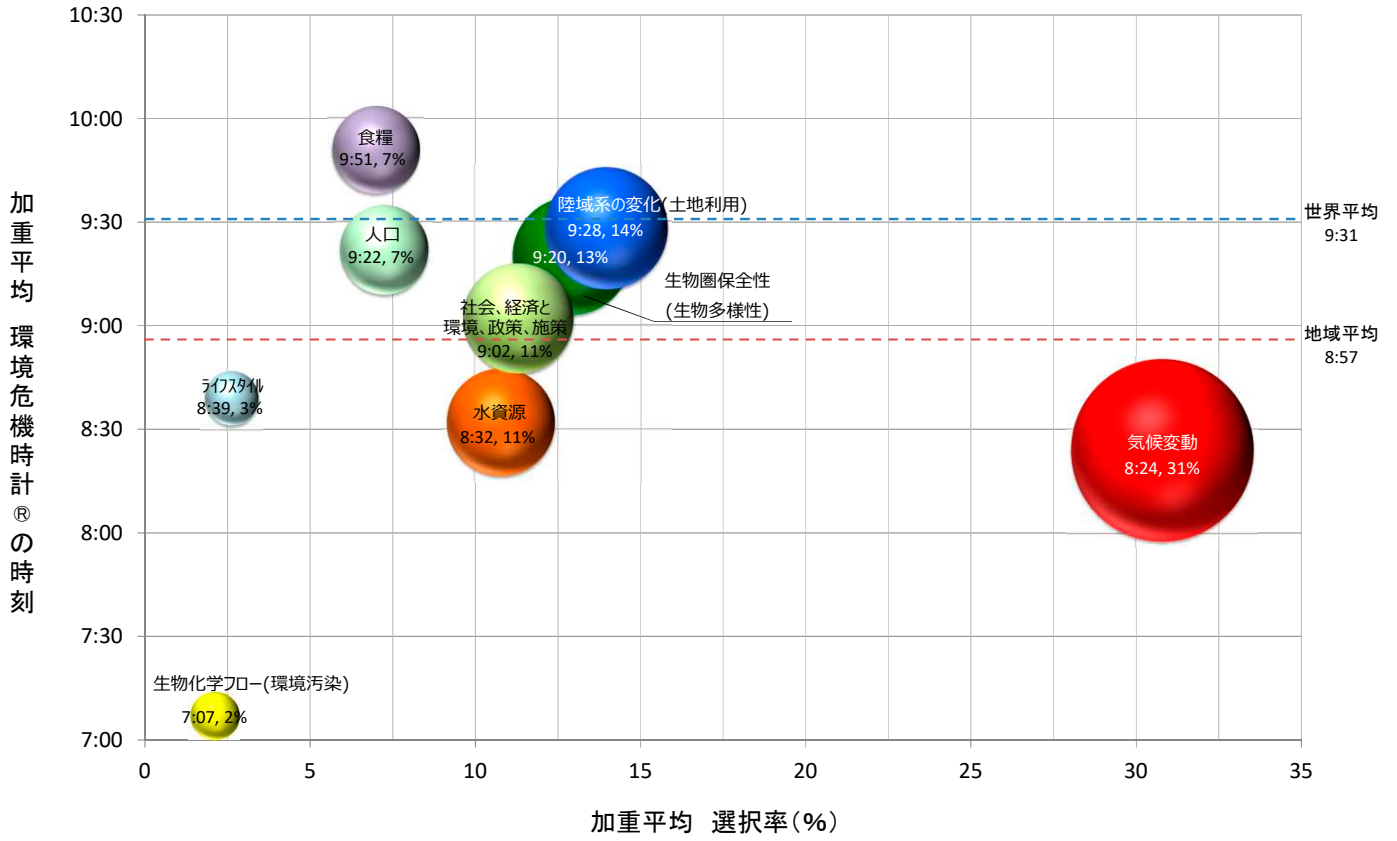


図14 アフリカ

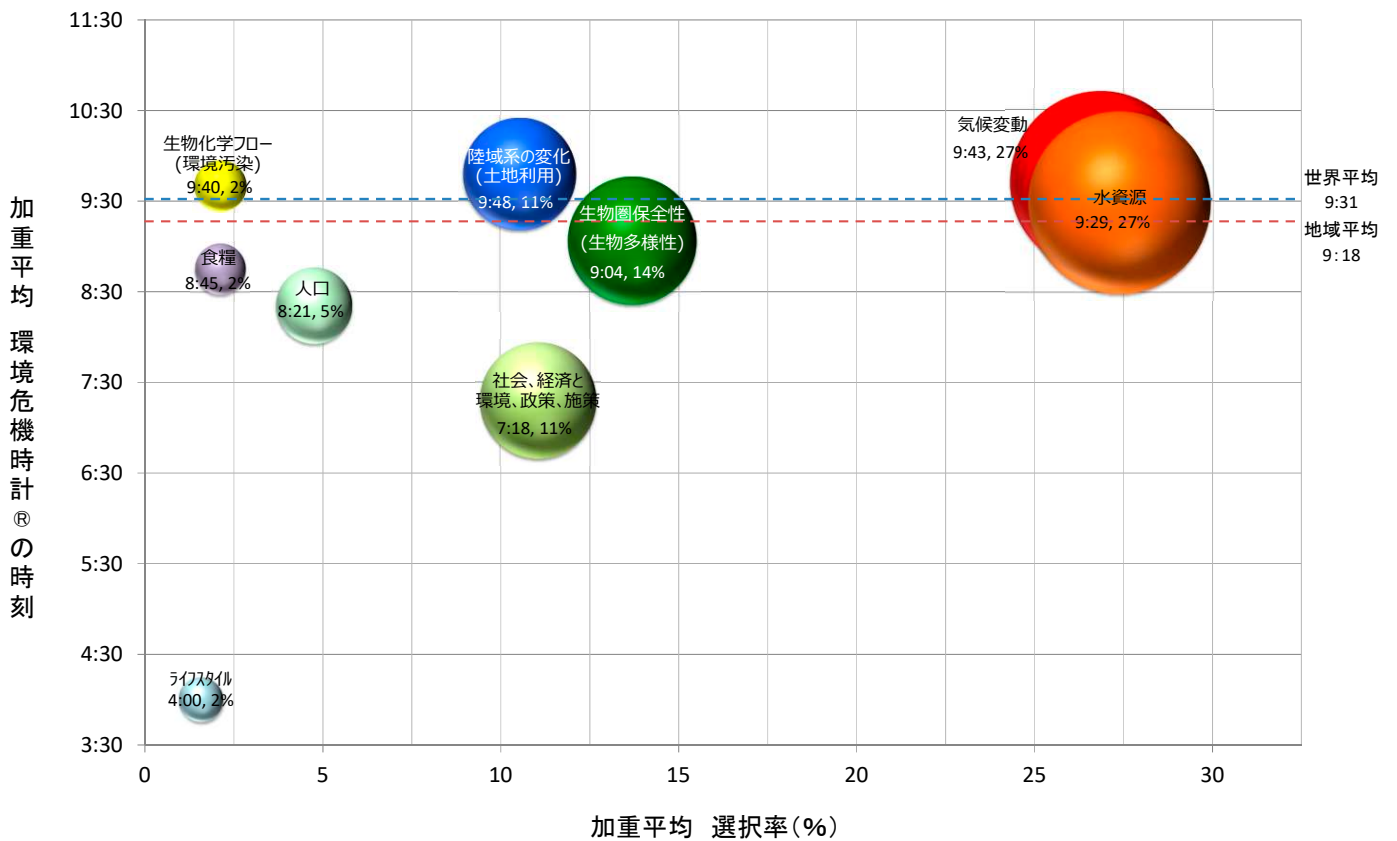


図15 中東

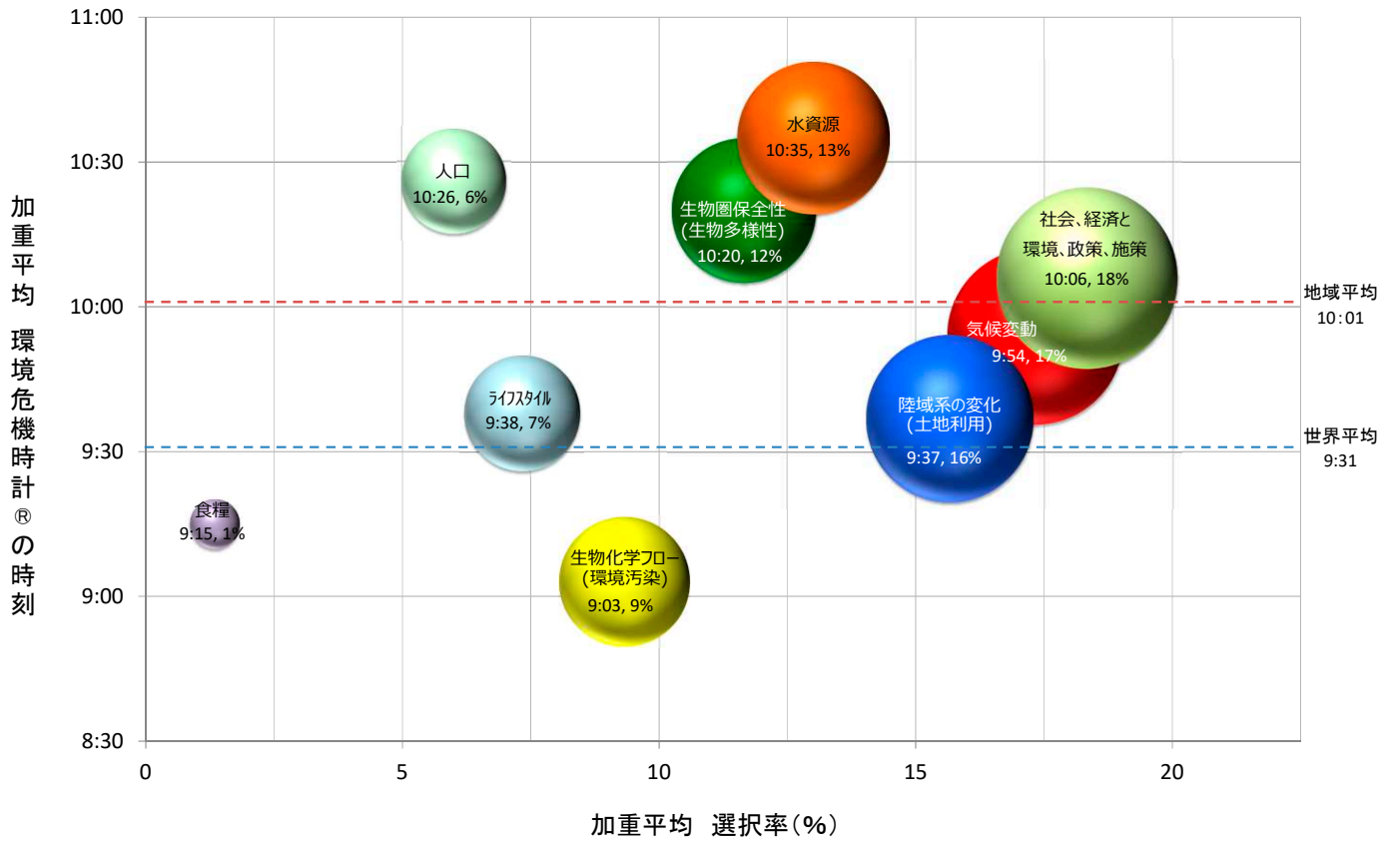


図16 東欧・旧ソ連

### III-2. 環境問題への取り組みの改善の兆しに関する認識

環境問題への取り組みに改善の兆しは見られますか。パリ協定、SDGsが採択された2015年以前と比較して以下の3つの観点からお答えください。

環境問題への取り組みに対する改善の兆しとして、「一般の人々の意識」、「政策・法制度」、「社会基盤」の三つの要素があると仮定し、脱炭素社会への転換と「地球環境の変化を示す項目」別に質問をした。

回答の「全く進んでいない」を-2、「どちらかといえば進んでいない」を-1、「どちらともいえない」を0、「どちらかといえば進んでいる」を+1、「確実に進んでいる」を+2として数値化し平均値を算出した。地域・国・組織・世代ごとの平均値の算出にあたっては、30以上の標本数を対象にした。

問2-1 脱炭素社会への転換は進んでいると思いますか？

世界の平均値と地域・国ごとの平均値を表8に示す。

世界平均は下記の通りとなった。

- ・一般の人々の意識 +0.77
- ・政策、法制度 +0.52
- ・社会基盤(資金・人材・技術・設備) +0.38

- ・全体として、脱炭素社会への転換については、「政策・法制度」や「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」の面は、「一般の人々の意識」ほど進んでいないという結果となった。
- ・日本と韓国のみ2022年まで3年連続してポイントが増えていたが、2023年には日本の「一般の人々の意識」がやや低下、韓国は「政策・法制度」や「社会基盤」の面で大きく後退した。
- ・地域により「一般の人々の意識」と「政策、法制度」の進み具合のとらえ方に差が見られた。中国、台湾では「政策・法制度」が「一般の人々の意識」よりやや進んでおり、両者の差は小さい。これに対し、オセアニア、北米、西欧では両者の差が大きく、「政策、法制度」が「一般の人々の意識」よりも大きく遅れているという結果となっている。上記の傾向はここ3年間変わっていない。
- ・中国ではどの項目でも2022年の数値より小さくなったが、世界で最も高い値になっている。とくに「政策、法制度」、「社会基盤」については脱炭素社会への転換が進んでいると考える回答者が多い。
- ・東欧・旧ソ連では、2022年から2023年にかけて、「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」の面でポイントが大きく低下し-0.30となった。
- ・組織別に見ると、企業では他の組織よりも「政策・法制度」、「社会基盤」の面で脱炭素社会への転換が進んでいるとの考えが以前から強い。中央政府では「一般の人々の意識」が年々良い方向に変わってきていると考えている。
- ・世代別に見ると、20代、30代の若い世代は、他の世代に比べて「政策、法制度」、「社会基盤」の面で脱炭素社会への転換が進んでいるとの考えが強い。これには若い世代の回答者に中国の若者が多いことが反映されている。

表8 「脱炭素社会への転換の進み具合」に関する世界平均と地域、属性別平均

脱炭素社会への転換		一般の人々の意識			政策、法制度			社会基盤		
		2021	2022	2023	2021	2022	2023	2021	2022	2023
世界全体		0.75	0.81	0.77	0.49	0.47	0.52	0.45	0.43	0.38
地域	アジア(全)	0.64	0.74	0.67	0.68	0.65	0.64	0.52	0.51	0.50
	日本	0.38	0.54	0.47	0.25	0.28	0.29	0.20	0.23	0.24
	インド	0.59	0.86	0.80	0.75	0.55	0.45	0.55	0.36	0.32
	中国	1.02	1.10	0.90	1.27	1.18	1.15	0.97	1.01	0.97
	台湾	0.40	0.35	0.49	0.52	0.52	0.53	0.34	0.26	0.38
	韓国	-0.03	0.30	0.43	-0.17	0.07	-0.45	-0.40	-0.11	-0.47
	アジア(日、印、中、台、韓以外)	0.88	0.73	0.88	0.67	0.50	0.69	0.70	0.28	0.22
	オセアニア	1.27	1.26	1.36	0.27	0.26	0.45	0.49	0.43	0.32
	オーストラリア	1.36	1.43	1.47	0.24	0.29	0.71	0.61	0.54	0.44
	北米	1.18	1.17	1.26	0.26	0.13	0.41	0.56	0.47	0.32
	カナダ	1.12	1.11	1.10	0.31	0.08	0.24	0.71	0.36	-0.07
	米国	1.20	1.18	1.30	0.24	0.14	0.45	0.51	0.50	0.43
	メキシコ・中米・カリブ諸国	0.46	0.43	0.45	0.11	-0.21	0.11	-0.03	0.06	-0.15
	南米	0.51	0.51	0.43	-0.16	-0.16	0.07	0.09	0.04	0.19
	西欧	1.14	1.15	1.12	0.40	0.28	0.34	0.53	0.31	0.27
	英国	1.29	1.35	1.25	0.43	0.29	0.48	0.48	0.23	0.23
	西欧(英以外)	1.10	1.08	1.08	0.40	0.28	0.30	0.54	0.33	0.28
	アフリカ	0.54	0.45	0.58	0.16	0.39	0.28	-0.04	0.19	-0.17
	中東	0.67	0.82	0.74	0.33	0.32	0.11	0.52	0.38	0.21
東欧・旧ソ連	0.85	1.06	0.93	0.36	-0.03	0.27	0.13	-0.03	-0.30	
組織	中央政府	0.80	0.88	1.07	0.79	0.66	0.84	0.53	0.46	0.48
	地方自治体	0.61	0.63	0.59	0.56	0.50	0.54	0.39	0.50	0.65
	大学・研究機関	0.67	0.74	0.67	0.38	0.29	0.37	0.34	0.28	0.26
	NGO/NPO	0.70	0.75	0.84	0.24	0.30	0.26	0.34	0.26	0.16
	企業	0.95	1.01	0.87	0.98	1.00	1.02	0.84	0.86	0.77
	ジャーナリズム	0.90	1.06	0.74	0.52	0.56	0.30	0.41	0.66	0.48
	その他	0.74	0.70	0.70	0.30	0.16	0.30	0.36	0.19	0.18
世代	20代・30代	0.84	0.85	0.82	0.89	0.82	0.80	0.73	0.72	0.67
	40代・50代	0.71	0.75	0.75	0.30	0.37	0.45	0.30	0.30	0.28
	60代以上	0.68	0.82	0.73	0.28	0.19	0.27	0.31	0.25	0.17

■: その年の最大値, ■: その年の最小値, ■: 注目値

問2-2 取り組みに改善の兆しが見られることを、表5の“地球環境の変化を示す項目”から1つ選んでお答えください。

表9 改善の兆しがあると選択された項目の選択率と改善の兆しの指標値の推移

	選択率 (%)			一般の人々の意識			政策、法制度			社会基盤		
	2021	2022	2023	2021	2022	2023	2021	2022	2023	2021	2022	2023
改善の兆しがある				1.15	1.07	1.08	0.80	0.72	0.82	0.69	0.64	0.65
気候変動	27.7	30.0	27.0	1.33	1.28	1.28	0.81	0.75	0.82	0.72	0.71	0.66
社会、経済と環境、政策、施策	18.0	15.1	16.3	1.03	1.03	1.05	1.00	0.99	1.06	0.75	0.76	0.82
ライフスタイル(消費性向)	16.5	14.5	12.7	1.13	1.11	1.12	0.58	0.62	0.64	0.64	0.70	0.58
生物化学フロー(環境汚染)	7.0	6.9	8.0	1.10	0.91	1.04	1.01	1.02	1.07	0.77	0.75	0.83
生物圏保全性(生物多様性)	6.9	7.3	6.8	1.12	1.14	1.00	0.68	0.96	0.71	0.53	0.57	0.29
水資源	2.9	3.8	4.0	1.00	1.13	0.99	1.15	0.79	0.89	0.95	0.83	0.71
陸域系の変化(土地利用)	2.2	2.9	3.5	0.98	0.79	0.57	0.52	0.87	0.70	0.29	0.58	0.57
人口	2.8	3.1	3.0	0.66	0.93	0.70	0.40	0.72	0.22	0.43	0.62	0.30
食糧	1.8	1.9	2.2	1.23	0.83	0.51	0.71	0.36	0.32	0.80	0.69	0.41
改善の兆しはない	14.1	14.6	16.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■: その年の最大値, ■: その年の最小値の最小値

問2-2について、「一般の人々の意識」、「政策・法制度」、「社会基盤」の三つの視点から問2-1と同様に分析した結果を表9に示す。

- ・改善の兆しがある項目として、2023年に多く選ばれたのは、「気候変動」(27.0%)で、次いで、「社会、経済と環境、政策、施策」(16.3%)、「ライフスタイル(消費性向)」(12.7%)の順であった。この傾向は2019年以来変わっていない。「全く改善の兆しはない」という回答は16.6%あった。
- ・「気候変動」は、問1で、環境危機時計<sup>®</sup>の時刻を考える上で重要な項目として最も多く選ばれており、「気候変動」の問題と、その改善への取組みについては世界的に関心が高いことがうかがわれる。
- ・問1で2番目に多く選ばれ、項目の中で環境危機時計<sup>®</sup>の時刻が最も進んでいる「生物圏保全性(生物多様性)」は、取組みに改善の兆しが見られる項目としては5番目の選択率になっている。「生物圏保全性(生物多様性)」については、「一般の人々の意識」「政策・法制度」、「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」すべての面で昨年よりポイントが低下している。とくに「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」の値は最小になっている。

一番多く選ばれた「気候変動」について、全回答の平均値と、標本数が15以上の国・地域ごとの平均値を表10に示す。

表10 改善の兆し「気候変動」に関する 世界平均と地域、属性別平均

改善の兆しがある項目		一般の人々の意識			政策、法制度			社会基盤		
		2021	2022	2023	2021	2022	2023	2021	2022	2023
地域	世界全体	1.33	1.28	1.28	0.81	0.75	0.82	0.72	0.71	0.66
	アジア(全)	1.04	1.08	1.04	0.86	0.81	0.86	0.71	0.67	0.70
	日本	0.87	0.96	0.89	0.61	0.62	0.60	0.60	0.58	0.56
	インド	1.19	1.78	1.00	0.88	0.78	1.17	0.50	0.00	0.61
	中国	1.22	1.16	1.21	1.38	1.20	1.40	1.12	1.09	1.10
	アジア(日、印、中、台、韓以外)	1.45	1.46	1.29	1.03	0.92	0.82	0.74	0.69	0.74
	オセアニア	1.56	1.79	1.75	0.63	0.58	1.13	0.50	0.63	0.79
	オーストラリア	-	1.85	1.90	-	0.45	1.19	-	0.60	0.95
	北米	1.66	1.58	1.46	0.79	0.66	0.80	0.85	0.92	0.67
	米国	1.64	1.56	1.46	0.77	0.56	0.87	0.86	0.93	0.81
	南米	1.26	1.25	0.96	0.52	0.17	0.40	0.52	0.58	0.28
	西欧	1.72	1.62	1.65	0.96	0.78	0.91	0.94	0.85	0.79
	UK	1.80	1.78	1.76	1.00	0.91	0.88	0.95	0.91	0.65
	西欧(英以外)	1.69	1.56	1.62	0.95	0.73	0.92	0.93	0.83	0.83
アフリカ	1.33	0.96	1.33	0.75	1.11	0.56	0.22	0.52	0.37	
組織	中央政府	1.38	1.31	1.50	0.95	1.15	1.04	0.75	1.08	0.73
	地方自治体	1.15	0.87	1.15	0.69	0.87	0.90	0.50	0.78	1.00
	大学・研究機関	1.30	1.28	1.24	0.81	0.63	0.75	0.75	0.70	0.63
	NGO/NPO	1.38	1.30	1.42	0.78	0.87	0.74	0.74	0.66	0.61
	企業	1.28	1.35	1.04	1.05	0.91	1.04	0.83	0.91	0.74
	その他	1.38	1.33	1.27	0.68	0.56	0.79	0.66	0.59	0.55
世代	20代・30代	1.28	1.20	1.23	0.89	0.91	1.12	0.79	0.84	0.84
	40代・50代	1.34	1.30	1.28	0.82	0.67	0.82	0.68	0.59	0.65
	60代以上	1.36	1.32	1.30	0.73	0.71	0.65	0.72	0.75	0.57

■: その年の最大値, ■: その年の最小値, □: 注目値

- ・「一般の人々の意識」の2023年世界平均は+1.28で、昨年と同じレベルである。昨年に引き続き、2023年にも、オセアニア、北米、西欧では、+1.4以上の高い値になっている。
- ・「政策・法制度」の2023年世界平均は+0.82であるが、中国は+1.40と、他の地域よりも圧倒的に大きくなっている。一方、南米では+0.40と最も低くなっている。
- ・「社会基盤」の2023年世界平均は+0.66で、地域別では、アジア、オセアニア、北米、西欧はこれより高めで、南米、アフリカは+0.40以下で非常に低い。
- ・2021年から2023年にかけてみると、オセアニアでは、「政策、法制度」の面で2023年に値が大きくなり、「社会基盤」については、2年連続で改善の兆しが見られた。
- ・組織別に見ると、中央政府では、2023年に「一般の人々の意識」の面で最も高い1.50の値を示した。
- ・世代別に見ると、20代、30代の若い世代は、他の世代に比べて「政策、法制度」、「社会基盤」の面で気候変動への対策が進んでいるとの考えが強い。これには若い世代の回答者に中国の若者が多いことが反映されている。

※気候変動以外の項目については、国、地域ごとの標本数が少ないため、データ分析は行わなかった。



### III-3. 持続可能な開発目標 (SDGs) に関する認識

問3-1 あなたが日々の生活で、関心を持っていることを17ある目標の中から3つ選び、関心が高いものから順に1位、2位、3位を番号でお答えください。

日々の生活で関心が高い目標として選ばれた1位、2位、3位の回答を1～3位の百分率の積上げで解析し、各項目を比較した結果を表11に示す。

表11 日々の生活で関心を持っている目標 (1位～3位の積上げ、複数回答)

	1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナーシップで目標を達成しよう	18. 日々の生活の中で関心を持っている目標はない
世界	17	11	23	19	10	18	22	12	9	13	20	19	39	17	22	14	5	3
アジア(全)	18	12	24	19	11	18	26	17	13	14	21	15	36	13	14	12	4	3
日本	13	9	25	18	11	9	34	12	15	7	22	24	48	18	17	14	3	1
インド	5	25	36	43	9	11	14	9	5	9	16	14	41	18	39	5	2	0
中国	23	13	30	20	12	26	20	27	15	18	21	6	21	5	5	9	3	7
台湾	38	17	4	9	16	38	33	9	8	28	20	8	11	15	15	13	14	0
韓国	8	20	12	10	10	4	27	6	0	24	18	35	80	14	12	12	4	0
アジア(上記5か国以外)	12	13	17	23	6	15	10	6	5	9	21	14	51	29	33	13	10	4
オセアニア	9	9	30	25	9	7	25	0	5	9	20	30	55	23	23	18	5	0
オーストラリア	12	9	32	24	12	6	24	0	3	12	24	32	62	18	18	15	0	0
オセアニア(豪以外)	0	10	20	30	0	10	30	0	10	0	10	20	30	40	40	30	20	0
北米	11	7	17	18	5	14	19	4	4	15	19	22	56	25	32	18	7	3
カナダ	17	10	21	17	0	3	21	10	10	14	10	14	62	14	24	31	7	7
米国	9	6	15	18	6	17	18	3	2	15	22	24	55	28	34	15	7	2
メキシコ・中米・カリブ諸国	23	6	17	17	4	23	9	4	0	6	11	30	51	28	53	9	2	2
南米	17	8	16	25	7	27	11	4	1	17	19	27	31	17	48	13	8	1
西欧	7	5	18	17	6	13	17	3	3	11	18	33	47	31	49	18	5	0
英国	10	3	18	13	5	5	20	5	8	10	28	40	33	40	50	13	3	0
西欧(英以外)	7	5	18	18	7	16	16	3	2	11	16	31	50	29	48	20	5	0
アフリカ	22	25	28	26	4	17	16	9	3	12	9	16	42	12	28	20	8	1
中東	16	16	16	32	5	32	5	5	0	0	26	11	47	21	26	26	0	5
東欧・旧ソ連	10	3	23	23	7	27	27	7	0	3	17	23	17	7	23	50	13	7

※ 関心を持っていると回答のあった目標 ■:1位 ■:2位 ■:3位

- ・世界全体で見ると、日々の生活で関心を持っている目標として、「13.気候変動に具体的な対策を」、「3.すべての人に健康と福祉を」、「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「15.陸の豊かさを守ろう」が、多くの国で選ばれた。目標3, 7が選ばれていることは、COVID-19のパンデミックを経験したあとで、日々の健康を願い、最近のエネルギー価格の高騰に困惑する回答者の気持ちが表れている。
- ・「3.すべての人に健康と福祉を」は、とくにアジア、オセアニアで多く選ばれた。
- ・「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」は、アジア、東欧・旧ソ連で多く選ばれた。
- ・「15.陸の豊かさを守ろう」は、北米、メキシコ・中米・カリブ諸国、南米、西欧、アフリカと非常に多くの地域で選ばれた。
- ・東欧・旧ソ連では、「16.平和と公正をすべての人に」が最も多く選ばれた。

問3-2 あなたが世界の問題として、関心が高いことを17ある目標の中から3つ選び、関心が高いものから順に1位、2位、3位を番号でお答えください。

世界の問題として関心が高いとして選ばれた1位、2位、3位の回答を1～3位の百分率の積上げで解析し、各項目を比較した結果を表12に示す。

表12 世界の問題として関心が高い目標

	1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナーシップで目標を達成しよう	18. 世界の問題として関心が高い目標はない
世界	23	20	19	15	8	19	17	11	8	18	12	14	45	14	17	23	6	3
アジア(全)	24	21	22	15	9	20	19	15	11	18	13	9	40	11	9	24	7	4
日本	32	28	21	14	5	14	22	3	7	18	5	7	50	17	13	40	3	1
インド	20	18	16	23	9	30	18	11	2	20	18	18	45	7	11	25	7	0
中国	20	17	25	14	13	25	20	23	14	19	23	5	25	4	4	13	5	8
台湾	10	2	23	17	13	18	13	39	26	7	14	24	31	7	4	10	39	1
韓国	18	24	6	4	14	14	12	10	2	37	6	20	78	22	8	18	2	2
アジア(上記5か国以外)	27	21	17	17	1	24	8	9	3	12	6	18	58	14	22	26	4	5
オセアニア	25	14	16	20	7	16	14	0	0	18	11	20	64	23	27	23	2	0
オーストラリア	29	18	12	18	6	15	12	0	0	12	12	24	71	21	29	21	3	0
オセアニア(豪以外)	10	0	30	30	10	20	20	0	0	40	10	10	40	30	20	30	0	0
北米	17	15	14	12	8	17	18	4	1	15	8	14	71	20	30	23	4	3
カナダ	21	14	24	14	7	7	10	14	0	14	7	17	69	10	17	28	3	7
米国	16	15	12	11	8	19	20	1	2	15	8	14	71	23	34	22	4	2
メキシコ・中米・カリブ諸国	19	17	11	15	2	21	15	4	2	13	19	30	55	15	40	13	9	0
南米	23	20	8	22	7	20	11	6	0	22	17	27	46	16	27	18	7	1
西欧	19	19	7	16	5	16	12	2	2	19	9	26	55	25	40	23	3	1
UK	23	13	3	8	5	13	3	0	3	23	8	25	55	35	53	23	5	3
西欧(UK以外)	18	20	8	18	5	17	14	3	1	18	9	27	54	22	36	23	3	1
アフリカ	36	32	22	9	3	14	12	5	5	17	11	20	42	16	24	20	5	3
中東	21	26	16	26	5	32	5	5	16	11	11	16	47	5	26	26	5	0
東欧・旧ソ連	30	13	20	23	0	23	13	10	7	17	3	23	33	13	20	27	3	7

※ 関心が高いと回答のあった目標 ■:1位 ■:2位 ■:3位

- ・ 世界の問題として関心が高い目標に、「13.気候変動に具体的な対策を」がすべての国、地域で最も多く選ばれた。これに「1.貧困をなくそう」、「16.平和と公正をすべての人に」が続く。これらの目標の実現について世界で多くの人が関心を持っている。
- ・ 日々の生活の中で関心が高いのは、「13.気候変動に具体的な対策を」、「3.すべての人に健康と福祉を」、「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」であったが、同時に世界の問題として気候変動について強い強い懸念を抱いている。
- ・ 表11、12を合わせてみると、世界の多くの人が気候変動の問題を身近な問題としてとらえ、日々の生活の中でも関心を持っていることがわかる。

問4-1 あなたがお住まいの国または地域で、17ある目標の中で2030年に達成度が高いと思う目標を3つ選び、高いものから順に1位、2位、3位を、目標の番号でお答えください。

達成度が高いと思う目標として選ばれた1位、2位、3位の回答を1～3位の百分率の積上げで解析し、各項目を比較した結果を表13に示す。

表13 お住まいの国・地域で2030年に達成度が高いと思う目標

	1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10.人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナーシップで目標を達成しよう	18. 達成度が高いと思うものはない
世界	10	19	19	23	17	25	16	14	19	7	13	10	13	4	5	8	9	19
アジア(全)	12	21	20	24	13	26	12	13	17	7	15	11	10	3	4	8	7	18
日本	9	26	17	31	8	36	8	8	16	1	18	16	5	3	2	8	4	27
インド	14	9	18	20	7	27	25	18	32	5	14	7	34	2	2	5	7	18
中国	16	20	18	14	11	18	14	13	17	12	14	6	12	3	4	10	6	11
台湾	0	17	46	39	36	29	13	31	18	7	10	11	8	7	13	4	10	0
韓国	8	16	29	27	14	16	22	10	8	14	10	4	10	0	6	8	27	35
アジア(上記5か国以外)	18	18	12	22	18	27	12	26	23	5	12	13	21	4	8	10	15	13
オセアニア	0	11	30	18	23	25	36	9	23	5	11	2	36	5	5	14	14	11
オーストラリア	0	12	29	21	24	24	35	12	26	6	15	3	41	3	6	12	15	6
オセアニア(豪以外)	0	10	30	10	20	30	40	0	10	0	0	0	20	10	0	20	10	30
北米	1	5	14	22	28	24	28	24	32	9	14	6	17	4	4	9	14	15
カナダ	0	14	24	21	34	24	14	10	28	10	17	3	21	3	3	21	10	14
米国	1	3	11	22	26	25	32	27	33	9	13	6	15	4	5	5	15	15
メキシコ・中米・カリブ諸国	0	6	11	9	26	15	21	6	15	6	6	4	17	9	9	11	9	40
南米	12	14	10	14	27	22	19	7	16	8	5	8	18	4	11	1	17	29
西欧	9	24	21	25	34	23	21	16	21	7	10	11	12	3	3	11	5	14
UK	3	8	18	23	38	28	20	10	23	15	8	8	18	0	3	13	3	23
西欧(UK以外)	11	29	22	25	33	22	22	18	21	5	10	12	11	4	3	10	5	12
アフリカ	8	17	9	24	21	20	22	8	13	14	8	9	16	4	7	9	24	22
中東	5	0	21	21	5	16	11	26	26	0	21	11	26	11	11	11	0	26
東欧・旧ソ連	7	27	17	20	13	23	20	17	20	3	3	10	3	0	3	3	10	33

※ 達成度が高いと思うと回答のあった目標 ■:1位 ■:2位 ■:3位

- ・自分の住む国・地域で2030年に達成度が高いと思う目標として、世界平均としては、「6.安全な水とトイレを世界中に」、「4.質の高い教育をみんなに」、「2.飢餓をゼロに」の三つが選ばれている国・地域が多い。これらは昨年の結果と同じである。
- ・世界では「4.質の高い教育をみんなに」の達成度が高いと思うと回答した人が多い中、メキシコ・中米・カリブ諸国、南米では、この目標の達成度が高いと回答した人が少ない。
- ・インド、オーストラリア、中東では、「13.気候変動に具体的な対策を」の達成度が高いとした回答者が多い。
- ・アジアでは、「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の達成度が高いと回答した人が他の地域より少ない
- ・「13.気候変動に具体的な対策を」は、世界的な問題として多くの人に関心を持っているが、自国でこの目標の達成度が高いと考える国・地域は限られている。
- ・「5.ジェンダー平等を実現しよう」は、アジア、中東、東欧・旧ソ連では2030年時点での達成度が高いと思われていないが、メキシコ・中米・カリブ諸国、南米、西欧では達成度が高いと考えられている。

問4-1 あなたがお住まいの国または地域で、17 ある目標の中で2030年に達成度が低いと思うものを3つ選び、低いものから順に1位、2位、3位を、目標の番号でお答えください。

達成度が低いと思う目標として選ばれた1位、2位、3位の回答を1～3位の百分率の積上げで解析し、各項目を比較した結果を表14に示す。

表14 お住まいの国・地域で2030年に達成度が低いと思う目標

	1. 貧困をなくそう	2. 飢餓をゼロに	3. すべての人に健康と福祉を	4. 質の高い教育をみんなに	5. ジェンダー平等を実現しよう	6. 安全な水とトイレを世界中に	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	12. つくる責任つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に	17. パートナリシップで目標を達成しよう	18. 達成度が低いと思うものはない
世界	28	13	9	12	19	8	16	18	7	25	13	18	26	16	13	18	6	7
アジア(全)	22	10	9	12	24	8	18	21	8	23	10	12	26	16	9	17	7	8
日本	24	7	11	11	39	3	24	29	8	23	9	8	39	14	9	18	7	5
インド	36	20	11	14	16	11	9	11	5	41	11	34	16	16	11	23	7	2
中国	15	8	9	15	16	9	12	18	12	19	11	13	10	10	7	10	8	13
台湾	34	13	6	10	9	13	25	3	4	29	13	8	33	45	7	38	9	1
韓国	27	24	2	6	24	6	14	29	8	33	6	12	51	20	10	24	2	0
アジア(上記5か国以外)	27	17	5	6	13	14	17	12	3	27	12	28	23	27	19	19	9	8
オセアニア	34	9	7	7	11	11	16	14	5	45	30	32	14	20	20	9	2	5
オーストラリア	35	12	6	3	15	9	21	12	6	47	29	35	9	18	18	6	3	6
オセアニア(豪以外)	30	0	10	20	0	20	0	20	0	40	30	20	30	30	30	20	0	0
北米	45	22	12	6	8	4	6	6	3	33	14	37	31	14	16	26	3	4
カナダ	48	21	7	3	7	10	14	3	0	28	21	38	31	14	21	21	3	3
米国	44	22	14	6	8	3	4	6	4	35	13	36	31	15	15	27	3	5
メキシコ・中米・カリブ諸国	60	21	13	19	6	9	6	15	4	23	11	13	21	13	23	13	4	9
南米	49	29	14	33	6	10	6	16	5	24	17	18	11	11	13	25	6	2
西欧	22	10	5	7	9	6	15	10	4	30	19	38	36	26	30	14	4	4
UK	35	18	3	8	3	10	10	5	0	28	23	40	33	20	40	10	3	5
西欧(UK以外)	19	8	6	7	10	5	16	12	5	31	18	37	37	27	28	15	5	4
アフリカ	54	30	16	8	11	12	17	17	14	16	20	13	14	5	11	18	0	8
中東	26	32	5	16	21	5	21	16	5	21	11	16	16	16	5	42	11	5
東欧・旧ソ連	20	13	10	10	17	17	20	7	7	30	10	13	33	7	3	43	10	10

※達成度が低いと思うと回答のあった目標 ■:1位 ■:2位 ■:3位

- ・自分の住む国・地域で2030年に達成度が低いと思う目標として、「1.貧困をなくそう」、「13.気候変動に具体的な対策を」、「10.人や国の不平等をなくそう」の三つを選んだ回答者が多かった。これらは世界的に共通の課題である。
- ・「1.貧困をなくそう」が世界の多くの国で、世界で2030年に達成度が低いと思う目標に選ばれた。さらに、「2.飢餓をゼロに」が南米、アフリカ、中東では達成度の低い目標の上位3つに入った。
- ・「5.ジェンダー平等を実現しよう」の本国での実現が難しいと考えている回答者が、特に日本、中国、韓国に多い。
- ・「12.つくる責任つかう責任」が、本国での達成度が低いと思う目標に選んだ回答者は、オセアニア、北米、西欧に多かった。
- ・領土問題、紛争、戦争などに関わっている台湾、中東、東欧・旧ソ連では、「16. 平和と公正をすべての人に」が他の地域に比べて達成度が低いと考えられている。

## IV . おわりに

世界の環境危機時計<sup>®</sup>の時刻は2020年の9時47分から2023年の9時31分まで連続して合計16分戻った。昨年若い回答者の影響で38分戻った中国でも今年さらに9分戻り、南米で21分、西欧で13分、中東で17分戻った。一方、メキシコ・中米・カリブ諸国で26分、東欧・旧ソ連では24分、針は進んだ。環境問題に変化を感じた地域が多かったようである。

また、環境危機時計<sup>®</sup>の時刻を決める際に選択する「地球環境の変化を示す項目」では、「気候変動」が他の項目に比べ圧倒的に多い30%の人々に選ばれ、世界で気候変動が喫緊の問題と認識されていることがわかる。

2023年も、パリ協定、SDGsが採択された2015年以前と比較して改善の兆しが見られるかという意識調査も行った。「一般の人々の意識」や「社会基盤(資金・人材・技術・設備)」は国や地域ごとに状況が異なっているので、全世界の平均値と地域・国ごとの平均値を合わせて表にまとめ、2021年からの推移がわかるようにした。

問2-1の脱炭素社会への転換については、世界全体では「一般の人々の意識」に比べて、「政策、法制度」、「社会基盤」の面では進んでいないという結果であった。

問2-2で、取組みに改善の兆しが見られる上位項目は、「気候変動」(27.0%)、「社会、経済と環境、政策、施策」(16.3%)、「ライフスタイル(消費性向)」(12.7%)の順であった。過去3年とも「気候変動」を選ぶ割合が最も高く、「気候変動」の問題と、その改善への取り組みについては一般の人々の意識も高い。

2030年までに達成すべき目標であるSDGsについて、日々の生活における関心と世界の問題としての関心という二つの切り口で質問した。その結果、「13. 気候問題に具体的な対策を」が、日々の生活の中での関心としても世界の問題としても1位となり、気候問題という世界的な問題を日々の生活の中でも意識することが多くなっていることがわかる。日々の生活の中での関心として「3. 全ての人に健康と福祉を」、「7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに」が続いて選ばれ、新型コロナウイルス感染症に不安を感じ、エネルギー価格の高騰に困惑する一般の人々の気持ちが垣間見られた。

今年も自国での2030年時点でのSDGsの達成度に関して質問した。達成度が高いと思う目標は地域によって比較的ばらつきがあるが、達成度が低いと思う目標として、多くの国で「1. 貧困をなくそう」と「10.人や国の不平等をなくそう」の二つが選ばれた。貧困と不平等の解消は世界の人々の共通の願いといえるだろう。

最後に、今年もアンケート回答期間直前の一年間の、環境に関する世界の主な出来事をまとめた表を参考資料として作成した。報告書の結果を自分なりに読み解く際に、この表を参考にしていきたい。

今後、しばらくの間、上記の質問を続けていく予定であり、来年もアンケートに協力していただけると幸いである。

## 参考1： 環境に関する世界の主な出来事 (2022年4月～2023年3月)

年月	世界の出来事
2022年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アフリカでの洪水で400人超が死亡。</li> <li>・インドでは今年3月、100年ぶりの高温。4月にはニューデリーを含む多くの場所で、ほとんどの日が摂氏約38度を超える異常な高温を記録。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラジルの豪雨によって引き起こされた洪水と地滑りにより、北東部で少なくとも106人が死亡。</li> <li>・インドアッサム州で大雨。22地区で洪水が発生、約70万人が影響。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/10 この数週間で、中国南部の広い範囲で、豪雨が原因の深刻な洪水や地滑りが発生。湖南省では今月に入り10人が死亡、3人が行方不明となった。28万6000人が避難し179万人が影響を受けた。</li> <li>・6月中旬～8月後半 パキスタンで洪水、国土の3分の1が冠水。10/9現在、死者約1700人、被災者約3300万人。</li> <li>（日本）6/25 群馬県伊勢崎市で6月に国内初の40度以上、熱中症搬送全国3万人超。</li> <li>（日本）東京では6/25から9日連続で35度を超す猛暑日を記録、統計開始以来、観測史上最長。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/13 上海で40.9度、観測史上タイ記録の暑さ。</li> <li>・シドニーで4日間で800ミリの降雨。今年3度目の洪水発生、5万人が避難。</li> <li>・ヨーロッパ西部を中心に、7月上旬から顕著な高温</li> <li>・7/19 イギリス東部のコニングスビー (Coningsby) で英国の観測史上最高気温40.3°Cを記録 (イギリス気象局)</li> <li>・フランス 連日40度超えの猛暑。西部ジロンドでは約2万ヘクタールの森林が焼け、3万7000人が避難。</li> <li>・スペイン コルドバで7/12、13に最高気温43.6°C。山火事が拡大、少なくとも4000ヘクタールが消失。</li> <li>・ポルトガルは7/14に47度を記録。熱波の影響で1000人以上の死者。</li> <li>・7/22に米国ヨセミテで山火事発生、約69平方キロメートルが焼失し、非常事態宣言発令。</li> <li>（日本）断続的に停滞した前線の影響により全国の広い範囲で記録的な大雨を観測。宮城県では100軒以上住宅の全半壊、約1500軒以上で床上・床下浸水被害</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パキスタンで6月から続くモンスーン（雨期）の洪水で国土の3分の1が水没、想像を絶する規模の危機。</li> <li>・中国・江西省にある中国最大の淡水湖・ハ陽湖が、干ばつの被害により湖面の面積の7割が消滅し、農業や生活用水に影響が出ている。</li> <li>・米海洋大気局(NOAA)によると、8/24-30の週に43の州で干ばつが生じ、1億2100万人の生活に影響を及ぼした。</li> <li>（日本）8月上旬から中旬に北日本各地で大雨を観測、「線状降水帯」も複数発生。</li> <li>・中国の月平均気温9月としては1961年以降で2番目に高く、月降水量は9月としては1961年以降で3番目に少なかった (中国気象局)</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネパール～パキスタンでは大雨により600人以上が死亡したと伝えられた。</li> <li>・イタリア北部のトリエステで月降水量370mm（平年比336%）を記録。</li> <li>・米国南西部の月平均気温は9月としては1895年以降で最も高かった。（米国海洋大気庁）</li> <li>・米国南東部ではハリケーン「IAN」により100人以上が死亡。</li> <li>・フロリダ州オーランドで月降水量570mm（平年比356%）を記録。</li> <li>（日本）台風15号の影響で静岡県を中心に記録的な大雨。静岡市では24時間降水量が平年の9月1か月分の約1.5倍にあたる416.5mmに達する記録的大雨。停電最大約12万軒、断水は静岡市清水区で最大6万3000件。</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィリピンで台風22号により150人以上が死亡。</li> <li>・ネパール・パキスタンでは大雨により140人以上が死亡。</li> <li>・10月の月平均気温としてはそれぞれ、フランスは1945年以降（フランス気象局）、スペインは1961年以降（スペイン気象局）、ドイツは1881年以降（ドイツ気象局）で最も高かった。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国の月平均気温は11月としては1973年以降で最も高温。（韓国気象局）</li> <li>・ボリビアのラパスで月降水量7mm（平年比16%）と少雨を記録。</li> <li>（日本）日本の月平均気温は、11月としては1898年以降で最も高かった。（気象庁）</li> </ul>
2023年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス前後の米国、記録的な寒波で猛吹雪や高潮。人口の約6割にあたる2億人以上対象に警報。</li> <li>・スイス北部ドレモンで、フェーン現象により1/1未明でも20°C近い暖かさ。1月としては最も高温。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1/5より米・カリフォルニア北部で大雨、洪水のため「非常事態宣言」</li> <li>・2/6にトルコ・シリアでマグニチュード7.8の地震。3/20現在、5万6000人以上の死亡が確認。</li> <li>・ニュージーランドを大型サイクロン「ガブリエル」が直撃、支社11人と同国北島を中心に深刻な被害が出た。</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月下旬よりアフリカでオーストラリアの北西の沖合いで発生した熱帯低気圧「フレディ」により大規模な被害。地域によっては6日間で6ヶ月分の降雨を観測。土砂災害や洪水により、死者570人以上、被災者は50万人を超えた。</li> <li>・3月下旬、アメリカ南部や中西部を中心に竜巻の発生が相次ぎ、これまで死者60人以上、負傷者数百人、停電90万軒以上。今年はメキシコ湾の海面水温が記録的に高いことに起因していると推定。</li> </ul>

# V. データ集

## 国別回収結果

地域	国名	集計	
アフリカ	ALGERIA	2	
	BENIN	2	
	BOTSWANA	1	
	BURKINA FASO	2	
	BURUNDI	1	
	CAMEROON	2	
	CAPE VERDE	1	
	CHAD	1	
	COTE D'IVOIRE	3	
	DEMOCRATIC REPUBLIC OF THE CONGO	2	
	EGYPT	2	
	ETHIOPIA	1	
	GUINEA	2	
	KENYA	6	
	LESOTHO	2	
	MADAGASCAR	7	
	MALI	1	
	MAURITIUS	1	
	MOZAMBIQUE	1	
	NIGER	1	
	NIGERIA	6	
	REPUBLIC OF THE CONGO	1	
	RWANDA	2	
	SENEGAL	4	
	SIERRA LEONE	1	
	SOUTH AFRICA	13	
	TANZANIA	2	
	TOGO	1	
	TUNISIA	2	
	UGANDA	2	
	ZIMBABWE	1	
	アフリカ 集計		76
	アジア	AFGHANISTAN	1
BANGLADESH		4	
BHUTAN		3	
CAMBODIA		1	
CHINA		450	
EAST TIMOR		1	
HONG KONG		5	
INDIA		44	
INDONESIA		8	
JAPAN		455	
KOREA		49	
LAOS		1	
MALAYSIA		13	
MONGOLIA		1	
MYANMAR		1	
NEPAL		7	
PAKISTAN		4	
PHILIPPINES		9	
SINGAPORE	3		
SRI LANKA	3		
TAIWAN	104		
THAILAND	9		
VIETNAM	4		
アジア 集計		1180	

地域	国名	集計	
メキシコ・ 中米・カリブ 諸国	BERMUDA	1	
	COSTA RICA	6	
	CUBA	1	
	DOMINICAN REPUBLIC	1	
	EL SALVADOR	1	
	GUATEMALA	4	
	HONDURAS	2	
	MEXICO	23	
	NICARAGUA	1	
	PANAMA	5	
	PUERTO RICO	1	
	TURKS AND CAICOS ISLANDS, W.I.	1	
	メキシコ・中米・カリブ諸国 集計		47
	南米	ARGENTINA	9
BOLIVIA		4	
BRAZIL		18	
CHILE		3	
COLOMBIA		15	
ECUADOR		13	
GUYANA		1	
PARAGUAY		2	
PERU		10	
SURINAME		2	
URUGUAY		2	
VENEZUELA	4		
南米 集計		83	
東欧・旧ソ連	ALBANIA	1	
	BELARUS	1	
	BOSNIA HERZEGOVINA	1	
	CZECH	1	
	ESTONIA	1	
	HUNGARY	4	
	KAZAKHSTAN	1	
	KOSOVO	1	
	MONTENEGRO	2	
	NORTH MACEDONIA	2	
	POLAND	2	
	ROMANIA	2	
	RUSSIA	4	
	SERBIA	2	
	SLOVAKIA	1	
TAJIKISTAN	1		
UKRAINE	3		
東欧・旧ソ連 集計		30	

地域	国名	集計
西欧	AUSTRIA	4
	BELGIUM	5
	DENMARK	5
	FINLAND	3
	FRANCE	17
	GERMANY	24
	GIBRALTAR	1
	GREECE	3
	ICELAND	2
	IRELAND	2
	ITALY	11
	LUXEMBOURG	2
	NORWAY	4
	PORTUGAL	9
	SPAIN	25
	SWEDEN	4
	SWITZERLAND	17
THE NETHERLANDS	9	
UK	40	
西欧 集計		187
中東	BAHRAIN	1
	CYPRUS	1
	IRAN	5
	IRAQ	1
	ISRAEL	1
	JORDAN	2
	PALESTINE	2
SAUDI ARABIA	3	
TURKEY	3	
中東 集計		19
北米	CANADA	29
	USA	110
北米 集計		139
オセアニア	AUSTRALIA	34
	FIJI	1
	NEW ZEALAND	7
	PALAU	1
	VANUATU	1
オセアニア 集計		44

# 問1 人類存続の危機に関する認識—環境危機時計<sup>®</sup>

別紙の表1は“地球環境の変化を示す項目”です。地球全体の問題を念頭に置きながら、あなたがお住まいの国または地域における環境問題を考える上で重要な項目を3つ選んで1位～3位の順位付けをし、それぞれ時計の針に例えて0:10～12:00の範囲で〇〇時〇〇分と答えてください。時刻は便宜上、10分単位でご記入下さい。

1位項目

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
回収数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
有効回答者数	[1790]	[1168]	[452]	[44]	[441]	[104]	[49]	[78]	[43]	[33]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[186]	[40]	[146]	[75]	[19]	[30]
1. 気候変動	48	47	63	43	30	44	73	44	59	65	40	68	69	67	45	34	45	43	46	49	37	20
2. 生物圏保全性(生物多様性)	10	6	5	16	5	1	4	14	18	18	20	12	10	13	19	24	24	25	23	12	16	10
3. 陸域系の変化(土地利用)	4	3	1	7	2	2	0	13	5	3	10	3	3	3	9	10	6	3	7	9	0	10
4. 生物化学フロー(環境汚染)	6	7	2	2	10	24	2	4	0	0	0	2	0	3	4	7	3	5	3	0	0	7
5. 水資源	6	6	3	5	10	12	0	5	0	0	0	1	0	2	9	6	7	3	8	8	32	7
6. 人口	6	8	6	14	10	6	4	5	5	6	0	3	0	4	2	1	4	8	3	3	5	10
7. 食糧	5	7	5	0	13	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
8. ライフスタイル(消費性向)	4	4	2	5	7	0	4	1	2	3	0	5	14	3	2	4	5	8	4	1	0	7
9. 社会、経済と環境、政策、施策	11	12	13	9	11	11	10	14	9	3	30	6	3	6	11	14	5	8	5	12	11	30
無回答	1	1	1	0	2	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
1位時間	9:57	9:54	9:47	10:45	10:18	9:58	9:24	8:36	9:28	4:00	11:17	10:46	11:00	10:44	10:30	10:28	9:32	11:43	8:36	9:51	5:00	10:41

2位項目

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
回収数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
有効回答者数	[1784]	[1163]	[452]	[44]	[436]	[104]	[49]	[78]	[43]	[33]	[10]	[138]	[28]	[110]	[47]	[83]	[186]	[40]	[146]	[75]	[19]	[30]
1. 気候変動	14	12	12	9	11	18	12	15	11	12	10	19	17	19	15	19	21	15	22	14	21	13
2. 生物圏保全性(生物多様性)	19	15	20	16	8	9	29	27	39	44	20	27	34	25	26	25	33	28	34	17	16	20
3. 陸域系の変化(土地利用)	8	5	4	18	4	5	4	15	9	9	10	9	10	8	21	17	7	3	9	22	21	27
4. 生物化学フロー(環境汚染)	11	14	11	9	14	35	6	9	7	3	20	2	0	3	6	1	6	15	4	5	0	13
5. 水資源	13	14	7	20	20	13	10	13	9	6	20	17	3	20	11	11	9	3	11	16	32	10
6. 人口	7	8	6	14	11	4	4	3	11	12	10	9	14	7	0	4	7	10	6	9	0	3
7. 食糧	8	11	15	2	12	1	12	6	0	0	0	1	0	1	2	2	1	0	1	4	0	0
8. ライフスタイル(消費性向)	8	9	9	5	11	6	14	4	5	3	10	8	10	7	6	7	8	13	7	4	5	7
9. 社会、経済と環境、政策、施策	10	10	15	7	7	10	8	8	7	9	0	9	7	10	13	13	7	15	5	7	5	7
無回答	1	1	1	0	3	0	0	0	2	3	0	1	3	0	0	0	1	0	1	1	0	0
2位時間	9:19	9:17	9:25	10:40	9:00	8:53	9:44	9:00	10:10	10:10	-	9:27	9:15	9:29	9:58	9:07	9:44	10:15	9:17	8:06	8:50	10:00

3位項目

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
回収数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
有効回答者数	[1737]	[1116]	[452]	[44]	[391]	[102]	[49]	[78]	[43]	[33]	[10]	[138]	[28]	[110]	[47]	[83]	[186]	[40]	[146]	[75]	[19]	[30]
1. 気候変動	9	9	8	11	7	23	0	9	11	12	10	4	10	3	9	16	11	10	11	11	11	17
2. 生物圏保全性(生物多様性)	11	9	11	11	7	8	12	14	23	18	40	15	3	18	13	14	12	10	13	9	5	3
3. 陸域系の変化(土地利用)	9	8	6	14	7	7	16	10	5	6	0	16	24	14	9	12	7	5	7	13	21	13
4. 生物化学フロー(環境汚染)	10	10	10	11	9	20	8	10	7	6	10	9	3	11	17	7	10	18	7	3	11	10
5. 水資源	11	9	9	9	10	15	2	8	11	9	20	12	7	14	17	10	16	13	17	11	11	33
6. 人口	7	8	7	7	10	5	4	6	11	15	0	6	0	8	2	1	6	13	4	16	11	0
7. 食糧	9	11	13	2	11	3	12	6	0	0	0	4	7	3	4	5	1	3	1	16	11	7
8. ライフスタイル(消費性向)	13	13	16	9	10	8	20	14	11	15	0	12	21	9	17	11	21	15	23	4	0	10
9. 社会、経済と環境、政策、施策	18	18	20	25	16	10	24	22	18	18	20	21	21	21	13	24	16	15	16	17	21	7
無回答	4	5	1	0	13	2	0	0	2	3	0	1	3	0	0	0	1	0	1	1	0	0
3位時間	8:43	8:25	8:39	8:29	8:19	7:30	8:43	8:37	9:53	10:00	9:31	9:42	9:39	9:42	8:59	8:37	9:26	10:05	9:15	8:31	8:46	9:26



## 問2 環境問題への取組みの改善の兆しに関する認識

環境問題への取組みに改善の兆しは見られますか。パリ協定、SDG sが採択された2015年以前と比較して以下の3つの観点からお答えください。

### 問2-1 脱炭素社会への転換は進んでいると思いますか。

(以下、百分率は有効回答ベースで表示)

#### 1. 一般の人々の意識

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 確実に進んでいる	22	18	10	25	27	9	6	29	52	59	30	37	28	39	9	12	37	40	37	18	26	30
2. どちらかといえば進んでいる	50	49	50	50	49	48	51	46	41	35	60	58	66	55	55	49	48	53	47	49	42	50
3. どちらともいえない	13	17	19	7	14	28	27	9	0	0	0	1	0	2	9	13	5	0	6	9	16	3
4. どちらかといえば進んでいない	12	13	16	16	8	14	12	14	5	6	0	4	3	4	28	20	8	8	8	20	11	17
5. 全く進んでいない	3	3	4	2	2	1	4	1	2	0	10	1	3	0	0	5	2	0	2	4	5	0
平均	0.8	0.7	0.5	0.8	0.9	0.5	0.4	0.9	1.4	1.5	1.0	1.3	1.1	1.3	0.4	0.4	1.1	1.3	1.1	0.6	0.7	0.9
標準偏差	1.012	1.003	1.012	1.069	0.960	0.881	0.935	1.032	0.892	0.788	1.155	0.726	0.860	0.685	0.996	1.095	0.937	0.809	0.969	1.123	1.147	1.015

#### 2. 政策、法制度

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 確実に進んでいる	16	21	7	18	42	8	0	19	9	12	0	6	3	6	0	4	6	13	5	12	5	10
2. どちらかといえば進んでいる	46	42	44	43	38	60	24	50	61	68	40	59	59	59	55	45	56	53	56	42	42	53
3. どちらともいえない	15	18	25	9	14	15	20	12	0	0	0	11	7	12	11	12	8	10	7	13	16	7
4. どちらかといえば進んでいない	18	14	18	25	5	13	41	19	25	21	40	19	21	19	23	35	25	20	27	28	32	13
5. 全く進んでいない	4	4	5	5	1	5	14	0	5	0	20	5	10	4	11	5	5	5	5	5	5	17
平均	0.5	0.6	0.3	0.5	1.1	0.5	-0.4	0.7	0.5	0.7	-0.4	0.4	0.2	0.5	0.1	0.1	0.3	0.5	0.3	0.3	0.1	0.3
標準偏差	1.095	1.078	1.028	1.190	0.911	0.975	1.022	0.997	1.109	0.938	1.265	1.027	1.154	0.992	1.108	1.068	1.072	1.109	1.063	1.150	1.100	1.311

#### 3. 社会基盤(資金、人材、技術、設備)

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 確実に進んでいる	11	14	6	9	29	3	0	6	5	6	0	7	3	8	2	4	5	3	6	8	16	3
2. どちらかといえば進んでいる	45	45	41	48	49	56	16	47	59	62	50	53	41	56	36	47	50	53	49	28	42	33
3. どちらともいえない	18	21	27	14	15	23	33	13	5	6	0	9	7	9	17	18	13	10	14	20	11	13
4. どちらかといえば進んでいない	21	17	24	25	6	13	39	28	27	24	40	27	41	23	34	28	30	35	29	29	11	30
5. 全く進んでいない	4	3	3	5	2	6	12	5	5	3	10	4	7	4	11	4	2	0	2	16	21	20
平均	0.4	0.5	0.2	0.3	1.0	0.4	-0.5	0.2	0.3	0.4	-0.1	0.3	-0.1	0.4	-0.1	0.2	0.3	0.2	0.3	-0.2	0.2	-0.3
標準偏差	1.068	1.031	0.962	1.095	0.907	0.947	0.915	1.089	1.073	1.021	1.197	1.078	1.132	1.045	1.103	1.006	1.007	0.974	1.019	1.226	1.437	1.236

### 問2-2 改善の兆しが見られることを、表1の "地球環境の変化を示す項目" から1つ選んでお答えください。

(以下、百分率は有効回答ベースで表示)

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 気候変動	27	20	21	41	14	10	20	44	55	62	30	55	45	57	21	30	43	43	43	36	32	27
2. 生物圏保全性(生物多様性)	7	6	3	7	8	4	4	18	5	3	10	6	17	3	15	7	9	18	7	7	0	13
3. 陸域系の変化(土地利用)	3	3	1	5	5	4	0	5	0	0	0	2	0	3	2	5	4	8	3	11	0	0
4. 生物化学汚染(環境汚染)	8	11	8	0	16	13	0	3	5	6	0	2	3	2	4	4	3	0	4	0	5	10
5. 水資源	4	4	1	5	7	6	2	1	2	3	0	3	7	2	4	8	2	0	3	8	16	3
6. 人口	3	3	3	2	4	2	8	4	2	0	10	2	3	2	4	4	2	3	1	1	5	0
7. 食糧	2	3	2	2	3	3	6	1	2	3	0	1	0	1	0	4	1	0	1	1	0	0
8. ライフスタイル	13	15	24	9	10	16	14	5	5	6	0	9	7	10	2	11	9	5	10	4	5	3
9. 社会、経済と環境、政策、施策	16	18	15	9	21	30	14	13	7	9	0	15	14	15	17	12	12	10	13	13	16	10
全く改善の兆しはない	17	17	22	20	13	13	31	6	18	9	50	5	3	5	30	16	15	15	15	20	21	33

# 1. 一般の人々の意識

## 【気候変動】

単位: %

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧			アフリカ	中東	東欧・旧ソ連
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)		カナダ	米国			英国	西欧(英以外)						
有効回答者数	[488]	[232]	[97]	[18]	[63]	[10]	[10]	[34]	[24]	[21]	[3]	[76]	[13]	[63]	[10]	[25]	[80]	[17]	[63]	[27]	[6]	[8]
1. 改善されている	45	31	16	50	37	10	30	56	83	90	33	54	62	52	60	24	68	76	65	48	33	88
2. どちらかといえば改善されている	43	51	65	22	49	60	50	29	13	10	33	42	31	44	30	60	30	24	32	41	50	13
3. どちらともいえない	6	10	10	6	13	20	20	3	0	0	0	0	0	0	4	3	0	3	7	17	0	
4. どちらかといえば改善されていない	5	7	7	22	2	10	0	12	4	0	33	4	8	3	10	12	0	0	0	4	0	0
5. 全く改善されていない	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	1.3	1.0	0.9	1.0	1.2	0.7	1.1	1.3	1.8	1.9	0.7	1.5	1.5	1.5	1.4	1.0	1.7	1.8	1.6	1.3	1.2	1.9
標準偏差	0.818	0.862	0.802	1.237	0.722	0.823	0.738	1.001	0.676	0.301	1.528	0.701	0.877	0.668	0.966	0.889	0.530	0.437	0.551	0.784	0.753	0.354

## 【社会、経済と環境、政策、施策】

単位: %

	全世界	日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	北米	メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧	英国	西欧(英以外)	アフリカ	中東	東欧・旧ソ連				
	有効回答者数	[293]	[212]	[66]	[4]	[95]	[30]	[7]	[10]	[3]	[3]	[0]	[21]	[4]	[17]	[8]	[10]	[23]	[4]	[19]	[10]	[3]
1. 改善されている	26	19	14	75	24	10	0	30	33	33	0	62	75	59	0	40	52	25	58	20	100	33
2. どちらかといえば改善されている	58	61	53	0	61	83	71	60	67	67	0	33	0	41	100	40	43	75	37	70	0	67
3. どちらともいえない	11	14	23	0	13	3	29	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	
4. どちらかといえば改善されていない	5	5	9	25	2	3	0	10	0	0	0	5	25	0	0	10	4	0	5	0	0	0
5. 全く改善されていない	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	1.0	0.9	0.7	1.3	1.1	1.0	0.7	1.1	1.3	1.3	-	1.5	1.3	1.6	1.0	1.1	1.4	1.3	1.5	1.1	2.0	1.3
標準偏差	0.770	0.764	0.880	1.500	0.672	0.525	0.488	0.876	0.577	0.577	0.000	0.750	1.500	0.507	-	0.994	0.728	0.500	0.772	0.568	-	0.577

# 2. 政策、法制度

## 【気候変動】

単位: %

	全世界	日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	北米	メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧	英国	西欧(英以外)	アフリカ	中東	東欧・旧ソ連				
	有効回答者数	[488]	[232]	[97]	[18]	[63]	[10]	[10]	[34]	[24]	[21]	[3]	[76]	[13]	[63]	[10]	[25]	[80]	[17]	[63]	[27]	[6]
1. 改善されている	23	22	9	33	49	0	0	18	38	38	33	20	15	21	20	4	29	24	30	22	17	13
2. どちらかといえば改善されている	52	51	57	50	41	70	30	56	50	52	33	57	54	57	60	56	50	59	48	41	17	75
3. どちらともいえない	12	17	20	17	10	20	30	18	0	0	0	9	0	11	0	20	6	0	8	7	33	0
4. どちらかといえば改善されていない	13	9	13	0	0	10	30	9	13	10	33	13	23	11	20	16	14	18	13	30	33	13
5. 全く改善されていない	1	1	1	0	0	0	10	0	0	0	0	1	8	0	0	4	1	0	2	0	0	0
平均	0.8	0.9	0.6	1.2	1.4	0.6	-0.2	0.8	1.1	1.2	0.7	0.8	0.5	0.9	0.8	0.4	0.9	0.9	0.9	0.6	0.2	0.9
標準偏差	0.954	0.893	0.874	0.707	0.661	0.699	1.033	0.834	0.947	0.873	1.528	0.952	1.266	0.871	1.033	0.957	1.009	0.993	1.021	1.155	1.169	0.835

## 【社会、経済と環境、政策、施策】

単位: %

	全世界	日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	北米	メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧	英国	西欧(英以外)	アフリカ	中東	東欧・旧ソ連				
	有効回答者数	[294]	[213]	[66]	[4]	[95]	[31]	[7]	[10]	[3]	[3]	[0]	[21]	[4]	[17]	[8]	[10]	[23]	[4]	[19]	[10]	[3]
1. 改善されている	30	32	11	0	58	16	0	20	33	33	0	24	25	24	25	10	26	25	26	10	67	67
2. どちらかといえば改善されている	54	53	70	25	34	71	57	80	33	33	0	57	25	65	25	70	65	50	68	70	33	0
3. どちらともいえない	9	9	9	25	7	10	43	0	0	0	0	14	25	12	13	0	4	0	5	10	0	33
4. どちらかといえば改善されていない	6	4	11	25	0	3	0	0	33	33	0	5	25	0	25	20	4	25	0	10	0	0
5. 全く改善されていない	1	1	0	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0
平均	1.1	1.1	0.8	-0.5	1.5	1.0	0.6	1.2	0.7	0.7	-	1.0	0.5	1.1	0.3	0.7	1.1	0.8	1.2	0.8	1.7	1.3
標準偏差	0.846	0.813	0.769	1.291	0.727	0.632	0.535	0.422	1.528	1.528	0.000	0.775	1.291	0.600	1.488	0.949	0.694	1.258	0.535	0.789	0.577	1.155

### 3. 社会基盤（資金、人材、技術、設備）

#### 【気候変動】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[488]	[232]	[97]	[18]	[63]	[10]	[10]	[34]	[24]	[21]	[3]	[76]	[13]	[63]	[10]	[25]	[80]	[17]	[63]	[27]	[6]	[8]
1. 改善されている	19	17	8	22	33	0	10	15	25	29	0	21	8	24	30	4	24	24	24	19	33	0
2. どちらかといえば改善されている	46	49	52	39	44	40	20	65	46	48	33	45	38	46	20	44	46	41	48	33	17	75
3. どちらともいえない	20	23	28	17	21	40	50	3	13	14	0	18	15	19	20	28	18	18	17	19	17	13
4. どちらかといえば改善されていない	13	11	12	22	2	20	10	15	17	10	67	12	23	10	20	24	10	12	10	26	17	0
5. 全く改善されていない	2	1	0	0	0	0	10	3	0	0	0	4	15	2	10	0	3	6	2	4	17	13
平均	0.7	0.7	0.6	0.6	1.1	0.2	0.1	0.7	0.8	1.0	-0.3	0.7	0.0	0.8	0.4	0.3	0.8	0.6	0.8	0.4	0.3	0.5
標準偏差	0.994	0.904	0.816	1.092	0.777	0.789	1.101	0.994	1.021	0.921	1.155	1.063	1.291	0.965	1.430	0.891	1.002	1.169	0.959	1.182	1.633	1.069

#### 【社会、経済と環境、政策、施策】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[294]	[213]	[66]	[4]	[95]	[31]	[7]	[10]	[3]	[3]	[0]	[21]	[4]	[17]	[8]	[10]	[23]	[4]	[19]	[10]	[3]	[3]
1. 改善されている	19	19	0	25	40	6	0	0	33	33	0	24	25	24	0	10	22	25	21	10	67	0
2. どちらかといえば改善されている	55	58	64	75	46	74	57	70	67	67	0	57	25	65	38	50	57	50	58	40	0	33
3. どちらともいえない	16	16	23	0	12	16	29	20	0	0	0	0	0	0	13	20	13	0	16	20	33	67
4. どちらかといえば改善されていない	8	6	14	0	1	3	14	10	0	0	0	19	50	12	25	10	9	25	5	20	0	0
5. 全く改善されていない	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	10	0	0	0	10	0	0
平均	0.8	0.9	0.5	1.3	1.2	0.8	0.4	0.6	1.3	1.3	-	0.9	0.3	1.0	-0.4	0.4	0.9	0.8	0.9	0.2	1.3	0.3
標準偏差	0.893	0.797	0.729	0.500	0.778	0.583	0.787	0.699	0.577	0.577	0.000	1.014	1.500	0.866	1.302	1.174	0.848	1.258	0.780	1.229	1.155	0.577

問3 別紙の図1 SDGs(持続可能な開発目標)についての質問にお答えください。

問3-1 あなたが日々の生活で、関心を持っていることを17ある目標の中から3つ選び、関心が高いものから順に1位、2位、3位を番号でお答えください。

#### 【1位】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	9	11	4	5	17	19	6	4	2	3	0	5	3	5	6	6	3	0	4	16	5	7
2. 飢餓をゼロに	4	5	3	20	6	5	2	8	2	3	0	1	0	1	2	2	2	0	2	11	5	0
3. すべての人に健康と福祉を	8	9	8	14	13	2	8	1	2	3	0	9	10	8	4	7	4	3	5	11	5	7
4. 質の高い教育をみんなに	5	6	7	11	4	4	0	9	7	6	10	5	3	5	6	4	4	5	4	5	0	13
5. ジェンダー平等を実現しよう	2	3	2	0	4	5	6	3	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	1	3	5	0
6. 安全な水とトイレを世界中に	5	5	2	7	8	9	0	4	0	0	0	1	0	2	2	6	4	3	5	4	5	7
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	6	7	9	2	6	10	2	0	11	12	10	5	3	5	0	1	2	3	2	3	0	7
8. 働きがいも経済成長も	3	4	2	0	7	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	0	5	0
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	2	3	3	0	5	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 人や国の不平等をなくそう	2	3	1	0	4	8	0	0	0	0	0	3	0	4	0	4	3	0	4	0	0	0
11. 住み続けられるまちづくりを	5	6	7	5	5	9	6	6	5	6	0	5	7	5	2	4	5	10	3	1	11	3
12. つくる責任 つかう責任	5	4	7	5	1	1	4	1	5	6	0	7	10	6	4	10	7	10	7	7	5	0
13. 気候変動に具体的な対策を	19	18	27	9	8	8	53	18	41	47	20	29	38	26	21	8	23	20	24	17	16	7
14. 海の豊かさを守ろう	5	4	6	5	2	2	0	12	11	9	20	7	7	7	11	8	5	3	6	3	5	0
15. 陸の豊かさを守ろう	11	6	6	18	2	4	4	22	9	3	30	14	10	15	36	30	28	33	27	14	21	17
16. 平和と公正をすべての人に	4	3	4	0	2	5	6	1	5	3	10	3	3	3	2	4	5	10	4	4	5	23
17. パートナリシップで目標を達成しよう	1	1	0	0	0	3	0	5	0	0	0	2	0	3	0	4	1	0	1	1	0	3
18. 達成度が高いと思うものはない	2	3	1	0	6	0	0	4	0	0	0	2	3	2	2	1	0	0	0	1	5	7
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[2位]

単位:%

有効回答者数	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中央米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	4	4	4	0	4	6	2	4	2	3	0	4	7	4	9	6	2	5	1	3	5	0
2. 飢餓をゼロに	4	5	3	2	6	8	4	4	7	6	10	4	7	3	2	2	2	0	2	8	11	0
3. すべての人に健康と福祉を	7	8	8	14	8	0	2	8	7	6	10	7	10	6	6	7	5	5	5	9	5	10
4. 質の高い教育をみんなに	7	6	5	25	8	4	2	4	7	6	10	6	7	6	6	7	6	5	7	12	16	10
5. ジェンダー平等を実現しよう	4	5	4	2	6	9	2	3	2	3	0	3	0	4	2	2	1	0	1	0	0	3
6. 安全な水とトイレを世界中に	7	7	4	0	11	14	4	5	2	3	0	7	3	8	6	14	6	3	7	8	5	7
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	9	10	13	2	7	13	18	6	7	6	10	5	3	5	4	5	7	8	7	7	0	10
8. 働きがいも経済成長も	5	6	6	0	10	2	2	3	0	0	0	1	0	1	4	4	2	3	1	3	0	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	3	4	5	0	6	2	0	3	0	0	0	1	3	1	0	0	2	3	1	0	0	0
10. 人や国の不平等をなくそう	4	5	3	5	5	14	6	4	5	6	0	4	3	4	4	4	3	5	2	7	0	0
11. 住み続けられるまちづくりを	6	7	7	5	6	8	8	5	14	18	0	7	0	9	2	6	5	8	4	1	11	13
12. つくる責任つかう責任	7	6	9	7	3	0	22	6	18	21	10	4	3	5	13	11	11	15	10	7	5	3
13. 気候変動に具体的な対策を	10	10	14	16	6	0	16	13	7	6	10	13	10	14	13	10	10	0	12	13	21	0
14. 海の豊かさを守ろう	7	5	6	7	2	6	4	15	5	0	20	10	3	12	13	6	17	30	14	7	5	7
15. 陸の豊かさを守ろう	7	4	6	11	2	3	4	6	11	12	10	10	10	10	11	10	16	13	17	8	5	7
16. 平和と公正をすべての人に	4	4	4	5	3	5	2	5	7	6	10	9	21	5	2	2	4	0	5	8	5	13
17. パートナーシップで目標を達成しよう	1	1	1	0	1	6	0	3	0	0	0	2	3	2	0	2	3	0	3	0	0	7
18. 達成度が高いと思うものはない	2	3	1	0	6	0	0	4	0	0	0	2	3	2	2	1	0	0	0	1	5	7
無回答	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[3位]

単位:%

有効回答者数	全世界	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
	1. 貧困をなくそう	4	4	5	0	2	13	0	4	5	6	0	1	7	0	9	5	2	5	1	4	5
2. 飢餓をゼロに	3	3	2	2	2	5	14	1	0	0	0	3	3	3	2	4	2	3	1	7	0	3
3. すべての人に健康と福祉を	7	8	9	9	9	2	2	8	20	24	10	1	0	1	6	1	8	10	7	8	5	7
4. 質の高い教育をみんなに	7	7	7	7	7	1	8	10	11	12	10	6	7	6	4	14	6	3	7	9	16	0
5. ジェンダー平等を実現しよう	3	3	4	7	3	3	2	1	7	9	0	1	0	1	2	4	5	5	5	1	0	3
6. 安全な水とトイレを世界中に	6	5	3	5	6	14	0	6	5	3	10	6	0	7	15	6	3	0	4	5	21	13
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8	9	12	9	6	10	6	4	7	6	10	9	14	7	4	5	7	10	7	7	5	10
8. 働きがいも経済成長も	5	6	4	9	10	3	2	3	0	0	0	4	10	2	0	0	0	0	0	7	0	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	4	5	8	5	5	2	0	1	5	3	10	2	7	1	0	1	2	5	1	3	0	0
10. 人や国の不平等をなくそう	6	7	3	5	9	6	20	5	5	6	0	9	10	8	2	10	5	5	5	5	0	3
11. 住み続けられるまちづくりを	8	8	9	7	9	4	4	9	2	0	10	7	3	8	6	10	9	10	8	7	5	0
12. つくる責任つかう責任	7	5	8	2	2	7	8	6	7	6	10	10	0	13	13	6	14	15	14	3	0	20
13. 気候変動に具体的な対策を	10	8	7	16	7	3	10	21	7	9	0	14	14	15	17	13	14	13	14	12	11	10
14. 海の豊かさを守ろう	5	4	5	7	2	8	10	3	7	9	0	8	3	9	4	2	9	8	9	3	11	0
15. 陸の豊かさを守ろう	4	4	5	9	1	9	4	5	2	3	0	7	3	8	6	8	5	5	5	5	0	0
16. 平和と公正をすべての人に	6	5	6	0	5	4	4	6	7	6	10	6	7	6	4	7	9	3	10	8	16	13
17. パートナーシップで目標を達成しよう	3	2	2	2	2	6	4	3	5	0	20	3	3	3	2	2	2	3	1	7	0	3
18. 達成度が高いと思うものはない	3	3	1	0	7	0	0	4	0	0	0	3	7	2	2	1	0	0	0	1	5	7
無回答	2	2	0	0	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

問3-2 あなたが世界の問題として、関心が高いことを17ある目標の中から3つ選び、関心が高いものから順に1位、2位、3位を番号でお答えください。

【1位】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	11	12	15	11	13	5	6	14	9	12	0	5	3	5	9	16	9	13	7	16	0	0
2. 飢餓をゼロに	8	7	9	7	7	0	6	8	2	3	0	6	3	6	9	10	6	3	7	18	5	7
3. すべての人に健康と福祉を	5	6	3	5	10	7	2	3	2	0	10	5	7	5	2	4	1	0	1	5	11	3
4. 質の高い教育をみんなに	4	5	2	11	6	12	0	1	0	0	0	2	0	3	4	2	3	3	3	0	0	7
5. ジェンダー平等を実現しよう	2	2	0	2	3	6	4	0	0	0	0	1	3	1	0	1	1	0	1	1	0	0
6. 安全な水とトイレを世界中に	5	6	3	14	9	9	0	6	2	3	0	1	0	2	4	1	4	0	5	5	11	0
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	4	5	4	0	6	6	2	1	0	0	0	3	0	4	0	2	3	3	3	1	0	10
8. 働きがいも経済成長も	2	3	0	5	5	10	2	1	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	2	3	2	0	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3
10. 人や国の不平等をなくそう	4	4	3	5	5	2	6	1	2	0	10	1	3	1	4	10	5	8	4	7	11	3
11. 住み続けられるまちづくりを	3	3	1	5	6	7	2	0	2	3	0	1	0	1	4	1	1	0	1	1	0	0
12. つくる責任つかう責任	3	2	1	2	2	7	2	3	7	9	0	4	7	3	4	7	6	5	7	3	5	7
13. 気候変動に具体的な対策を	26	22	31	23	9	6	63	38	48	53	30	46	41	47	30	19	34	30	35	20	37	13
14. 海の豊かさを守ろう	3	3	5	5	1	2	0	1	11	9	20	4	3	4	0	4	4	5	3	1	0	0
15. 陸の豊かさを守ろう	6	2	2	2	1	2	2	10	9	6	20	10	10	10	26	12	12	18	11	7	11	10
16. 平和と公正をすべての人に	9	9	18	2	4	0	2	6	5	3	10	7	7	7	4	7	9	13	7	9	5	23
17. パートナリーシップで目標を達成しよう	1	2	1	2	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	1	0	3
18. 達成度が低いと思うものはない	3	4	1	0	8	0	0	5	0	0	0	3	7	2	0	1	1	3	1	3	0	7
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【2位】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	7	6	9	5	4	2	6	5	9	9	10	10	10	10	9	6	4	5	4	13	11	10
2. 飢餓をゼロに	8	9	13	2	7	0	10	9	9	12	0	5	10	4	4	5	7	5	7	8	21	3
3. すべての人に健康と福祉を	7	9	10	7	8	6	4	12	7	9	0	5	7	5	2	0	3	3	3	8	0	7
4. 質の高い教育をみんなに	6	5	6	9	4	5	4	4	9	6	20	5	10	4	9	16	5	0	7	4	5	10
5. ジェンダー平等を実現しよう	3	3	2	5	5	2	4	1	2	3	0	4	0	5	2	4	2	3	2	1	0	0
6. 安全な水とトイレを世界中に	7	7	4	11	10	7	8	8	7	3	20	9	3	10	11	11	4	5	3	7	11	10
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7	8	10	9	8	2	6	6	7	6	10	6	3	7	4	6	5	0	7	4	0	0
8. 働きがいも経済成長も	4	6	1	2	8	22	4	3	0	0	0	1	3	0	2	0	0	0	0	3	5	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	3	4	1	0	6	12	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0
10. 人や国の不平等をなくそう	7	7	7	7	8	1	22	4	5	0	20	7	0	9	4	7	5	5	5	3	0	3
11. 住み続けられるまちづくりを	5	4	2	7	7	7	2	3	2	3	0	4	3	5	6	7	5	5	5	4	11	3
12. つくる責任つかう責任	5	3	3	11	1	5	8	5	7	9	0	8	7	8	11	10	6	5	7	9	5	13
13. 気候変動に具体的な対策を	10	10	13	9	8	14	2	13	9	12	0	9	14	7	6	10	10	8	10	7	5	10
14. 海の豊かさを守ろう	6	4	6	0	1	1	14	6	5	3	10	10	3	12	11	8	16	20	14	5	5	10
15. 陸の豊かさを守ろう	6	3	4	5	1	1	0	6	16	21	0	9	3	10	9	8	17	25	14	12	11	7
16. 平和と公正をすべての人に	6	6	8	9	3	5	4	9	7	6	10	4	14	2	6	0	10	8	10	7	11	3
17. パートナリーシップで目標を達成しよう	1	2	0	2	1	10	0	1	0	0	0	1	0	1	4	1	1	3	0	0	0	0
18. 達成度が低いと思うものはない	3	3	1	0	8	0	0	5	0	0	0	3	7	2	0	1	1	3	1	3	0	7
無回答	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[3位]

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中央・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	5	6	8	5	3	3	6	8	7	9	0	2	7	1	2	1	6	5	7	7	11	20
2. 飢餓をゼロに	5	4	6	9	3	2	8	4	2	3	0	4	0	5	4	6	5	5	5	5	0	3
3. すべての人に健康と福祉を	6	7	8	5	7	11	0	3	7	3	20	4	10	3	6	5	4	0	5	9	5	10
4. 質の高い教育をみんなに	5	5	6	2	5	1	0	12	11	12	10	4	3	5	2	4	7	5	8	5	21	7
5. ジェンダー平等を実現しよう	3	3	3	2	4	6	6	0	5	3	10	3	3	3	0	2	2	3	2	0	5	0
6. 安全な水とトイレを世界中に	7	6	7	5	6	3	6	10	7	9	0	6	3	7	6	8	9	8	9	3	11	13
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	6	6	8	9	6	5	4	0	7	6	10	9	7	9	11	2	4	0	5	7	5	3
8. 働きがいも経済成長も	4	5	2	5	9	8	4	5	0	0	0	2	7	1	2	6	2	0	3	1	0	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	3	3	4	2	3	5	2	3	0	0	0	1	0	1	2	0	2	3	1	1	11	3
10. 人や国の不平等をなくそう	7	7	9	9	6	4	8	6	11	12	10	6	10	5	4	5	9	10	9	8	0	10
11. 住み続けられるまちづくりを	5	5	2	7	10	1	2	4	7	6	10	3	3	3	9	8	3	3	3	5	0	0
12. つくる責任つかう責任	6	5	4	5	2	13	10	10	7	6	10	3	3	3	15	10	13	15	13	8	5	3
13. 気候変動に具体的な対策を	10	8	6	14	8	11	12	6	7	6	10	16	14	16	19	17	11	18	9	16	5	10
14. 海の豊かさを守ろう	5	4	6	2	2	4	8	6	7	9	0	6	3	7	4	4	5	10	4	9	0	3
15. 陸の豊かさを守ろう	5	4	6	5	1	1	6	5	2	3	0	12	3	14	6	6	11	10	11	5	5	3
16. 平和と公正をすべての人に	9	10	14	14	6	5	12	10	11	12	10	12	7	13	2	11	5	3	5	4	11	0
17. パートナーシップで目標を達成しよう	3	4	2	2	4	17	2	3	2	3	0	3	3	3	4	4	1	3	1	4	5	0
18. 達成度が低いと思うものはない	3	4	1	0	8	1	2	5	0	0	0	3	7	2	0	1	1	3	1	3	0	7
無回答	2	3	0	0	7	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0

問4-1 あなたがお住まいの国または地域で、17ある目標の中で2030年に達成度が高いと思う目標を3つ選び、高いものから順に1位、2位、3位を、目標の番号でお答えください。

[1位]

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中央・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	6	7	3	9	13	0	4	12	0	0	0	1	0	1	0	4	4	3	5	5	0	3
2. 飢餓をゼロに	11	12	14	7	12	13	6	6	5	6	0	1	3	1	4	11	14	5	17	8	0	7
3. すべての人に健康と福祉を	4	5	4	9	4	13	6	4	9	6	20	2	7	1	2	4	4	5	3	1	16	7
4. 質の高い教育をみんなに	8	9	10	7	6	21	14	8	2	3	0	7	14	5	0	4	5	5	5	16	0	7
5. ジェンダー平等を実現しよう	7	4	4	2	3	13	4	3	7	9	0	14	17	14	11	8	14	20	12	11	0	7
6. 安全な水とトイレを世界中に	10	12	19	9	7	11	10	9	9	12	0	8	3	9	0	7	6	8	5	7	11	10
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	6	4	3	9	5	3	12	4	18	18	20	14	3	17	13	5	10	8	10	7	5	0
8. 働きがいも経済成長も	4	5	2	2	5	10	4	14	0	0	0	9	3	10	4	1	4	0	5	0	5	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	6	6	5	5	7	9	4	1	5	6	0	11	10	11	4	5	8	10	7	4	11	13
10. 人や国の不平等をなくそう	2	2	0	0	4	0	2	0	0	0	0	1	0	2	4	1	1	0	1	0	0	3
11. 住み続けられるまちづくりを	4	4	5	5	5	2	0	1	2	3	0	2	3	2	2	2	3	3	3	4	11	0
12. つくる責任つかう責任	2	3	3	2	2	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	4	0	3
13. 気候変動に具体的な対策を	5	3	1	11	4	1	4	5	20	24	10	8	10	7	11	5	7	10	6	5	11	0
14. 海の豊かさを守ろう	1	1	0	0	2	2	0	1	0	0	0	1	3	1	0	1	1	0	1	0	5	0
15. 陸の豊かさを守ろう	1	1	0	2	1	1	4	4	0	0	0	1	0	1	4	7	1	0	1	0	0	0
16. 平和と公正をすべての人に	1	2	1	0	2	0	0	5	5	3	10	1	3	0	0	0	1	0	1	1	0	3
17. パートナーシップで目標を達成しよう	2	2	1	2	1	1	8	5	7	6	10	2	3	2	0	6	1	0	1	5	0	0
18. 達成度が高いと思うものはない	18	17	27	18	10	0	16	13	11	6	30	15	14	15	40	29	14	23	12	22	26	33
無回答	2	2	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

[2位]

単位: %

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	2	2	3	2	2	0	2	4	0	0	0	0	0	0	6	2	0	3	1	0	3	
2. 飢餓をゼロに	5	6	9	2	6	3	0	5	2	0	10	2	7	1	0	1	6	3	7	4	0	10
3. すべての人に健康と福祉を	7	7	6	2	7	15	12	3	20	24	10	7	10	6	4	4	10	10	10	4	5	3
4. 質の高い教育をみんなに	8	9	12	9	4	15	10	13	2	3	0	9	3	11	4	5	6	10	5	7	11	10
5. ジェンダー平等を実現しよう	6	4	2	2	4	11	6	10	7	6	10	6	7	5	9	10	11	8	12	9	0	0
6. 安全な水とトイレを世界中に	9	8	10	11	6	12	2	9	5	3	10	12	17	10	9	10	10	10	10	8	5	10
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	6	5	2	11	6	9	8	3	11	9	20	9	3	10	2	6	6	8	6	8	0	3
8. 働きがいも経済成長も	5	4	2	5	5	14	2	5	5	6	0	8	3	9	2	4	6	3	7	5	16	10
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	6	7	6	16	6	7	4	9	7	9	0	8	7	8	6	7	5	3	5	4	5	3
10. 人や国の不平等をなくそう	3	3	1	2	5	2	10	1	2	3	0	5	10	4	0	2	3	10	1	3	0	0
11. 住み続けられるまちづくりを	5	6	8	7	5	2	8	8	7	9	0	5	3	5	2	1	5	3	6	1	5	0
12. つくる責任つかう責任	4	4	6	2	2	5	0	3	2	3	0	1	0	2	2	5	5	3	5	1	5	3
13. 気候変動に具体的な対策を	3	3	1	7	5	0	2	6	5	6	0	4	3	4	6	4	2	0	3	4	5	0
14. 海の豊かさを守ろう	1	1	1	0	1	4	0	3	2	0	10	1	0	2	2	2	1	0	1	3	5	0
15. 陸の豊かさを守ろう	1	1	1	0	2	0	0	0	2	3	0	1	3	1	2	1	1	0	1	3	5	3
16. 平和と公正をすべての人に	3	3	2	0	4	2	4	3	5	6	0	3	7	2	2	0	4	10	3	7	5	0
17. パートナーシップで目標を達成しよう	2	2	2	2	2	0	8	4	5	6	0	3	0	4	6	4	2	0	2	7	0	7
18. 達成度が高いと思うものはない	18	17	27	18	10	0	20	13	11	6	30	15	14	15	40	29	14	23	12	22	26	33
無回答	5	7	0	0	18	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

[3位]

単位: %

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米		メキシコ・中米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連		
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	2	2	3	2	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	2	3	0	3	1	5	0	
2. 飢餓をゼロに	3	3	4	0	1	1	10	6	5	6	0	1	3	1	2	2	4	0	5	5	0	10
3. すべての人に健康と福祉を	7	8	7	7	7	18	10	5	0	0	0	4	7	4	4	2	8	3	10	4	0	7
4. 質の高い教育をみんなに	7	6	10	5	4	3	2	1	14	15	10	5	3	5	4	6	13	8	14	1	11	3
5. ジェンダー平等を実現しよう	5	4	3	2	3	13	4	5	9	9	10	8	10	7	6	8	9	10	9	1	5	7
6. 安全な水とトイレを世界中に	6	6	7	7	5	7	4	9	11	9	20	5	3	5	6	5	7	10	6	5	0	3
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	4	3	3	5	3	2	2	5	7	9	0	5	7	5	6	8	5	5	5	8	5	17
8. 働きがいも経済成長も	5	4	5	11	2	7	4	6	5	6	0	7	3	8	0	2	6	8	5	3	5	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	6	5	5	11	4	3	0	13	11	12	10	13	10	14	4	4	9	10	8	5	11	3
10. 人や国の不平等をなくそう	3	2	0	2	3	5	2	4	2	3	0	3	0	4	2	5	4	5	3	12	0	0
11. 住み続けられるまちづくりを	4	5	5	2	4	6	2	3	2	3	0	6	10	5	2	1	2	3	1	3	5	3
12. つくる責任つかう責任	4	4	6	2	2	4	4	5	0	0	0	4	3	5	2	4	3	3	3	4	5	3
13. 気候変動に具体的な対策を	5	4	3	16	4	7	4	9	11	12	10	5	7	5	0	10	3	8	2	7	11	3
14. 海の豊かさを守ろう	1	1	2	2	0	1	0	0	2	3	0	1	0	1	6	0	1	0	1	1	0	0
15. 陸の豊かさを守ろう	2	2	1	0	1	12	2	4	2	3	0	2	0	3	2	2	2	3	1	4	5	0
16. 平和と公正をすべての人に	4	4	5	5	4	2	4	3	5	3	10	5	10	4	9	1	5	3	6	1	5	0
17. パートナーシップで目標を達成しよう	4	4	2	2	3	9	10	6	2	3	0	9	7	9	2	7	3	3	3	12	0	3
18. 達成度が高いと思うものはない	19	18	27	18	11	0	33	13	11	6	30	15	14	15	40	29	14	23	12	22	26	33
無回答	9	14	1	0	36	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

問4-2 あなたがお住まいの国または地域で、17ある目標の中で2030年に達成度が低いと思うものを3つ選び、低いものから順に1位、2位、3位を、目標の番号でお答えください。

【1位】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中央米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	16	12	9	23	11	19	14	18	14	15	10	26	24	26	40	36	13	18	12	30	5	13
2. 飢餓をゼロに	4	3	2	7	4	4	2	4	0	0	0	1	3	1	9	5	3	8	2	11	11	7
3. すべての人に健康と福祉を	2	2	1	0	4	2	2	3	5	6	0	2	0	3	0	5	1	3	0	4	0	3
4. 質の高い教育をみんなに	4	5	4	9	7	3	0	0	2	3	0	3	0	4	4	6	2	3	1	1	16	0
5. ジェンダー平等を実現しよう	8	11	20	5	8	2	2	5	2	3	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	5	3
6. 安全な水とトイレを世界中に	2	2	1	2	4	4	0	3	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	1	4	0	13
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	5	6	7	2	5	13	6	5	7	9	0	1	3	1	2	0	5	5	5	5	11	0
8. 働きがいも経済成長も	5	7	9	5	7	1	6	1	7	6	10	0	0	0	2	4	3	0	4	4	5	0
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	2	2	2	2	3	1	0	0	0	0	0	1	0	2	2	2	1	0	1	4	0	3
10. 人や国の不平等をなくそう	8	7	5	14	5	14	12	12	18	21	10	10	14	9	2	7	13	10	14	4	0	10
11. 住み続けられるまちづくりを	3	3	1	0	5	7	2	0	9	12	0	2	7	1	2	2	3	0	3	4	0	0
12. つくる責任つかう責任	5	4	2	7	5	1	2	6	9	9	10	12	3	14	2	5	12	10	12	7	0	10
13. 気候変動に具体的な対策を	12	12	19	5	4	11	37	9	7	3	20	19	24	18	6	2	19	18	19	3	5	3
14. 海の豊かさを守ろう	4	4	4	11	4	2	0	5	9	6	20	4	3	5	2	5	7	3	8	3	0	3
15. 陸の豊かさを守ろう	3	2	1	2	2	1	2	9	5	0	20	3	3	3	9	5	11	20	8	3	0	0
16. 平和と公正をすべての人に	6	6	6	5	3	16	12	8	2	3	0	8	7	8	2	10	3	0	4	5	32	20
17. パートナーシップで目標を達成しよう	1	2	2	0	2	0	0	5	0	0	0	1	3	0	2	2	0	0	0	0	5	0
18. 達成度が低いと思うものはない	6	7	5	2	11	0	0	8	5	6	0	4	3	5	9	2	4	5	4	8	5	10
無回答	2	3	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

【2位】

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中央米・カリブ諸国	南米	西欧		アフリカ	中東	東欧・旧ソ連	
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	6	5	7	14	2	5	6	5	5	6	0	9	7	10	13	6	6	15	3	17	16	3
2. 飢餓をゼロに	7	5	3	11	3	7	14	10	5	6	0	15	14	15	11	17	5	8	4	13	16	3
3. すべての人に健康と福祉を	4	4	5	9	3	1	0	0	0	0	0	5	3	5	4	5	4	0	5	5	5	0
4. 質の高い教育をみんなに	4	4	4	2	5	5	2	4	2	0	10	1	0	1	4	11	2	3	1	4	0	3
5. ジェンダー平等を実現しよう	6	7	10	5	4	7	10	5	7	9	0	1	0	2	6	4	4	3	5	4	5	7
6. 安全な水とトイレを世界中に	2	2	1	2	3	2	6	6	5	6	0	1	3	1	2	2	0	0	0	8	5	0
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	5	6	9	5	4	4	2	4	9	12	0	1	7	0	4	1	5	0	6	7	5	10
8. 働きがいも経済成長も	6	8	10	0	9	0	8	5	2	3	0	4	0	5	4	5	3	3	3	5	5	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	3	3	2	0	5	3	2	3	2	3	0	1	0	2	0	1	3	0	3	1	5	3
10. 人や国の不平等をなくそう	9	8	8	11	8	8	8	9	11	9	20	11	10	11	11	7	9	10	9	8	5	13
11. 住み続けられるまちづくりを	5	4	3	5	4	1	2	6	14	12	20	4	3	5	4	8	8	8	8	11	5	0
12. つくる責任つかう責任	6	4	3	11	3	2	8	9	9	9	10	15	21	14	4	8	16	15	16	1	5	3
13. 気候変動に具体的な対策を	7	7	12	5	3	10	10	3	5	3	10	6	0	8	9	5	6	3	7	1	5	17
14. 海の豊かさを守ろう	7	8	5	2	4	37	10	12	7	6	10	5	3	5	6	2	10	13	10	1	5	3
15. 陸の豊かさを守ろう	5	3	4	7	3	0	2	5	9	9	10	9	17	6	4	6	11	18	9	1	0	3
16. 平和と公正をすべての人に	5	5	5	5	3	9	6	5	2	0	10	5	7	5	4	7	4	0	5	4	5	10
17. パートナーシップで目標を達成しよう	2	2	2	5	3	2	2	1	2	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	7
18. 達成度が低いと思うものはない	6	7	5	2	12	0	0	8	5	6	0	4	3	5	9	2	4	5	4	8	5	10
無回答	5	7	0	0	19	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0



**【3位】**

単位: %

	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中央米・カリブ諸国	南米	西欧			アフリカ	中東	東欧・旧ソ連
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 貧困をなくそう	6	5	7	0	2	10	6	4	16	15	20	9	17	7	6	7	3	3	3	7	5	3
2. 飢餓をゼロに	3	2	2	2	1	2	8	3	5	6	0	5	3	5	2	7	2	3	2	7	5	3
3. すべての人に健康と福祉を	3	3	4	2	2	3	0	3	2	0	10	5	3	5	9	5	1	0	1	7	0	7
4. 質の高い教育をみんなに	4	3	3	2	4	2	4	3	2	0	10	2	3	2	11	16	4	3	5	3	0	7
5. ジェンダー平等を実現しよう	5	6	10	7	4	0	12	3	2	3	0	6	7	5	0	2	4	0	5	5	11	7
6. 安全な水とトイレを世界中に	3	3	2	7	2	8	0	5	7	3	20	3	7	2	2	6	5	10	4	0	0	3
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに	5	6	7	2	3	9	6	8	0	0	0	3	3	3	0	5	5	5	5	5	5	10
8. 働きがいも経済成長も	6	6	10	7	2	2	14	5	5	3	10	2	3	2	9	7	4	3	4	8	5	3
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	3	3	4	2	4	0	6	0	2	3	0	0	0	0	2	1	1	0	1	9	0	0
10. 人や国の不平等をなくそう	9	8	10	16	6	7	12	6	16	18	10	12	3	15	11	10	9	8	9	4	16	7
11. 住み続けられるまちづくりを	5	4	5	7	2	5	2	5	7	6	10	8	10	7	4	6	9	15	7	5	5	10
12. つくる責任つかう責任	6	5	3	16	4	5	2	13	14	18	0	10	14	9	6	5	11	15	10	5	11	0
13. 気候変動に具体的な対策を	7	7	8	7	3	13	4	12	2	3	0	5	7	5	6	4	11	13	10	11	5	13
14. 海の豊かさを守ろう	5	4	4	2	2	7	10	10	5	6	0	5	7	5	4	4	9	5	10	1	11	0
15. 陸の豊かさを守ろう	5	4	4	2	3	6	6	5	7	9	0	4	0	5	11	2	9	3	11	7	5	0
16. 平和と公正をすべての人に	7	6	6	14	4	13	6	6	5	3	10	13	7	15	6	8	7	10	6	9	5	13
17. パートナーシップで目標を達成しよう	3	3	3	2	3	7	0	3	0	0	0	2	0	3	2	2	3	3	3	0	5	3
18. 達成度が低いと思うものはない	7	8	5	2	12	1	0	8	5	6	0	4	3	5	9	2	4	5	4	8	5	10
無回答	9	14	0	0	37	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

**【対象者属性】**

組織	全世界	アジア(全)							オセアニア			北米			メキシコ・中央米・カリブ諸国	南米	西欧			アフリカ	中東	東欧・旧ソ連
		日本	インド	中国	台湾	韓国	アジア(日、印、中、台、韓以外)	オーストラリア	オセアニア(豪以外)	カナダ	米国	英国	西欧(英以外)									
有効回答者数	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
1. 中央政府	5	4	1	11	1	19	4	6	11	12	10	4	3	4	13	12	6	8	6	4	26	7
2. 地方自治体	6	7	6	0	8	18	4	1	0	0	0	1	0	2	4	4	5	0	7	0	0	3
3. 大学・研究機関	36	34	62	25	15	20	8	27	41	38	50	45	41	46	40	31	40	38	40	29	53	47
4. NGO/NPO	18	12	5	39	3	19	65	46	18	15	30	22	7	25	30	40	25	30	24	49	11	40
5. 企業	22	32	8	2	68	22	4	8	9	12	0	6	17	3	0	4	5	5	5	7	5	3
6. ジャーナリズム	1	1	3	0	1	0	0	0	2	3	0	6	3	7	2	0	1	0	1	0	0	0
7. その他	11	9	15	23	4	1	12	12	18	21	10	16	28	13	11	10	18	20	17	11	5	0
無回答	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

**年代**

単位: %

	[1805]	[1180]	[455]	[44]	[450]	[104]	[49]	[78]	[44]	[34]	[10]	[139]	[29]	[110]	[47]	[83]	[187]	[40]	[147]	[76]	[19]	[30]
20代	12	18	1	11	36	20	22	4	0	0	0	2	10	0	4	4	1	0	1	5	5	0
30代	22	26	2	23	49	37	24	29	2	0	10	5	0	6	32	23	11	8	12	21	21	13
40代	16	14	14	20	9	23	22	26	11	6	30	10	7	11	15	29	20	10	22	22	21	37
50代	21	18	28	27	5	16	29	26	27	26	30	15	3	18	26	22	33	33	33	32	32	23
60代	17	13	30	9	0	4	2	12	36	38	30	33	41	31	21	18	24	40	19	12	21	20
70代以上	12	10	25	9	0	0	0	4	23	29	0	35	38	34	2	5	12	10	12	8	0	7
無回答	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

有効回答/無回答 の定義

有効回答=シングルアンサー、個数指定のリミテッドアンサーなどにおいて、制限内の回答数のものを有効とし、制限数オーバーの回答数のものを無効とした。

無回答=その設問に関して回答条件者にもかかわらず回答がなかった場合を無回答とした。

## VI. 調査票

### 問1 人類存続の危機に対する認識 - 環境危機時計<sup>®</sup>

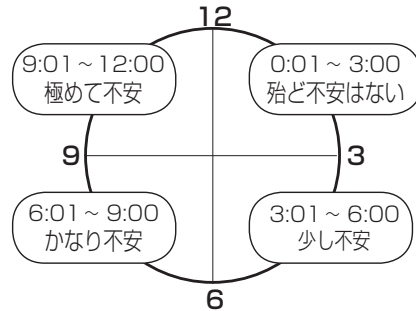
別紙の表1は“地球環境の変化を示す項目”です。地球全体の問題を念頭に置きながら、あなたがお住まいの国または地域における環境問題を考える上で重要な項目を3つ選んで1位～3位の順位付けをし、それぞれ時計の針に例えて0:10～12:00の範囲で〇〇時〇〇分と教えてください。時刻は便宜上、10分単位でご記入下さい。

#### 危機時刻の決定法について

1位から3位の時刻の加重平均(1位:50%、2位:30%、3位:20%)として環境危機時計<sup>®</sup>の時刻を決定します。回答例の場合、8時43分となります。

----- 回答例 -----

項目番号	時刻
1位 ( 1 )	9 時 30 分
2位 ( 5 )	7 時 40 分
3位 ( 3 )	8 時 20 分



----- 回答欄 -----

項目番号	時刻
1位 ( )	時 分
2位 ( )	時 分
3位 ( )	時 分

問2 環境問題への取り組みに改善の兆しは見られますか。2015年にパリ協定、SDGsが採択される以前と比較して、以下の3つの観点からお答えください。

問2-1 脱炭素社会への転換は進んでいると思いますか。

	確実に 進んでいる	どちらかといえば 進んでいる	どちらとも いえない	どちらかといえば 進んでいない	全く 進んでいない
1. 一般の人々の意識	A	B	C	D	E
2. 政策、法制度	A	B	C	D	E
3. 社会基盤 (資金・人材・技術・設備)	A	B	C	D	E

問2-2 改善の兆しが見られることを、表1の“地球環境の変化を示す項目”から1つ選んでお答えください。

改善の兆しがある項目の番号：( )  全く改善の兆しはない

	改善されている	どちらかといえば 改善されている	どちらとも いえない	どちらかといえば 改善されていない	全く 改善されていない
1. 一般の人々の意識	A	B	C	D	E
2. 政策、法制度	A	B	C	D	E
3. 社会基盤 (資金・人材・技術・設備)	A	B	C	D	E

別紙の図1 SDGs (持続可能な開発目標) についての質問にお答えください。

**問 3-1** あなたが日々の生活で、関心を持っていることを 17 ある目標の中から 3 つ選び、関心が高いものから順に 1 位、2 位、3 位を番号でお答えください。該当するものが無い場合は、□にチェックをいれてください。

1 位 ( )      2 位 ( )      3 位 ( )       関心を持っているものはない

**問 3-2** あなたが世界の問題として、関心が高いことを 17 ある目標の中から 3 つ選び、関心が高いものから順に 1 位、2 位、3 位を番号でお答えください。関心が高いものが無い場合は、□にチェックをいれてください。

1 位 ( )      2 位 ( )      3 位 ( )       関心が高いものはない

**問 3-3** 問 3-1、問 3-2 の回答についてご意見があればお書きください。(文字はできるだけはっきり書いてください。)

---

---

---

**問 4-1** あなたがお住まいの国または地域で、17 ある目標の中で 2030 年に達成度が高いと思う目標を 3 つ選び、高いものから順に 1 位、2 位、3 位を、目標の番号でお答えください。達成度が高いと思うものが無い場合は、□にチェックをいれてください。(問 4-1 と問 4-2 で同じ目標を選んだ場合、2 問とも回答は無効になります。)

1 位 ( )      2 位 ( )      3 位 ( )       達成度が高いと思うものはない

**問 4-2** あなたがお住まいの国または地域で、17 ある目標の中で 2030 年に達成度が低いと思うものを 3 つ選び、低いものから順に 1 位、2 位、3 位を、目標の番号でお答えください。達成度が低いと思うものが無い場合は、□にチェックをいれてください。

1 位 ( )      2 位 ( )      3 位 ( )       達成度が低いと思うものはない

**問 4-3** 問 4-1、問 4-2 の回答についてご意見があればお書きください。(文字はできるだけはっきり書いてください。)

---






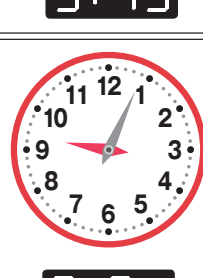
---

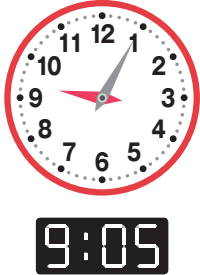


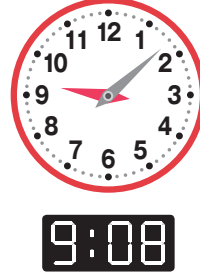

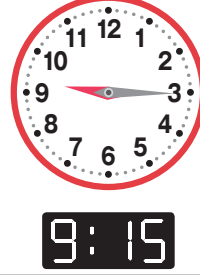
---


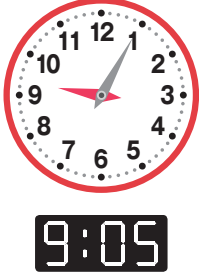




## 参考2：環境危機時計<sup>®</sup>の時刻の推移





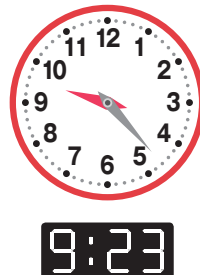

時計の色は危機意識を表す。



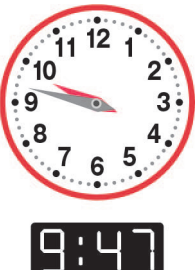



■：極めて不安、■：かなり不安、■：少し不安、■：殆ど不安はない

1992		日本	7:38	世界平均	7:49
		アジア	7:39	西欧	8:54
		オセアニア	9:58	アフリカ	8:10
		北米	8:35	中東	8:10
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	8:57	東欧・旧ソ連	9:27
1993		日本	7:33	世界平均	8:19
		アジア	8:17	西欧	9:02
		オセアニア	8:23	アフリカ	8:43
		北米	8:58	中東	8:12
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	8:37	東欧・旧ソ連	7:02
1994		日本	8:01	世界平均	9:47
		アジア	8:26	西欧	9:35
		オセアニア	8:53	アフリカ	9:14
		北米	9:07	中東	—
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:37	東欧・旧ソ連	8:10
1995		日本	8:08	世界平均	8:49
		アジア	8:27	西欧	9:02
		オセアニア	9:44	アフリカ	9:33
		北米	8:52	中東	9:09
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:23	東欧・旧ソ連	9:29
1996		日本	8:51	世界平均	9:13
		アジア	9:00	西欧	9:46
		オセアニア	9:43	アフリカ	9:25
		北米	9:30	中東	8:30
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:28	東欧・旧ソ連	9:12
1997		日本	8:42	世界平均	9:04
		アジア	8:49	西欧	9:53
		オセアニア	8:52	アフリカ	9:15
		北米	9:09	中東	9:33
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:26	東欧・旧ソ連	9:37


1998		日本	9:01	世界平均	9:05
		アジア	9:01	西欧	9:37
		オセアニア	9:34	アフリカ	9:08
		北米	8:40	中東	8:47
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:04	東欧・旧ソ連	9:44
1999		日本	9:07	世界平均	9:08
		アジア	9:14	西欧	8:46
		オセアニア	8:52	アフリカ	9:13
		北米	9:03	中東	9:32
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:14	東欧・旧ソ連	9:21
2000		日本	8:56	世界平均	8:56
		アジア	9:00	西欧	8:46
		オセアニア	8:31	アフリカ	9:17
		北米	8:49	中東	9:38
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	8:52	東欧・旧ソ連	8:21
2001		日本	9:04	世界平均	9:08
		アジア	9:04	西欧	8:58
		オセアニア	8:58	アフリカ	9:37
		北米	9:54	中東	9:01
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:00	東欧・旧ソ連	8:17
2002		日本	9:18	世界平均	8:05
		アジア	9:10	西欧	8:44
		オセアニア	9:22	アフリカ	9:29
		北米	8:23	中東	8:02
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:22	東欧・旧ソ連	9:28
2003		日本	9:20	世界平均	9:15
		アジア	9:25	西欧	8:52
		オセアニア	9:37	アフリカ	9:22
		北米	9:03	中東	8:52
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:19	東欧・旧ソ連	9:02

2004		日本	9:06	世界平均	9:08
		アジア	9:14	西欧	8:56
		オセアニア	9:08	アフリカ	9:04
		北米	9:14	中東	8:41
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:12	東欧・旧ソ連	8:30
2005		日本	9:07	世界平均	9:05
		アジア	9:15	西欧	8:43
		オセアニア	9:18	アフリカ	9:03
		北米	8:54	中東	9:18
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:08	東欧・旧ソ連	8:26
2006		日本	9:15	世界平均	9:17
		アジア	9:15	西欧	9:08
		オセアニア	9:18	アフリカ	9:32
		北米	9:18	中東	10:05
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:31	東欧・旧ソ連	9:07
2007		日本	9:34	世界平均	9:31
		アジア	9:27	西欧	9:23
		オセアニア	10:27	アフリカ	10:02
		北米	9:40	中東	9:41
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:38	東欧・旧ソ連	9:20
2008		日本	9:42	世界平均	9:33
		アジア	9:23	西欧	9:44
		オセアニア	10:34	アフリカ	10:31
		北米	10:13	中東	9:24
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:49	東欧・旧ソ連	9:37
2009		日本	9:08	世界平均	9:22
		アジア	9:07	西欧	9:55
		オセアニア	10:10	アフリカ	10:15
		北米	10:01	中東	9:42
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:28	東欧・旧ソ連	10:00

2010		日本	9:09	世界平均	9:19
		アジア	9:06	西欧	9:45
		オセアニア	10:29	アフリカ	10:24
		北米	10:13	中東	10:47
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:48	東欧・旧ソ連	9:47
2011		日本	8:46	世界平均	9:01
		アジア	8:48	西欧	9:28
		オセアニア	10:06	アフリカ	9:09
		北米	9:35	中東	10:24
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:18	東欧・旧ソ連	9:13
2012		日本	9:14	世界平均	9:23
		アジア	9:08	西欧	9:55
		オセアニア	10:14	アフリカ	10:04
		北米	9:54	中東	9:38
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	10:00	東欧・旧ソ連	9:12
2013		日本	9:05	世界平均	9:19
		アジア	9:08	西欧	9:40
		オセアニア	10:01	アフリカ	9:42
		北米	10:16	中東	9:08
		メキシコ・中南米・カリブ諸国	9:46	東欧・旧ソ連	9:48
2014		日本	9:04	南米	9:23
		アジア	9:15	西欧	9:33
		オセアニア	10:08	アフリカ	9:09
		北米	9:55	中東	9:21
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:12	東欧・旧ソ連	8:59
2015		日本	9:09	南米	9:54
		アジア	9:15	西欧	9:42
		オセアニア	10:06	アフリカ	9:00
		北米	10:01	中東	9:10
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:47	東欧・旧ソ連	8:51

2016		日本	9:03	南米	9:48
		アジア	9:18	西欧	9:47
		オセアニア	10:01	アフリカ	9:09
		北米	9:58	中東	10:06
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:38	東欧・旧ソ連	8:51
2017		日本	9:11	南米	9:32
		アジア	9:25	西欧	9:45
		オセアニア	10:13	アフリカ	9:12
		北米	10:08	中東	9:05
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:19	東欧・旧ソ連	8:47
2018		日本	9:31	南米	9:24
		アジア	9:48	西欧	10:04
		オセアニア	10:03	アフリカ	9:28
		北米	10:11	中東	9:30
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:10	東欧・旧ソ連	8:42
2019		日本	9:39	南米	9:38
		アジア	9:38	西欧	10:06
		オセアニア	10:31	アフリカ	8:59
		北米	10:30	中東	9:45
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:36	東欧・旧ソ連	9:13
2020		日本	9:46	南米	9:29
		アジア	9:44	西欧	9:59
		オセアニア	10:20	アフリカ	8:34
		北米	10:33	中東	9:35
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:38	東欧・旧ソ連	9:30
2021		日本	9:36	南米	9:35
		アジア	9:40	西欧	10:07
		オセアニア	10:20	アフリカ	8:33
		北米	10:03	中東	9:22
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:35	東欧・旧ソ連	9:22



2022		日本	9:33	南米	9:43
		アジア	9:25	西欧	10:09
		オセアニア	10:08	アフリカ	9:01
		北米	10:17	中東	9:35
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:32	東欧・旧ソ連	9:37
2023		日本	9:31	南米	9:22
		アジア	9:21	西欧	10:56
		オセアニア	10:21	アフリカ	8:57
		北米	10:21	中東	9:18
		メキシコ・中米・カリブ諸国	9:58	東欧・旧ソ連	10:01

第 32 回 地球環境問題と人類の存続に関するアンケート  
調査報告書

---

発行日 2023年9月  
制作・発行 公益財団法人 旭硝子財団  
〒102-0081 東京都千代田区四番町 5-3  
サイエンスプラザ 2F  
TEL (03) 5275-0620 FAX (03) 5275-0871

\*本報告書に関するお問い合わせは  
当財団（担当：田沼）まで  
ご連絡下さい。





**公益財団法人 旭硝子財団**

〒102-0081 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ2F

Phone 03-5275-0620 Fax 03-5275-0871

E-Mail [post@af-info.or.jp](mailto:post@af-info.or.jp)

URL <https://www.af-info.or.jp>